臺灣日日新報　（夕刊）
四月四日
夕刊定價一部[illegible]錢
發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社 [illegible] 大阪支局 東京支局

十六議案を可決し 全島實業大會終る

實行委員十二名を指名

第十六回全島實業大會第二日は前日の委員會に引續き三日午前九時半より[illegible]に於て木下[illegible]、今川[illegible]知事、中田[illegible]等臨席を始め松岡市尹、[illegible]、長谷川[illegible]、畑山[illegible]、西川、小島[illegible]會員等[illegible]名出席するや直ちに

開會を宣し小西氏前日同樣議長席に着き、前回の大會主催地代表古賀三千人氏の前回決議事項報告ありて前日の委員會にて可決された各地提出の議案に入り、各地の代表委員諸氏は熱心なる態度を以て[illegible]提案理由の說明に努め各議案[illegible]を以て第十六議案全部を[illegible]一致[illegible]に議決され實行委員の選定は全會一致議長の指名に一任されたので小西議長より直ちに[illegible]、[illegible]氏、臺北商工會[illegible]太郎、木村泰治、三卷俊夫三氏、同實業會中辻喜次郎氏、花蓮港商工會梅野[illegible]氏、高雄商工會古賀三千人氏、臺南商工會佐々木紀綱氏、臺中實業協會坂本素魯哉氏、嘉義商工會眞木勝太氏、同商業協會陳際唐氏合計十二名を指名それより各地委員を代表して古賀三千人氏の主催地に對する挨拶、小西議長の次回開會地の

挨拶ありて午後一時半大會を閉會、一同[illegible]にて[illegible]記念撮影を爲し同二時半より[illegible]に分れ[illegible]、市內[illegible]所及[illegible]等の視察を遂げ同六時半よりは公會堂に於ける[illegible]の祝宴に臨み[illegible]裡に[illegible]を以て同十一時散會した（其他委員會に於て可決された各地の提案に[illegible]）

決議された各地の提案

二、全島實業大會決議事項實施方請願の件
イ、第十一回大會決議　[illegible]促成の件
ロ、第十三回大會決議　[illegible]開發に關する鐵道敷設と森林[illegible]の件
ハ、第十五回大會決議　[illegible]自動車道路完成の件
以上三件は[illegible]氏の說明に依り可決
ニ、本島[illegible]方請願の件　臺北市[illegible]氏の說明に依り可決
ホ、[illegible]法及信託法の[illegible]行促進方請願の件　臺北[illegible]氏說明、可決
ヘ、[illegible]促進の件　大[illegible]氏說明、可決

一、公營拓殖株式會社創立促進要望の件　臺南小松氏說明、可決
二、臺中州下に於ける[illegible]地に[illegible]促進方建議の件　[illegible]氏說明、可決
[illegible]の件　[illegible]氏說明、可決
[illegible]の件　北斗[illegible]氏說明、可決
[illegible]、內臺航空[illegible]實現の件　臺中[illegible]氏說明、可決
一、[illegible]企業[illegible]及[illegible]の件　臺[illegible]氏說明、可決
三、本線急行列車[illegible]の件　[illegible]氏說明、可決
四、全島實業大會會則[illegible]の件　[illegible]氏の說明と[illegible]の[illegible]委員中に本島人も[illegible]せられたしとの意見ありて可決
[illegible]は議長の指名に[illegible]十二名の實行委員に於て[illegible]に決定
五、保險會社の[illegible]の件　[illegible]氏說明、可決
六、本島商工業の發展と[illegible]の確立を期する爲め國防上の見地より少くとも一個師團以上の[illegible]増設方要望の件　[illegible]氏說明、可決
七、自動車運轉手[illegible]全島共通[illegible]
八、[illegible]氏說明、可決
[illegible]
九、[illegible]施行要望の件　[illegible]氏說明、可決
十、臺灣に都市計畫法實施方請願の件　臺南[illegible]氏說明、可決
十一、本島商工業の[illegible]の件　[illegible]氏說明、可決
十二、[illegible]氏說明、可決
十三、阿里山國立公園設定方請願の件　[illegible]氏說明、可決
十四、[illegible]を中心とする國立公園設定方請願の件　花蓮港[illegible]氏說明、可決
十五、營業稅法改正及[illegible]の件　嘉義[illegible]氏の說明、[illegible]氏の[illegible]會の決議を[illegible]に[illegible]
十六、[illegible]へ實業視察團派遣方[illegible]の件　嘉義林木根氏說明、可決

今川知事の 招宴

今川臺北州知事は三日午後七時より[illegible]に[illegible]第十六回全島實業大會代表委員百餘名を[illegible]に招待した[illegible]が定刻一同入場するや直ちに[illegible]の[illegible]「都[illegible]」の[illegible]後[illegible]にて今川知事の挨拶、後[illegible]の[illegible]あり、[illegible]和氣[illegible]に散會した

その日その日

○ゼネバの認識不足ばかりを責められない、日本國民としても反省したいもの
○定評は誰にも解らぬものだ、反省あるところ常に進步あり矣
○三井や三菱の財閥が滿洲に資本的進出を圖る事は軍部なんかが好い顏をしない筈
○でもイザ金となると[illegible]に頼らねばならぬ國家的事業として[illegible]
○民意の自由[illegible]もの[illegible]一番[illegible]實業大會の[illegible]見のみは光つてゐた
○就職難を喞つ前に、天は自ら助ける者を助けるの哲理を體れ
○時代も急テンポ、人の氣も短かくなつてる、南式スピード狀治か
○安全第一が置き忘れられて時に不慮の椿事をかもす、お互ひにもつと氣を付けたい
○だがソレも「あなたまかせ」の[illegible]的「硬說」づくめ、も少し積極的に[illegible]出しても好い様だ

關稅改正は 保護關稅主義

政府の最高方針決定

【東京四日發電通】金本位停止後の國內產業の立直しと國際收支の均衡を得るためには關稅の[illegible]改正を基本條件とすると云ふ立場から過般來[illegible]に於て關稅の大改正の根本方針を決定し、來議會に提出するに決したが改正の[illegible]關係りに[illegible]に[illegible]るため政府の最高方針を決定し近く[illegible]あり、大[illegible]、[illegible]、商工三省の政務官は二日午後一時[illegible]に協議を行つた、その結果次の如き結論に達した

一、改正基礎方針　現內閣の所業五ケ年計畫進行に緊密なる連繫を持たしめる事を根幹とし國防、產業、國民經濟の見地に立つて保護關稅主義を實施すること

二、改正方法　（イ）金本位離脫に依る物價騰貴のため從量稅と從價稅とが著しく不均衡となつてゐるので先づ之が均衡を圖ると共に從價、從量稅の稅率を引上ぐ卽ち[illegible]に依つて從量稅の負擔が輕くなつてゐるので之が半分の引上を行つて從價稅との均衡を圖つた上で保護關稅を確立する（ロ）[illegible]の如く內外價格の變動多き際は緊急の措置として[illegible]に必要なるが故に從量稅の引上に[illegible]度を適用す

總督八日から 地方初巡視

東部から西部へ 十九日午後歸北

南總督は來る八日から地方初巡視を行ふが日程は左の如く決定、隨行者は堀田交通局總長、友部警務局長（八日より十三日まで）小濱內務局長（十四日より十九日まで）[illegible]秘書官（八日より十二日まで）池田秘書官（十四日より十九日まで）能[illegible]小川國、吉田技手、[illegible]下[illegible]同[illegible]である、堀田交通局總長は東部を、小濱內務局長は西部を總督一行に加つて初の視察を行ふものである又[illegible]秘書官は能[illegible]氏の事務の都合と池田秘書官の健康の都合で能[illegible]氏が東部を池田氏が西部を隨行することとなつたものである

△八日　午前八、四六臺北發、午後○、[illegible]蘇澳着（[illegible]）同一、三○同發、午後六、三○花蓮港着（泊）
△九日　午後三、三○花蓮港發（出發前諸視察行事を行ふ）午後七、二○玉里着（泊）
△十日　午前八、四○玉里發、同一一、○八臺東着、午後○、[illegible]同發、同一、四○臺東着（諸視察行事を行ふ）（泊）
△十一日　午前九、○○臺東發、再武[illegible]着（諸視察行事を行ふ）午後四、○○知本着（泊）
△十二日　午前七、○○知本發、午後七、○○四重溪着（泊）
△十三日　午前九、三○四重溪發、正午潮州着發、午後○、四一屏東着、同二、五五同發、同三、四四高雄着（泊）
△十四日　高雄滯在（諸視察行事を行ふ）（泊）
△十五日　午前九、一二三高雄發、同一○、二九臺南着（諸視察行事を行ふ）（泊）
△十六日　午前九、○五臺南發、同一一、一三[illegible]水着、午後一一、二一同發、同○、二九水裡坑着、同一、三○水社着（泊）
△十七日　午前七、○○水社發、同七、二○魚池着發、同八、四七外車埕着、同九、三一同發、同一○、三七二水着、同一一、一四同發、午後○、一四臺中着（諸視察行事を行ふ）（泊）
△十八日　午前八、五二臺中發、同一○、五八造橋着發、正午銅水着、午後二、○○銅水發、午後二、五○造橋着、同三、三三新竹着（諸行事を行ふ）（泊）
△十九日　午後二、二六發（出發前視察を行ふ）同三、五五臺北着

太倉方面で 支那軍同志討

直系軍に有利

【上海三日發電通】去る三十一日太倉全殺の支那軍の中に同志討ち起り一日夜より二日朝にかけ双方[illegible]で銃砲戰は我兵驗は上海を手中に[illegible]めんとする蔣介石直系軍と[illegible]の第四十七師が第十九路軍第七十三師に同地明渡しと武裝解除を要求せるに端を發したもので、形勢は上官[illegible]軍が有利で二日朝來第十九路軍は昆山方面に退却を開始したとの報あり

獨前皇太子 國粹社會黨支持

政界に衝動を與ふ

【ベルリン三日發電通】四月十日に迫つた次期大統領選擧の第二回投票を前にして前ドイツ皇太子は公然ドイツ國粹社會黨を支持する旨の聲明書を三日發表しドイツ政界に異常のセンセイションを捲き起した、尤も前皇太子は嚴てより國粹社會黨の共鳴者として知られてゐるが公然の發表は之が最初でヒットラー氏とホーヘンツオルレン家との緊密を示すものである

政治經濟 特別調査

民政黨で委員 會を設置

【東京二日發電通】民政黨は時代に適應する新政策樹立のため二日臨時總務會、政調會、政務調査會を[illegible]大會、[illegible]より「現內閣の金[illegible]止に依りその後[illegible]分不可能となつたから、我黨は之に適應して各般の政策を再吟味し、新政策を樹立し、現內閣成立後[illegible]しつつある國民生活更生の新氣運を開拓せねばならぬ」旨を述べ、之に基き政治經濟特別調査會を設くることとし、總裁より政治經濟部委員に[illegible]小川鄕太郎氏以下七名を[illegible]指名した

朝日丸より（來航）

好天氣にて風波なく穩かなれど霧深し五日午前十一時基隆港外着の豫定（基隆無線四日受信）

人事

▲木間[illegible]氏（澎湖廳長）出府中のところ四日歸任
▲施坤[illegible]氏（日[illegible]支社理事）三日來北滯在
▲中山治三郎氏（南洋倉庫專務）三日來臺（鐵道ホテル）
▲京干城夫氏（臺灣製糖營業部長）夫人同氣臺北醫院へ入院の爲め四日同伴來北（[illegible]）
▲本間[illegible]氏（臺灣製糖[illegible]部長）三日來北（[illegible]）
▲安藤昌三郎氏（日本[illegible]技師）三日來北（[illegible]）
▲川村[illegible]氏（臺南辯護士）四日來北（[illegible]）
▲兒玉[illegible]長　出府中の所四日歸東
▲村[illegible]氏　[illegible]町二[illegible]番地へ轉居

無絃琴

▲臺北青年訓練所が大變な人氣の下に臺北でも開所式を行つたが「青訓」がこんなに人氣を呼ぶに至つた理由については世間でも[illegible]と考へる必要がある、田舍にも是非訓練所を設けてほしいとか、本島人靑年も入れてくれとか隨分熱心な希望が到る處に溢れてゐるやうだ▲この訓練を受けて置くと兵役についた場合在營期間が多少短くなるのは事實だが、單にそれだけで此の人氣を呼ぶわけでもないやうだ▲內地などでも此の頃は青年たる者は必ず「青訓」を受けて置かねばならぬことになつてゐるらしい、臺北の訓練所の留田少佐の話など聞いても內地の會社などで靑年を使ふ場合、靑訓を受けた者と受けぬ者とでは給料において二十パーセント以上の差異があるので今日では何處の就職上の一つの條件になつてゐるといふ、或る株式會社などでは靑訓出だけを採用してゐるさうだがトテモ素晴らしい鍛き振りだといふ▲六、七年の長期に亙つて身體の練り精神的[illegible]をやり訓練上の修養をも積むのだから之を受けた者と受けぬ者との仕事のやり振り違ふのは當然だらう、何しろ青訓の人氣は時局柄もあらうが昭和青年の心理の動き具合が判つて頗る嬉しい▲本年は臺灣も櫻の開花が遲れてゐるらしいが草山の大和櫻も今が丁度見頃、之では內地と少しも違ひはない、草山の溫泉クラブの庭に三本の可なり大きな內地櫻は三日の[illegible]が滿開であつたが草山には[illegible]山櫻の木が植てあり將來同地は臺灣北部の大和櫻の名所となることだらう

協定實行監視の 國際聯合委員會

內定したその顏觸

【南京四日發聯合】日支停戰會議の協定實行を監視すべき國際聯合委員會の顏觸れは左の如く內定した
▲日本側　重光公使、植田中將
▲支那側　外交次長郭泰祺、十九路軍參謀長黃強
▲各國側　英國公使ランプソン氏、英公使館附武官バダム・スーヒル大佐、米國公使ジョンソン氏、米國公使館附武官ドライスデイル中佐、佛國公使ウイルデン氏、佛國公使館附武官ボナヴィ大佐、伊太利公使チアノ伯、伊太利公使館附武官ラッチニー大佐

小委員會 協議內容

【上海三日發電通】二日の小委員會では我軍の撤收時期に關し協議し前回の會議で一致を見なかつた閘北[illegible]に對し前回の意見を譲へし強硬にクリーク北岸放棄を我に迫り地域問題は又逆轉の形勢となつた、支那軍の[illegible]地點に付き支那は上海が駐屯する作は支那側が依然頑張りに頑張り續け一致を見るに至るに至らず、次に閘北では六三郞と虹口クリーク及び日本人墓地附近への撤收は支那側が承認した、然るに支那側は前回意見の一致を見た部落クリーク兩岸を含む一帶の地域を[illegible]に[illegible]らうとして提出した說に對し[illegible]を主張した、我は右兩地から支那兵を撤退せしむる事を要求し一致を見ずに散會したもので會議決裂せぬとしても前途多難協定成立までには相當日子を要するであらう

兩財閥の 滿洲國融資

二、三日中に解決

【東京三日發電通】三井、三菱が滿洲國政府に對する融資問題は三日午前中政府として大藏これを容認するに決したので午後五時高橋藏相は再び三井の有賀、三菱の木村兩氏の來邸を求めこの諒解へた、從つて兩三日中に右問題は解決することとなつた、因に大藏次官は二日夜荒木陸相、芳澤外相を訪問この經緯を報告諒解を求むる所あつた

滿洲國中央銀行 近く開業

【新京二日發電通】滿洲國家中央銀行は來る十一日頃準備金八百萬圓借入交涉成立の見込で成立次第開業の筈、同銀行券は當らく大洋票に特別印を押して使用の豫定である

租界外の地域は 巡警で警備

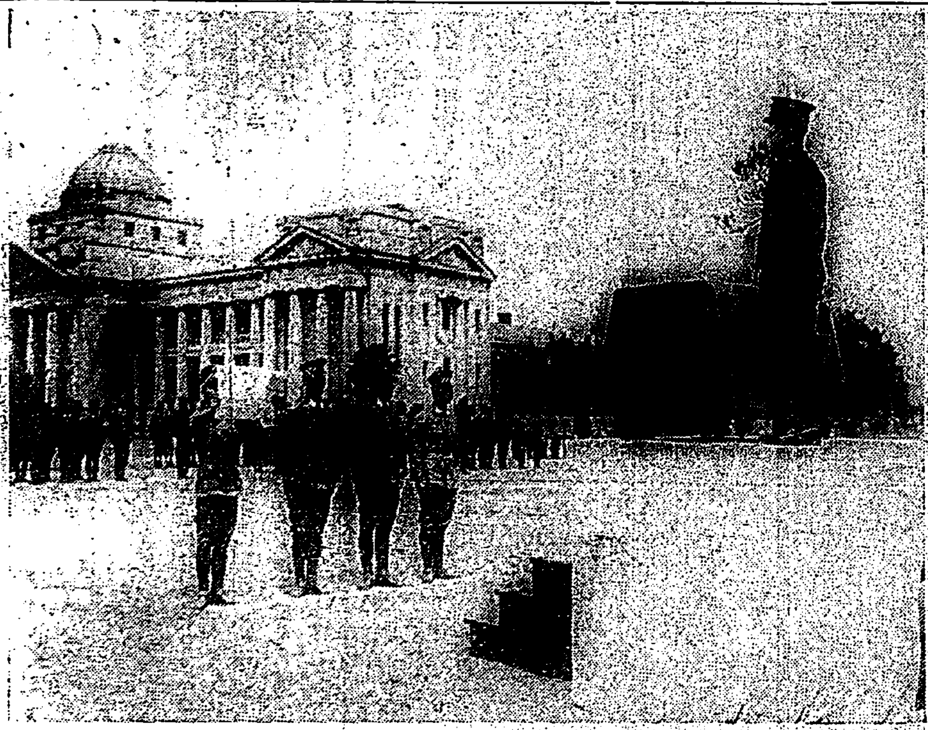
郭代表が言明

【上海二日發電通】我軍撤收後租界外の撤兵地域警備問題に關し二日の停戰交涉小委員會で植田中將から郭代表に對し質問せるに郭氏は「右地域は北平から特派に依せる保安隊を各所警備に就かしむることに決し既に隨選し居り日本軍が撤收開始前に南下さす用意がある。その人數は五百名位で[illegible]く當地に來る」と言明した

和韻恭呈太措先生（五百）

阿陌庵主人

[illegible]



臺北市の青訓開所式（三日新公園で寫す）

火の鳥 (58)

中村星湖作
吉本雅生畫

シベリヤ越えて（四）

秋山が玄關に入ると、扉の上の鈴がヂリ〳〵鳴つて、次の間からオルタンスが現はれた。かれを見るといつもにこ〳〵するかの女が今夜はへんに不機嫌さうた調子で言つた。

「ムミュウ、誰かあなたに逢ひたいといふ女の方が、お部屋で待つてゐらつしやいます。」

同じ路地の、どこかほかの家へ來た客の物かと思つたが、あの自動車はやはり綾子の物だつたのを知つて、かれは驚きを新たにした。部屋の扉を開けて、かれはかの女とむきあつた。

「お留守に上り込んだりして。失禮でしたけれど、あなたがいよいよお歸りだといふことを高橋から聞いたものですから」

「あ、お宅へは、昔はけふそとへ

が、わたしはそれとは全く反對だつたの、新城よりはずつと[illegible]かつたから……けれども、[illegible]が急に死んでしまつたのを見……」

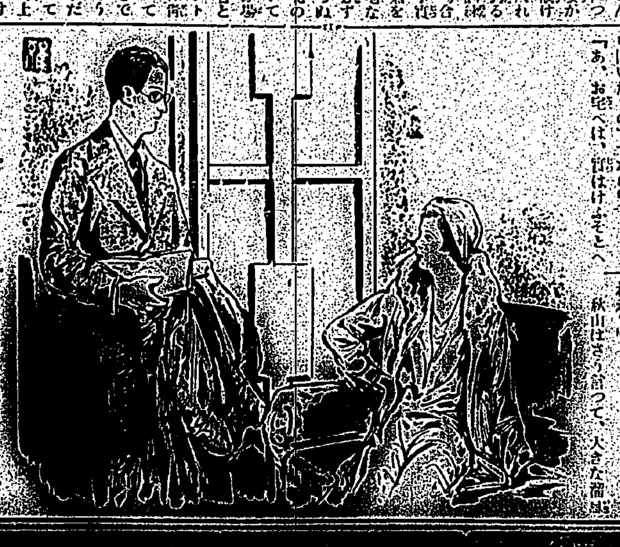
「え、あの[illegible]氏が死にましたか。」と言つて秋山は顏色を變へた。

「そいつあ氣の毒なことでした。僕も一遍、病院に見舞つてやらうと思つてゐたのに、自分にかまつて愚圖々々して、つひ行きそびれました……それは氣の毒でした。」

「あの人、あんた爺さんのやうな樣子をしてゐたけれど、年齡はわたしとさう違はなかつたのよ。あんなみじめな死顏を見ると、わたしのやうな者でも考へるわ」

「誰だつて考へますよ。さうですか、あの人死んぢまひましたか、ねえ？」

秋山はさう言つて、大きな溜[illegible]



を吐いてから外套を脫ぎ、毛絲のスウェーターに着換へて、石油焜爐に火を點けた。コーヒーでも沸かして綾子に振舞はうとしてだつた。

脈搦子に、帽子をかぶつたまま毛皮の襟の付いた外套を着たまま深く身を沈めてゐた綾子は、かれには構はず獨りごとのやうに話しつづけた。

「わたしなども、もう好い加減にして外國生活に免を付けやうか、とも考へるのよ。阿爺はどんな贅澤をしてでも、一年、パリか、パリ附近から離れたくないらしいが、實はわたしたちの暮しもすつかり行き詰まつてゐる……ずつと以前から、あなたと最初同居した頃から、いつだつて行き詰まつてはるたが、この頃殊にひどいのよ。綿餘の一策としてわたしが自動車のショファーなどを始めてみたが、なか〳〵これで一家の生活を支へるなどいふのは男ならともかく、女ではむづかしいことが。この頃はつきり解つて來たの。それで、わたし、子供は阿爺に預けて、わたしだけ一時、日本へ歸つてみようと思ふんですがね……

出たついでに、お別れに行くつもりでしたが……」

「さう？」

「つひ、遲くなつたものだから。今日は何へもなかつたが、出發までにはいづれ一度はお邪魔する筈でした。」

「さう？」

よそへは歸國の知らせのハガキなど出したのに、新城夫婦のところへは默つてゐたのを、この女が怒つてゐるらしう察すると、秋山は色々と言ひわけをしてみた。

「いいえ、別に、わたしたちは、あなたがよし默つてパリを去られても、どうもから思ひはしません。殊にわたしは、別れなければならないものなら、綺麗さつぱりと別れやうと思つてゐるのです。ただ、新城にも話さずに、この頃わたし自分ひとりで考へてゐる事があるのよ。それはね、人間いつまでも若い積もりでゐては間違ひだといふ du 極めて平凡な事ですがね……新城はもう年齡も年齡だから、いやに老い込んだやうな事を、ってその老い込みの氣分を、よほど前から[illegible]てさへゐるらしい

品質本位
ヤマサ醬油
食べて美味しく使つて經濟
宮內省御用達　ヤマサ醬油株式會社

日滿兩軍の協力で農安の敵匪遂に壞滅

飛行機も出動して爆撃

【新京二日發電通】農安城に到着した我が部隊は更に農安西方に集結せる敵匪の主力を追撃破し、敵は多數の死體を遺棄して農安北方北八里虎日梯鋪方面に潰走した、東方北方兩方面より迫つた吉林軍、馬占山軍はこれを包圍して攻撃し我が飛行機又旺んにこれ等匪賊を爆撃し空陸より日滿軍協力して二日午後四時遂に敵匪を殆んど壞滅せしめた

煙臺炭坑附近の村落を燒拂

匪賊團來襲して

【撫順二日發電通】二日午後六時撫順煙臺守備隊に達した情報に依れば今夕刻より[illegible]炭坑附近に現はれた匪賊は炭坑東南方十三箇村を襲ひ火を放ち燒き拂ひ目下火焰天を焦し部落は全滅の外なく[illegible]必死の[illegible]して居る我が守備隊は[illegible]中である

東鐵東部線の反吉林軍敗走

【ハルビン二日發電通】東鐵東部線石頭河子方面における吉林軍と反吉林軍の戰鬪は雙方に莫大なる死傷者を出し反吉林軍は北方に潰走した我軍は目下吉林軍と協同して敵の逆襲を嚴戒しつゝある同地部落は敵の放火に依り[illegible]燒中である

六間房の賊團壞滅

【新京二日發電通】六間房我軍と賊軍の交戰は約三十分間行はれ賊は高地に據り地の利を得て猛烈に抵抗したが我が飛行機野砲の威力に依り遂に潰走した、この戰鬪は我軍の敏速果敢なる攻撃に依り損害意外に少く戰死佐藤上等兵、[illegible]

馬氏進發

穆軍討伐の爲

【ハルビン二日發電通】馬占山氏は二日朝黑龍江方面の[illegible]部隊討伐の爲め出發した、同隊は中村大尉事件の際で反日軍[illegible]の爲め馬氏自身出發する

邦船の爆沈を企つ

廣東系の支那人

【上海二日發電通】支那側は最近[illegible]な手段で我邦に反抗を試みて居るが最近廣東系の支那人が碇泊中の[illegible]に乘込み爆發物で[illegible]沈せんと企てたことが判明し我軍憲は嚴戒中である

在滿朝鮮部隊と內地部隊の交代

本日中に上奏發令

【東京四日發電通】[illegible]結果在滿洲派遣中の○○隊長以下の朝鮮軍[illegible]部隊と內地師團部隊との交代に關する[illegible]は漸く完成したので政府の都合に依り四日中に[illegible]に關する[illegible]その他を附議決定の上陸軍の[illegible]に依り參謀本部より上奏御裁下を仰ぐ豫定である、右朝鮮部隊と交代の內地部隊は第○○師團及び第○○旅團の○○聯隊長以下[illegible]成の部隊である

加賀の飛行機四臺行方不明

內二機は發見

【大連二日發電通】去る一日青島を發した聯合艦隊は途中猛烈な濃霧の中を[illegible]行ひつゝ航行中二日正午頃航空母艦加賀搭載の飛行機四臺は山東角附近にて突然行方不明となり直ちに[illegible]行方搜查中で內二機は[illegible]香椎丸に不時着水し居るを發見されたが他の二機は依然その消息不明にして搜索されてゐる

世界觀光船フランコニア號寄港

これから內地の花見へ

【基隆電話】世界觀光船の二萬噸を誇つてパンナーキューナード會社のフランコニア號二萬噸（船長クーギボン氏）がうららかに晴れ渡つた基隆へ四日未明入港、八時第十九岸壁に繫留された、觀光客はアメリカ百六十六、英四十、ドイツ一、フランス三、オランダ一、ベルギー六、丁抹一、アルゼンチン七、總計二百二十五名、ロ[illegible]

月一日ニューヨーク發大西洋、地中海、南洋を經て三月三十日香港からやつてきたものでこれから上海、朝鮮、宮島、神戶、橫濱を巡つて四月廿五日日本を後に布哇、米大平洋沿岸諸港を訪ねて五月二十七日ニューヨークへ歸り着く豫定である

搭車で臺北見物

國際觀光團が又やつてきた、四日午前九時三十分臺北驛着臨時列車で[illegible]られて臺北市から博物館、[illegible]商品陳列館等々をめぐつて[illegible]

[illegible]スキンナー氏が遊覽の世話をやいてゐた、[illegible]一同中食後に來りカメラを撮り廻しながら[illegible]日に北部臺灣の名所の見物を求めつゝ

子供のやうにはしやいで

でゐたが八時四十分[illegible]りるのを待つて下船、十八時五十五分の列車で臺北に向かつた、[illegible]珍しい客としては米國有數の富豪として其の名高いパンメーピル家の母アモリーマアガレット（[illegible]）嬢子ジョージ（[illegible]）及び嬢ベーカーグロリヤ（[illegible]）この母親は米國婦人の型にキツチリ入つた人で夫を代へること數度[illegible]そのために名前が通ふのだ、而し嬢も一同のペットとして可愛がられてゐる上に[illegible]、同じく米國の銀行家ガスターヘクシャー氏、この人は[illegible]の人で大臣から財政顧問として招聘されたことがある程で

有名な財政通、英國

[illegible]ドートウパー伯爵、フイリツクスペテンファイン氏夫者もなりさせてゐるといふイー大衆作家で目下其作品は英米の讀[illegible]、ドイツの男爵夫人でボンヘプランさん（[illegible]）は氣高く美しい人としてヤンキー連から稱はれてゐるさうで[illegible]觀光船も年々不景氣のため旅客へられなやうになつたと語つてゐたが例年出してゐた美しい旅行案內書も今年は印刷しない所からみるとやはりドルの國にも不景氣風の吹きおせてきたことが明かである、因みに同船は去る二

で、フランコニア號のツーリスト、パアテイ二百二十五名のお客さんである。何しろアメリカ、イギリス、ドイツ、フランスの四大國を筆頭にベルギー、丁抹、オランダ、アルゼンチン四ヶ國のお歷々揃ひ、[illegible]ホテルで晝食、午後三時まで自由行動をとるのは、前の觀光團と同じだ、この前はタクシーを賑はしたが、今度は[illegible]が揃ふた、[illegible]相當に潤つたことであらうか、二[illegible]

故山下君の遺骨

きのふ瑞穗丸で安着

基隆の盛んな迎送

[illegible]瑞穗丸が三日定時入港した、上海[illegible]で戰死した步兵伍長山下義夫氏の遺骨を乘せてゐるので半旗を揭げてゐるのが淋しく見えたが遺骨は[illegible]に包まれ位牌を前に本船[illegible]の佛壇に安置され左右に[illegible]人の所屬金澤聯隊長金澤市各方面から贈られた花環數個が華かに飾られ供物をそなへ香煙嫋々とあがり、いとしめやかであつたが大阪商船が許可を社交室に移し且つ大花環を贈つた精志は滿日船長の取計らひで心根の程をゆかしく[illegible]つたが、[illegible]父作兵衞氏は故人の三人の弟を伴ひ遺骨を護つて來たが

佛壇を前にして語る

[illegible]表した記者に對し語る

二月二十一日江灣鎭の攻擊[illegible]で戰死したのは[illegible]隊に加はり戰死したの[illegible]林隊長を[illegible]め多數戰死されたから[illegible]戰であつたらうと想つて[illegible]しかし孫息が[illegible]の爲め[illegible]たうたことを[illegible]光に思ふ次第で兄弟九人共男揃ひで取り替へつきますから他の[illegible]になる程ど不幸でないことを慰めてゐます、次男で臺北の[illegible]の通りあとの三人がまだ氣なものですからね[illegible]と三人の弟さんを記者に引合せたのがいぢらしかつた

出迎へ

[illegible]百名が本船まで[illegible]迎へ[illegible]

故山下伍長の遺骨還る

臺北驛前で捧げ銃　下は遺骨を捧げる令兄

生家に還る

令兄に抱かれて

上海戰爭第一線の戰鬪に奮戰を遂げ遂に永久に戰場に眠つた步兵伍長故山下義夫君の遺骨は令兄の腕に抱かれて州中の臺北に歸つた、三日午後二時三十一分臺北驛構內に[illegible]臺北師範學校生徒は儀仗の禮を以て遺骨を迎へ、[illegible]等の人々及び[illegible]あり同時に[illegible]小島[illegible]隊長[illegible]外戚[illegible]

生徒五百參列して盛大な青訓開所式

西澤市尹や馬上閱兵

臺北市に於ける青年訓練所の開所式は三日午前十時から新公園にて[illegible]各訓練所生徒總數約五百名は各教官に引率されて所定の場所に參列し[illegible]

一ケ月の教練を經たのみながら整然たるものである、[illegible]十時[illegible]阿部軍[illegible]を始めとし[illegible]局長、[illegible]等多數來賓相ついで正面に着く、正午前十時喇叭の「氣を付け」の合圖を以て愈々開所式の幕は切つて落とされ[illegible]西澤市尹は[illegible]に正面の壇上に近づき[illegible]、生徒は一齊に銃を[illegible]付けの姿勢をとり市尹直に[illegible]に向つて敬禮を行ふ、[illegible]市尹は佐々木[illegible]閱兵に移り西澤市尹は[illegible]を隨へて阿部軍[illegible]

多數の

來賓と共に再び馬上閱兵を行ふ、次いで正面中央に國旗を引く[illegible]し一同敬禮の後市尹は壇上に登り勅語を奉讀し式

市尹の訓辭

辭を述べ、式辭終るや各訓練所生徒代表市尹に向つて宣誓を行ひ、市尹の訓辭、來賓の祝辭[illegible]ありそれより樂隊の吹奏曲に分列式を行ひ終つて國旗を[illegible]再びラッパの合圖を以て[illegible]生徒一同の[illegible]と緊張の中に目出度く式を閉ぢた

[illegible]故に本市青年訓練所開所式に方り、一言所懷を述べて其の設立の趣旨を明にし、以て諸子の向ふ所を示さんとす、抑も本所の目的は既に青年訓練所令の定むる所に據り、綱として明なるが如く、青年の心身を鍛錬し國民たるの資質を向上せしむるに在り、元より青年教育に關する施設は或は學校教育或は社會教育等一にして足らずと雖も、之を既往の實跡と中外の情勢に鑑みる時は未だ以て完璧を期し難く

昭和[illegible]の[illegible]に非ず、斯くの如くして現下の實情に即し切適なる青年訓育を目的として創設せられたるもの即ち青年訓練所なり、諸子は克く本所の有する使命を會得し法令の定むる所に從ひ、所定の訓練課程を修め、以て國民精神の涵養に努むると共に一旦緩急ある場合克く奉公の誠を致すべき身體を鍛錬しなかるべからず、今や我が帝國は內外共に多事多端にして、未曾有の重大時局に際會し、甚だ危急存亡なる情勢にあり、而も此の國難の打開は青年諸子の力に俟つべきもの多きを思へば本所の使命たるや重且つ大なりと云ふべし、[illegible]諸子宜しく奮勵努力、本訓練所の使命を體し、益々國民的自覺の明徵にし、協力一致以て昭和日本の期待に背かざらんことを、一聊か所感を述べて訓辭とす

內出血ひどく非常な重態

【屏東電話】二日の屏東振武館內道場で劍道型の練習中負傷を[illegible]つた今田中尉は直ちに衛戍の谷山公醫方で應急手當を加へ更に屏東醫院の手當をうけた後飛行聯隊內衛戍病院に收容した、その日は四人一組に別れ試合をなしつゝある中右腕の[illegible]直の姿勢をとつて打下した刃が外れて左腹部に約三寸餘の深さに突刺し幸ひ腸を外れてはゐるが內出血甚だしく[illegible]

血染めにした

[illegible]般の措置をとつた[illegible]名が劍道の達人であつたと云ふやうな事から[illegible]あり同時に地上の勇士であらねばならぬと[illegible]た同隊では[illegible]による佐官三名、尉官二名を選び熱心に[illegible]

奇禍を

かつたのである、同中尉は山口縣の人、[illegible]夫人は[illegible]子（[illegible]）長男（[illegible]）次男は[illegible]同中尉は大正六年現役志願で步兵第[illegible]聯隊に入り同七、八年シベリヤに出征武勳をたて凱旋後九年初めて所澤飛行學校で陸從術を習得したが成績顯る優秀のため再び選ばれて[illegible]飛行學校に[illegible]同學校の教官に任ぜられ次いで昭和四年[illegible]月中尉に昇進して[illegible]に至るもので[illegible]各上長官より下士に至るまで信頼してゐる（寫眞は今田中尉）

[illegible]川合頭に木島人男から抱きつかれ金[illegible]を[illegible]された

軟式野球

二次戰戰績

臺北軟式野球協會主催第二回大會の第三次戰は四月三日午前九時より綠地田球場に於て開催され左の如き結果にて會計、州廳、五月の四チーム勝つた

會計　〇〇〇〇〇〇〇　〇—1A

稅關　〇〇〇〇〇〇〇　〇—4A

州　〇三〇〇〇〇〇　—

民友　〇〇〇一〇〇〇　2—3A

西市　〇〇〇〇〇〇〇　—

商系　〇〇〇〇〇〇〇　6—0

圖南　〇〇〇〇〇〇〇　—

五月　〇〇〇〇〇〇〇　3A—2

尚決勝戰は左の組合せに依り九日新公園に於て擧行の豫定である

一時より　動茶—會計

三時より　州—五月

姙娠中の女墜落死亡

【新竹電話】新竹郡新埔庄[illegible]坑[illegible]妻[illegible]八ヶ月の身であり三日午前二時頃[illegible]四十尺[illegible]を二階へ運ばんとして墜落して死亡した

腕環を强奪

【新竹電話】新竹郡大湖[illegible]三坑子二七九林氏[illegible]は[illegible]部落途中を[illegible]三日午後八時五十分頃[illegible]四八[illegible]林氏[illegible]にて[illegible]

基隆の記念展日延

七日までの三日間

【基隆電話】基隆市記念展第四日は祭日でもあり臺北、宜蘭方面より多數の觀覽者が多く基隆驛の取扱ひから云ふと[illegible]の地方客は千數百名あつたと云はれ會場は大賑ひの盛況を見せた、夜は[illegible]會場にホール[illegible]二千人[illegible]高女校庭に於ける[illegible]飛行會にも[illegible]が參加[illegible]六十機に近し[illegible]を亂れ飛ぶ[illegible]は[illegible]で觀客も大喜びであつた、[illegible]

木社出品陳列場は出品を[illegible]ひき、基隆女高[illegible]關門、[illegible]の[illegible]地として[illegible]海陸に[illegible]ることを[illegible]入りで圖示したものが[illegible]なる各種[illegible]フヰルム[illegible]は本社の提供にかかるもので[illegible]三時[illegible]が大受けである、[illegible]では一般の希望により會期を三日間延期すると

石川畫伯送別雅宴

石川欽一郎氏送別雅宴は三日夕新[illegible]に於て[illegible]等諸氏の肝煎り[illegible]山本[illegible]小松[illegible]、[illegible]等諸氏出席し[illegible]石川欽一郎氏[illegible]

多數の

▲ブツシヤー部公[illegible]は左の通り

一等　一分四三秒　臺北　名取　長久

二等　一分一八秒　同　桑田忠三郎

三等　一分五秒　同　田淵　秀雄

▲大型トラクター

一等　一分五二秒　臺北　大塚　[illegible]

二等　一分三〇秒　同　中野　[illegible]

三等　四九秒　同　田村　初[illegible]

▲小型トラクター

一等　五七秒　基隆　小西　[illegible]

二等　三〇秒　臺北　片山　正[illegible]

三等　三六秒　同　大屋　榮三

夜は基隆商店二十餘軒の[illegible]があつたが[illegible]賑かに市中を[illegible]して巡ぱつたが審査の結果一等[illegible]、二等[illegible]、三等[illegible]であつた

ウエルカム

▲[illegible]とも[illegible]▲大正年[illegible]本年[illegible]ね[illegible]けて下さい（[illegible]）▲[illegible]は內地では一定時間[illegible]ます、こんな事に內地の[illegible]

▲[illegible]少佐の行動は武人の大典[illegible]（天の聲）▲[illegible]少佐の心を[illegible]の宮（[illegible]）▲オリムピック[illegible]に[illegible]ますから[illegible]會に[illegible]ん[illegible]▲ボインター[illegible]の仔犬を[illegible]へ[illegible]上げます（大甲郡三の七七中村）

春・街で拾つた話……（七）

猿がダンスホールへ

ホールは戀の懸橋です

春は訪れたが[illegible]しいダンス取締規則の適用によりホール禁止の運命を眼前に控へ僅かに[illegible]れないダンスクラブは[illegible]なんです。だが、これは又それらと異なつて新規則の適用によりホール許可を豫想して「おいらがホール」を誇つてゐるクラブのマホさん達が口を尖らして存の氣焰をあげてゐるんだから[illegible]の中は皮肉です

× ×

このクラブの櫻の夕、[illegible]大會前後の或る夜の出來事—

「この頃の様に春めいて來ると每夜ホールへ色々な[illegible]を[illegible]に合つた男女を[illegible]す」が現はれてネー、ダンスに來るのならまだ良いけれどひどいものになるとホールを單なる媒介所にして猿同志が落ち合つてはスーと姿を消してしまふのだからすつかり[illegible]になつちやふんだ！」

と語るのがDクラブの[illegible]井君

A君は何もかも知り盡くしてゐる樣な顏をして[illegible]氣に云ふんです

× ×

「今に見てゐ給へ、その大[illegible]な事つたら……」

と未だ完全に云ひ了はらぬ間に

「それ！女が一人！」

とA君の注意はかすかな[illegible]をさへ[illegible]びて、顎先で指す、それは入[illegible]觀者としてその人ありと謳はれた[illegible]、シャナリ〳〵

「見たでせう」

としてゐるが何とその眼の[illegible]しき事よ！それを見つめる他の紳士淑女達は[illegible]しさうだ、とボンーと膝を叩いて[illegible]君は小聲で語り出したんです

「彼奴しやうか、猿がゐないから彼女は五分間立たない中に踊へるに決まつてゐる！」

して此の豫言は適中して彼女は浮かばない顏でレコード一枚をそんざいに踊り終るとさびしさうな笑みを殘してあたふたと出て行つたんです

× ×

それから約一時間ばかりたつた後、さしも廣いホールが數十組の[illegible]られてゐる中へ一組のカツキリと組み合つた[illegible]つて目立つ男女が新らたに加はり鮮かなステツプで踊り始めたのを A 君が發見した彼女も[illegible]に[illegible]は[illegible]た[illegible]のお[illegible]だそうです

A君の眼にはもう先頃の[illegible]が消えてひややかな嘲笑の色が浮かんだ

「今度は彼女は容易にホールから出ないよ、何故なれば猿が[illegible]く[illegible]つて行くと云つてゐたから……」

「なーるほど、しかし……」

とA君はぐつと睡をのんでから[illegible]ら窓際に立つてゐる[illegible]の高い二人の女のみれもオつき男が[illegible]ちをして出て行つたからネー

「なーに恐い事はない、北レコードが終つたらきつと出る！」

不幸にしてA君のこの豫言も又適中して猿を追うて彼女等は出て行つたんです。それでA君の顏は又も[illegible]によざされちやつたんです

「また北投かな、去るものは日日に疎し[illegible]チエツ！」

と大きく聲を[illegible]ひ込んだ[illegible]を吐きつけたA君の氣のすまない顏と云つたら無かつた

基隆市協會商工祝賀記念展覽會

四月七日迄日延

開會初日カラ非常ナ人氣デ連日大入滿員ノ盛況ヲ續ケテ居リ爲メ觀覽者ノ要求ニ應ジ右ノ通リ會期ヲ延長致シマシタ、尙基隆ノ特色ヲ百パーセントニ發揮シタ內容ノ充實ハ毎日ノ新聞デ先刻御承知ノ事デセウ

特ニ大評判ノ水族館（兩棲ポット君）、大人氣ノ江ノ島綱渡リ一ト芝居

其他臨港山ノ綺麗デ皆樣ノ御來觀ヲ御待チシテ居リマス。入場料ハ次ノ通リデス

大人十錢、小供軍人學生五錢　團體（男女）三十人以上（二割引）

小學生兒童四割引

天氣概況（四日）

本島附近は風弱く島內は中部以北にて雨[illegible]その他は晴れ[illegible]も[illegible]めて朝が[illegible]となつて居ります

▲天氣豫報（五日）

北部　雨[illegible]

中部　雨[illegible]

南部　[illegible]

臺北地方　[illegible]

各地氣溫（三日）

地名	最高	最低
臺北	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]
新竹	[illegible]	[illegible]
臺中	[illegible]	[illegible]
臺南	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]
花蓮港	[illegible]	[illegible]
臺東	[illegible]	[illegible]
澎湖	[illegible]	[illegible]
恆春	[illegible]	[illegible]

商況

米況（四日）

正米市況（週報）

[illegible]

各地期米は休日[illegible]今朝も[illegible]收勢であるが[illegible]期米は[illegible]四日[illegible]

大阪期米

東京期米

神戶期米

[illegible]

臺北市本町　會社　[illegible]　本　[illegible]田　[illegible]

殘月譜（146）

志乃田廸司作

清水三重三畫

見えぬ絲（三）

見ると、つい二三間先きに、細紐を、頭上の松の枝へと投げ上げて居るものがある。暗い闇が阻むのだらう、うまく枝に掛からないのだ。それに投げる力も弱いのだ。

勘三、素早く駈けやうと思つたが

「待て」

と、暗の中へ、すべて、死を求める人は、下手に聲をかけると、死を早めてしまふものなのだ。

勘三、忍ぶやうにして、そつと近付つた。が、死を覺悟した人だ。佛に夢中で物音など耳にも入らない。

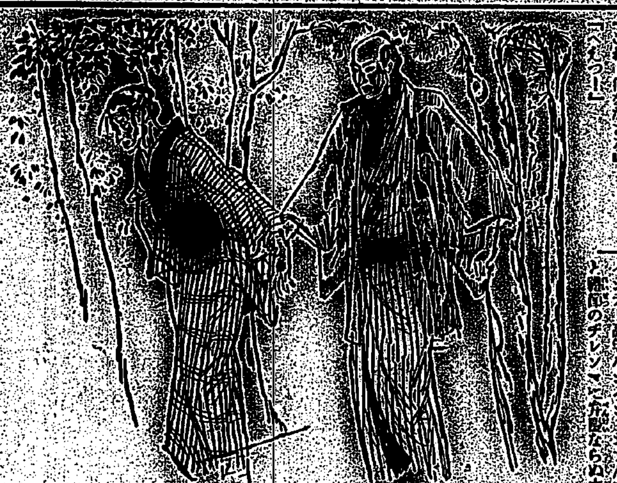
「お、お婆さんだな」

勘三、小さく呟いた。

そして、手を伸ばして、お婆さんの袖をしつかり掴まへた。

「これ！何をなさる」

「へえつ！」



老婆は飛び上つた。袖口がびりびりと音がした。

「早まつてはなりませんぞつ！」

「いえ〳〵」

抱き止められて、老婆は身を悶えた。

「どうぞ、お願です、御見逃しなすつて下さいまし」

「[illegible]に見捨てるなんてことは出來やせぬ」

と、勘三、老婆の肩を撫で。

「氣を靜めて、な、死なねばならぬ事情も、とつくりと聞いたならな、お婆さん、わしだとて、一度は死なうとした事もある男だ、無理に止めはせぬのぢやからだ」

「はい〳〵、はい」

そう答へて、老婆は、既に聲を小さく咽んでしまつた。

「う、うゝうう、うゝゝう」

聲を忍んで咽び出した。

「お婆さん！まあ、泣かないで、話を聞かせてくれ、な」

「ご、ご親切さまに、へえ」

老婆は、意外な聲をして勘三を仰いで云つた。

「生甲斐のない、因果な〳〵婆で御座います。水死と思ひましたが舟がないので舟で[illegible]の中へ出ることも出來ず、せめてこの松の枝で果にさせて頂かうと思ひました、へい、御迷惑で御座います、どうぞ放しなすつて下さいまし」

「これ、お婆さん、然う思ひ詰めて死ぬつては困る、な、どうして死ぬ心などになつたんぢやえ？」

「へい、申上げた所で、所詮、仕もないことで御座います、お恥かしい、お見のがし下さいませ」

「そんな、馬鹿な——」

「で御座いまんでしたなら、どうぞ水で死ねますやう、舟にのせてやつて下さいまし」

「ちよ、冗談云つちや困る、な、お婆さん、力のない人間だが、事と次第に依つては、出來ねえまでも何でも致します、譯を話して下さい、な、惡いやうにはしませぬから」

「あ、ありがとう存じます、あ、ありがとう、うゝうう、うつ！」

老婆は又もや袖に顏を埋めて咽び始めた。

その背を靜かに撫でゝ。

「お婆さん、お前さんは此の邊りの方かへ？」

「いいえ江戸の者で御座います」

沈んだ聲で、老婆は小さく答へた。

～ナンセンス～　都會獵奇

角木泥士

衣食足つて禮節を知る——つてね孔子さま、いゝことをおつしやいます、ところでけふこの頃のインテリ高等ルンペン、おまんまと體面のヂレンマに介殿ならぬ立[illegible]生、客館には爽さ爽さの一入身に應へて「逆もまた眞」のインチキ用法に陷ちてゆくのも、はて、いたてやの世の中ですな、で、インテリ彼氏は「マダムのお友達」つて生活を案出したんです

○——○

彼の伯父は今度勅選になつたんだがねーといふ風爽さです、今さつき七つやでの剃首、[illegible]なんてルンペンにやつちやつたつて話つきです彼は幽霧の春空を頭上に戴しながら、いとも悠揚にメインストリートへと御散步です、街ですか？新聞街は萬引と女工、ショップガール、女給等々のどちらかといへば財布の輕い連中が多くつていけないさうです、丸の内のビルディング街は感じが明るくつていいが何分にもあてられるのでパクとしないだから何と云つたつて銀座の高級好みからトア・ロード散步が宜しいつて彼の說法にあるさうです、そして

「併しね君、十二分の氣品を備へて悠々と歩くんでなくつちや駄目だよ、足早に歩くと胡散の瞳じみるし、牛の歩みつて奴は君若しさと體勢を抹殺させるからな」

といふ彼の忠言も無理に近いやうです

○——○

彼のいふ「色」はあるものゝ辛さをメイアに聞かせ、唇のうすさに興味を見せて、シャンで御座らうつて頭の三十女ださうです、こんな御婦人は大抵うすぼんやりの女中を供につれて、わけのわからぬ買物をお持たせになつてゐるのが定石なんですつて——。で「色」を見つけた彼は忠犬の如く隱居なくしかも貴夫人に侍るナイトの、すで「あの——失禮で御座いますが…奧樣は醫學博士の御令孃さまぢや御座いますまいか」いんぎんさをもつて進みよるのです勿論名前なんざあ大野醫士であらうと何だらうと勝手ですが、唯女中へソレと聞え、然すからの紳士淑女諸君へ、おや！と思はせるだけの聲高さを必要とすとの批です、これで彼は旣に彼の戰術をどうとも決定するのだ

「お人違ひで御座んせう」

とつんとされりや照覦の時、兵を退らずです、いや失禮しました、で、もとのおゝやうに踏るだけですな

○——○

女つて奴は自慢が內氣な癖に自惚と虛榮の權化ですからね、聞えよがしに「博士のお孃樣」といはれればいゝ年の癖に、ええとか何とか、つい言つちまふかモジ〳〵してる位なもんです、背いてでもくれりやこつちのもの——いや奧樣の御親父樣には隨分御厄介になつたもんですとか、何とか、彼は飽次第、モソ〳〵なら

「いやすつかり御無沙汰になりましたね、僕も二、三度お宅へ伺つた事があるんですが」

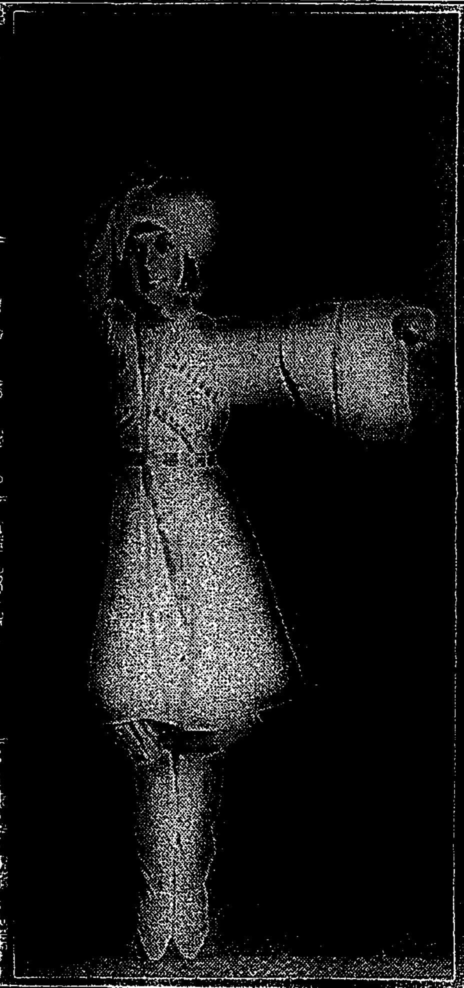
と取り決めに浴ひせてどうです、このさきに素敵なコーヒーを飲ますところがあるんですが——で御座八分成就でせう

○——○

見栄坊に、氣紛れで、浮氣つぽいのは不良マダムの通有性です、喫茶店から先きはダンスへ、シネマへ、ゴルフへ、何處へでも御勝手に——。さて最後に、マダム三人とお友達になつて生活し得ない男は職業よりは猫いらずでも探せつていふ彼の忠告を附記します

―フィンランド生れの―かあいいレナさん

お父さんのエッヴイ・リンタラさんに連れられて臺灣にやつて來たシグネ・リンタラさんとレナ・リンタラさんの姉妹はいよ〳〵五日から臺北新世界館のステーヂからミナサンにお目見得する事になりました、レナさんは今年十歳のフィンランド生れの可愛い孃チャンですがダンスの天才です、レナさんは最も民族的で藝術の香味高く、それでゐて民謠的野趣を持つ本格的なルンバン・バレーが得意です、姉さんはコサックの服裝で踊るコーカシアン・バレーです、テンポのヘッキリした動きの多い野趣に富んだものです、チャスリ・ダンスはにぎやかではあります、而し香り高い本格的なバレーに春の夕を眺めうち揃つてくつろぐ雰圍氣も亦なつかしいものです



新興キネマオールスター

超特作映畫

脚色 治水 **薩摩義士**

四日より芳乃館上映

―キャスト―

平田靱負正輔……嵐 璃德

島津重年公……[illegible]井船之助

加住新八郎……河津清三郎

益滿平太郎……市川玉太郎

關屋彥兵衞……林 誠太郎

[illegible]方直潤……光妙寺三郎

永吉惣兵衞……一條宗三郎

鬼頭兵內……東 良之助

平野屋金兵衞……嵐 かん京

目明し銀八……川崎猛夫

由藏の[illegible]……神風武十郎

重年公夫人村子の方……小松峯子

腰元お仲……松浦榮枝

平田夫人靜枝……木村潤子

（外千五百名）

ものがたり

[illegible]を戰せる陰險な德川の外樣大名取[illegible]し政策の魔手は遂に竹姬を入輿せしめ或は[illegible]根本中堂造營を命じ、南岸の築堤[illegible]を財政的に壓迫し其の虛を待つ飛入しきに亙つてゐた秋タマ〳〵木曾路の農民[illegible]は桑名侯へ治水の儀を直訴した、即ち德川は突如として、寶曆三年十二月二十五日千代田城內芙蓉の間に於て濃尾勢三州に跨る木曾川治水の難工事を島津重年公に下命した。[illegible]は鄕藩へ飛んだ。

新春の恒例御[illegible]試合はたちまち中止となり時を移さず大評定は開かれた。既に財政逼迫の折とて、むしろ德川と一戰を[illegible]り玉碎せんと主張する悲壯な叫び、藩命を待たず出陣せんと菩提寺に參集する血氣の若侍、藩論は必然的に沸騰した、下命に應ずるも大事、拒否せんは以上の大事……此の間士道を重[illegible]き難忍の修行を強せる

× ×

平田の誠意は遂に薩南の大評定をして治水御請に決定せしめた、平田を總奉行として藩士一千人、病床の老父を後に或は愛子を他に託し或は隱密に[illegible]まされつゝも決死固く社稷を防ぐる重任を帶びて出發した。然るに木曾路に於ては心なき濁流は徒らに工材を呑み藩士の努力を水泡に歸せしめる[illegible]にして、藩士にとつて此の大自然との爭鬪さへ容易ならざるに德川は畏到れりと露骨なる迫害を以つて臨み、旅宿、賄、日用品等價格を定め而も現金支拂の制度をもうけ工材は遼隔の地に求むべく命令し[illegible]くなき暴民を敵てした、多度神社前に迎る心を押へて祈願をこめ一藩士一同の心情を知るべくもなく[illegible]、[illegible]、目明の徒に藩士を侮辱し或は[illegible]の土民を唆げ飽くまで工事進捗の妨害に腐心した

× ×

最初の犧牲者永吉惣右衞門は[illegible]逆の屈辱に堪へられず拔きし刄に己れと自らの命を斷ち、江夏治衞門は工事進捗の阻害たる巨岩を[illegible]破せしめ[illegible]笑ひを見せて罪を一身に引受け腹中に自刄した日々に薩藩士達は主家に迫らんとする幕府の毒手を防ぐべく己の命を常に消え行く時一方德川に於ても藩士に同情し目付をせる竹逆內藤十左衞門を自刄せしめて迄も治水の妨害に腐心し、或は無賴の徒を煽動して[illegible]の堤を切らしめんとし、或は豪雨の夜暗殺隊を以つて平田を刺さしめんとし或は[illegible]を賦役人夫をして迫らしめた

× ×

然し吹雪の中に或は炎天の下に所刀を捨て人夫と共に勞役に從ふ藩士達の姿は遂に人々の心に情の路を宿した。[illegible]の[illegible]兵衞は禁を犯して用材を薩藩に納入し、邪設見するや藩士[illegible]其の罪を庇ひして自刄し娘お房は乙女心の[illegible]しくも自ら人柱に立つた餘りの悲壯さを見るにしのびず狂氣するお染升屋伊兵衞の死を無益たらしめた幕府に逆に激昂する藩士達……等々かかる滲多の犧牲者を出すさへ心苦しき平田の心を一層暗くするものは突大なる費用であつた

× ×

鄕藩に於ては米食を粟にかへ、頑是なき子供に迄粥を見せて藩の窮餘にいそしむと雖も、徒らに[illegible]の物語を增すばかりで如何とも仕方がなかつた平田は遂に武士の誇りも名をも振捨てて一介の町人平野屋金兵衞に頭を低ぶし或は賦役人夫の前に支拂猶豫を乞うて涕手をつき、金策の爲にも又必死しなければならなかつた、大石良雄一力茶屋の汚辱を身にひきかへて悲壯する日もあつた

× ×

波濤萬里陸路加住の梅花、白刄を避けつつ此を防ぐ藩士の中に悲逝木曾川[illegible]多の荷負を絞つて近々一年に滿たざるに八十有餘名の死鬪者を出し、藩費四百萬圓を增して至難なる治水工事は寶曆五年三月二十八日竣功した[illegible]藩はかくして八十有餘名の肉と數百萬人の膏血に依つて救はれた、然し藩に死し藩に殉じたる忠魂に對しても、藩費四百萬圓を附加せしめたる責の爲にも平田の心は重く、[illegible]の心境にも似たものがあつた、寶曆五年五月二十五日遂に平田は責を感じ[illegible]木曾路の民の喜びを後しき[illegible]として既に覺悟した[illegible]に依つて[illegible]ばれたる王道と殉從の祠は[illegible]藩をして殉王の急先鋒として鳥羽伏見に於て火蓋を切らしめるに致つた

（寫眞は薩摩義士）

臺日俳壇

△春の[illegible]野に一際たかい雲雀のこもろ雛子　臺北　非旅

△支那の兵隊あれあの酒勝つた勝つたと逃げてゆく　[illegible]　田舍

△孔[illegible]ほしさに按摩の夜[illegible]へた腕が鳴る　[illegible]町　大和

△雨の滿洲も怨みの雨に解けて色增す春景色　瑞芳　芳郁

◎荒れた滿洲の嵐もやんで今ぢや朝日の影拜む　[illegible]　耕舟

（評）下の句に千金の重味あり

臺日案內

料金 [illegible]

書籍　叶見書店　[illegible]

東陽堂書店　[illegible]

藥種商　ネオ・エルビン　[illegible]

婦人藥王惠乃玉　[illegible]

醫院　小林醫院　[illegible]

藤井齒科醫院　[illegible]

內地土產　芭蕉煎餅下江商店　[illegible]

平野商會　[illegible]

自轉車　拾九圓半　[illegible]

自轉車は竹內へ　[illegible]

ラヂオ器械　ナナオラ受信機　[illegible]

料理屋　ビックリぜんざい　[illegible]

治療所　土肥タンク　[illegible]

平川鍼灸院　[illegible]

雜件　特許商標辨理士岸喜鑑　[illegible]

ガバー繪具特賣　[illegible]

伊萬里燒は末源　[illegible]

牛乳とパン十五錢　朝日牛乳　[illegible]

キユーピーマヨネーズ

春のピクニックにも毎日の御食膳にも

せきづゐ

神經痛・リウマチ

[illegible]

一家に一個　齒を健かに口中を爽かにする

ミツワ煉齒磨

齒と口の健康第一

ミツワ煉齒磨は、齒を滑らかにし、齒齦を斂め、口中の腐敗を防ぎ、口腔の防腐、消毒、及び制酸の效力を有し、齲齒の豫防に效があります。

徳用大形（七十瓦入）一個金二十錢

携帶用中形チューブ入一個金十錢

◇舶來品と比較御試用の上その優秀さをお味ひ下さい

[illegible]

トツカピン　老衰の牙城微塵に[illegible]

濕布に優る

感冒・肺炎

神經痛・ロイマチス

齒痛・肩凝・腰痛

等に卓効あり、從來の濕布に比し簡便にして、一回の塗布はよく一日有効なり。

エキホスの塗布は鎭痛・消炎の合理的理學療法として現代醫界に最も推奬せられつゝあり。

發賣元 武田長兵衞商店

[illegible] 鹽野義商店

製造元 二已合名會社

EX.106

本邦唯一の精良品

サック

[illegible]

職業

[illegible]

御園白粉

10SEN

漢文臺灣日日新報

兩財閥對滿洲融資
政府大體因決定容認
問題豫料於兩三日解決

三日東京電。三井三菱。對滿洲國之融資問題。三日午前中。政府大體決定容認。午後五時。高橋藏相。再邀三井之有賀三菱之木村兩氏來邸。將情傳達。爲其于兩三日間該問題應見解決。又森書記官長。于二日夜訪問荒木陸相。芳澤外相。報告經過。報告以求諒解。

關稅改正最高方針
來議會將提出
三省政務官協議

四日東京電。金本位停止後。欲謀國內產業復興。國際收支均衡。關稅欲大改正。日前閣議。決定關稅大改正根本方針。來議會將提出。改正範圍極廣。政府最高方針。須爲決定大綱。拓林。商工三省政務官。二日午後一時。在商相官邸。協議。其結果得左記結論。

一、改正基礎方針。於現內閣在來五個年計畫遂行。以[illegible]爲根幹。由國防產業。國民經濟見地。爲施保護關稅主義。

二、改正方法（甲）因金本位離脫。爲水低落。從價稅即隨水低落。從量稅負擔輕。故加昇其率。同從量稅及從價稅。大不均衡。故加昇從量。從價兩稅稅率。均衡。乃確立保護關稅。（乙）伸縮關稅。如今日內外價格多變動時。緊急措置。絕對必要。故於從量稅之加昇。適用該制度。

停戰特別
小委員會

二日上海電。特別小委員會。二日午前十時開會。午後零時半散會。次同決于四日午後三時開會。發表內容如左。

二日之會議。討論中國軍所駐地及我軍撤收地域。而遭遇重要問題。目下在停頓狀態。

小委員會協議內容
不見一致散會

二日上海電。二日小委員會。就我軍撤收時期所關協議。與前回會議。未見一致之點。即路交叉點附近地域。我軍駐屯件。因中國一邊。依然採強硬態度。故不見一致。次對閘北六三圖及虹口小溪。如日本人來地附近之撤收。中國一邊承認。然中國一邊。對前回承認米一致之含吳淞小溪兩岸二帶地域。將前回意見未一致之地域問題。從見逆轉形勢。就中國軍所駐地點。中國主張上海對岸浦東及中國街之南市駐兵。而我要求該兩地兵撤退中國兵。未見一致散會。會議雖不至決裂。而前途多難。至協定成立。或費相當日數。

滿洲中央銀行
近將開業

二日新京電。滿洲新國家中央銀行。來十一日頃。準備金八百萬圓借入交涉有成立之望。成立後即開業。又銀行券。新時於大部分。押特別印而使用之云。

馬氏出軍
討伐穆軍

二日哈爾賓電。馬占山氏二日朝。爲討滅拜泉方面穆旅長部隊出發。同隊爲中村大尉事件之隊。反日氣勢旺盛。故馬氏自身出動。

加賀機失踪
發見二機

二日大連電。去一日發青島聯合艦隊。途上行猛烈戰鬪訓練。于旅大間航中。三日正午。航空母艦加賀所搭載飛行機四機。在山東角港中。突如失踪。爲是飛行機並驅逐艦。動員搜查。其中二機。經南船香椎丸。發見不時著水。其他兩機消息。依然不明。殊爲憂慮。

在滿鮮部隊交代
本日中上奏發令

四日東京電。自昨秋之滿洲出動中第○團長以下。朝鮮軍將下混成○個旅團。與內地師團部隊。交代所關諸計畫。略見完成。因政府便宜上。于四日開閣議。議決所要輸送費其他。然後依宮中便宜。由參謀本部上奏得御批發令。該朝鮮部隊交代之內地部隊。爲第○○團及第○○團之○團長以下混成○個旅團云。

法相親任祝宴

本社東京特電。在京臺灣關係有力者及諸名士發起。訂來七日午後六時。在東京會館。開川村法相親任祝賀會。

匪賊放火
燒十三村落

二日鞍山電。據二日午後六時。鞍山獨立守備隊所接情報。今早襲米燒臺炭坑附近之匪賊團。將炭坑東南方十三個村。悉欲燒燬。目下火煙焦天。部落全滅。賊團誇稱必襲擊煙臺炭坑。我守備隊。以山炮機關銃警戒中。

六間房賊團
遂至潰滅

二日新京電。六間房我軍與匪賊交戰。約三十分間。賊據高地。因得地利。猛烈抵抗。爲我戰車並野砲威力。遂至潰走。而此戰鬪。因皇軍敏速果敢之攻擊。損害意外寡少。戰死僅佐藤上等兵。負傷菊池一等兵而已。

魚池郵便局
新築落成

新高郡魚池庄。舊無郵便局。客年秋間。決定設置。同年十一月三日。明治節日。舉開局式。臺中郵便局貯金課森保重氏爲局長。衛來在假局舍執務。因種々不便。仰電力會社附一千圓。及同庄有志並庄役場各五百圓。遞信部支出五千圓。計七千圓。

魚池分室港新築局舍。由臺中淀組手包辦。去一月六日興工。上月二十日告竣。去三日。舉落成式。遞信部有勝村管理課長。郡有郡築郡守。三十分室主任。電力有川副事務係長。外來賓八十餘名臨席。舉式後。在公校內。盛開祝宴。餘興有臺灣戲。兒童角力。活動寫眞等。該建物敷地有百八十坪。同建坪四十八坪五合云。

日滿兩軍協力夾攻
農安敵匪殆已潰滅

二日東京電。抵農安城之我部隊。更追擊農安西方敵匪主力。敵遺棄多數死體。向農安北方北八里虎口柳領方面潰走。而吉林軍馬占山軍。從東北双方包圍攻擊。我飛行機。又向此等匪賊爆彈。窓路日滿軍協力。二日午後四時。敵匪殆已潰滅云。

鹽水畜產組
初回總會

新營郡鹽水街畜產組合第一回總會。去二日上午十時。在同街公會堂開會。平井庶務課長。三代小野陳三獸醫其他街協議員。勸業委員。區總代等多數臨席。首由伊藤街長宣告開會。例就七年度豫算並事業施行方法說明。原案通過。而顧問相談役推薦及職員任命如左。顧問。平井庶務課長。川添郡守。後迪街庄主任。野徃農務主任。相談役。三代技手。小野陳兩獸醫。篠原畜部補。內田巡查部長。評議員蔡淵明外五名。理事連滄吟外二名。監事委員魏輕外二十九名。囑託呂朝來外七名。組合長伊藤街長。副組合長鄧傳德氏。

櫻花盛開
虎尾新公園

虎尾自昨年水道落成通水以後。貯水塔附近新公園。栽植名花數種。丘上有休憩所。下爲噴水池。而電氣室及事務所前。一帶櫻花盛開。每日內外人往觀者衆。日曜日猶絡繹不絕云。

南總督決定八日
先視察東臺灣地方

南總督。四五兩日。初巡視臺北市內官衙。並訂來八日。就初巡視地方之途。今回特破前例。自八日上午發臺北驛。欲先視察東部地方。出高雄州。後巡視西部各州。行程按去三日間。現日程作成中。開此回初巡視。係出自總督希望。欲先到東部。視察尚未開發東部文化產業後。與以較開化之西部地方。比較研究。又總督。去三日々曜。僧池田秘書官。到草山養靜云。

淡中募生續報

既報私立淡水中學。募集本年新生。于去五日截止。入學試驗。訂來九日午前八時半起。在本校。桃園。新竹。大甲。宜蘭。花蓮港。玉里。臺東諸處舉行。

基隆中華會館
改委員制
新選役員

基隆中華會館。從來以主席制。置主席團三名。總攬會務。會計係某氏。對會計事務。不遵規則辦理。致會員疑惑。感覺制度不良。遂有改制之議。去三月二十七日夜。開僑商會決議。改爲委員制。置常委

全島實業大會
代表委員會開會
各地提案採否決定

第十六回全島實業大會第一日代表委員會。既如前報。二日午前十時半。開於嘉義公會堂。中田府商工課長。松岡嘉義市尹。上野警察林所嘉義出張所長。手貝嘉義郡署長。堀嘉義市助役。外主要官民。及主催者嘉義商工會。同商業協會役員。暨全島各地商工會。二十六團體代表委員百餘名出席。定刻。振鈴爲號。一同著席。由嘉義商工會幹事宣告開會。小西同副會長登壇。言會長眞木勝太氏。抱病缺席。余爲代理就議長之旨。爲禮辭。就議長席。前回大會主催地代表委員古賀三千人氏。報告第十五回大會決議事項十八件之請願經過。次入各地提出議案之討議。由小西議長。言本年提案三十件中第一、二、三、五、十二、十八、十九、二十三、二十五九件。屬向來大會。既一回或數回提案決議者。故此次一括。併包含爲第二十三號。全島實業大會決議事項實施請願之件。（宜蘭商工會提出）各地提案者。簡潔說明。而第二十二號。中南線鐵道敷設促進請願件。（朴子商工會提出）。則由提案者。自發的撤回。第二十九號遊興稅撤廢請願件（全島料理屋貸座敷聯合會提出）其提案者。變更爲嘉義商工會之事等。滿場無異議承認。自第一號議案起。照下記順序。由各地代表委員諸氏。說明提案理由。滿場一致可決。正午休憩。一同臨松岡市尹招待之午餐會。對於同市尹之禮辭。代表委員道謝素魯哉氏。午後一時再開。入殘部議案討議。又花蓮港商工會代表委員。代案急動議。以太魯閣峽爲中心之國立公園設定請願件。由前會提案阿里山國立公園設定請願件之嘉義商工會。及同商業協會關係各商工會代表委員間。勢將醸成紛議。乃由主催者斡旋。双方支持兩案。互相援助。獲滿場贊同。遂得協定。又第一號議案。本島鐵道運賃低減請願件（臺北實業會）中辻喜次郎氏說明。第二號。參過之信託法及信託業法之施行促進。向當局建議件（臺北商工會）三倍俊夫氏說明。第五號營業稅法改正件（臺灣土木建築協會）浦田永太郎氏說明。第十二號。番地開發促進件（大甲商工會）中田正明氏說明。第十五號。臺灣拓殖株式會社創立促進要望件（臺南商工會）小原富太郎氏說明。第十八號臺中州下主要水產地。爲漁港施設促進向當局建議件（鹿港商工會）施鑑田氏說明。第十九號。縱貫道路完成上。濁水溪架橋工事促進最屆緊要。再向當局建議件（北斗實業會）林伯餘氏說明。第二十五號。本島海岸地方。就防風林之創設。向當局建議件（二林實業協會）平井順次郎氏說明。第二十三號。全島實業大會決議事項之實施向當局請願件（宜蘭商工會）砂田篤志氏說明。

行旅死亡兩則

新營郡新營市場內。去一日。發見本島人死體。其人爲東石郡太保庄茄苳腳蘇鱗。年過知命。身染癈疾。無醫資致死。本居無錢可辨。乃以新營庄役場費。抽僱一兒童。爲之埋葬。又去三日午前七時。在新營驛北方十五町之地點。縱貫道路上。發見一死體。立報新營郡警察課。警官接報。急到現場。後知北門郡北門庄田中司法主任。山田公醫等。急到現場檢證。後知北門郡北門庄蚵寮王允。年近知命。乃熱戰行商人。肝臟出血過多致死云。

臺北青訓開所式
三日盛大舉行
入所生四百卅六名

臺北市青年訓練所開所式。去三日午前十時。假新公園。盛大舉行。旭。壽。南門。建成各訓練所生徒四百三十六名。由各教官引率臨場。隊伍整然。是日來賓。阿部軍司令官。外山守備隊司令官。並軍部幹部。督府安武文教局長。暨其關係者。州中瀨知事。其他關係者。各在鄉軍人分會長。民間有力者。其他市內青年團幹部以下。多數出席。一同既著席。喇叭爲號開式。先行閱兵。次合唱國歌揭揚國旗。西澤市尹發聲。誦讀教育勅語。續爲朗讀式詞。次各訓練所生徒代表。對市尹宣誓詞。市尹對此訓詞。次來賓阿部軍司令官。安武文教局長。中瀨知事。相繼述祝詞。各訓練所生徒代表答詞。由建于奏樂裡舉行壯烈分列式後。除納國旗。喇叭爲號閉式。十一時半。式畢。最後爲肉彈三勇士。精唱片合唱。乃行散會云。

同愛院治療
有誤爲制限者

嘉義一三會同愛院開院式。去一日午前七時。開於同院樓上。來賓多數列席。陳安成氏開式辭。陳福讚。謝捷三氏式辭。代表者經過報告。來賓張元榮。小野玉川公學校長二氏祝辭。陳安成氏閉式辭。撮影後開宴。舉小野校長。高新珍。張玉。張元榮。巫福祥諸氏爲顧問。式中早有患者求診。同院對貧困者無料施療以外。一般患者藥代半價。聞市民中一部分。有誤解貧窮者以外不治療。實即不然云。

吉林軍及反吉林軍
双方激戰各有死傷

二日哈爾賓電。東鐵東部線石頭河子方面吉林軍。及反吉林軍之激戰。双方有莫大死傷者。反吉林軍潰走於北方。我軍目下與吉林軍協同。嚴戒敵之逆襲。同地部落。因敵之放火。現尚延燒中。

朝鮮軍出動命令
出動間島開始輸送

二日京城電。朝鮮軍。因受中央命令。將羅南師團管下混成○○○○隊。派遣于間島。對會寧步兵隊及咸興步兵隊。下出動命令。三日早朝。開始輸送。午前中完了。

國立公園
皆見可決
次回在基隆

委員會午後之部。午後一時開會。各地代表委員。說明提案理由。可決。保留等。各々決定。最後對於次回大會開會地諸問議場結果。依臺北實業會中辻氏提議。本於前回大會之約束。決定由基隆公益社主催。又提案理由說明者中。第二十八號阿里山國立公園設立件（嘉義商工會、嘉義商業協會提出）。早川氏說明。滿場一致可決。對此花蓮港商工會。爲緊急動議提案之大魯閣峽爲中心。國立公園設立件。亦爲議題。由福井氏說明提案理由。亦得滿場一致可決。最後委員一行。撮影記念。至同三時五十五分散會後。復分乘自動車數臺。由主催者一邊向導。參拜吳鳳廟。視察營林所製材工場。農事試驗場等云。

第二日提案

第十六回全島實業大會第二日。即三日午前九時半。開于嘉義公會堂。有林田殖產局長臨席。其他第一日出席人士。又復全部出席。議長小西國平氏。述開會辭。高雄商工會長。古賀三千人氏。就前回大會決議事項經過。畢告報。第一日代表委員會提出議案二十九件。選擇十六件。而三日大會提案者說明討議如左。

一、全島實業大會決議事項對當局請願實施之件　宜蘭商工會砂田篤志氏外八名。

一、事業公債其他依工業企興及直營工事請負轉換上申之件　臺北社團古賀慈朗氏。

一、本線急行列車三等寢臺車連絡建議之件　屏東商工會長阿久澤畔氏。

一、全島實業大會會則制定之件　黑木彌之進氏。

一、保險會社之島內貸付獎勵建議之件　基隆會社潘榮春氏。

一、明本島商工業之發展及經濟力確立國防上要

一、臺中設二個師團以上之軍隊之件　新竹商工會滿水源次郎氏。

一、自動車運轉手免許狀全島共通同樣建議之件　臺中商工會顏春福氏。

一、歐米航路命令船基隆高雄寄港請願之件　臺南商工協會黃朝清氏。

一、臺灣競馬法施行建議之件　臺南商工會高島鈴三郎氏。

一、臺灣都市計畫法實施請願之件　高雄商工會高木拾郎氏。

一、對當局建議本島海岸地方創設防林之件　二林商工協會蕭玉衡氏。

一、內臺間無線電話開設促進所期之件　臺中商工協會坂本素魯哉氏。

一、阿里山國立公園設定建議之件　嘉義商工會早川直義氏。

一、太魯閣峽之中心國立公園設定請願之件　花蓮港商工會福井公氏。

一、營業稅法改正及遊興稅撤廢請願之件　嘉義商工會富山豐氏。

一、滿洲國實業視察團派遣建議之件　嘉義商業協會林木振氏。以上諸案雖有二三討議。結果原案可決。古賀三千人氏。對此回開催地之基隆商工會長近江時敘禮。來賓殖產局長。今川知事。松岡市尹前後祝辭。次議長謝辭。午後零時四十分閉散。同六時半出席。會員同開懇親會云。

屏東聯隊及警察比賽劍術
巡查誤傷在傍中尉
施救無術

屏東郡警察課課員。與飛行聯隊將校。爲歡迎臺北一中教師。田中盛夫氏。去二日。午後七時五十分頃。在屏東武德殿。比試劍術。黑江巡查。年三十五。揮日本刀。力比賽中。竟誤傷右傍在座中之飛行聯隊。第一中隊中尉。今川保氏櫻腹。深達三寸。血花四濺。登時仆地。陷於人事不省。其時當場之嫌田軍曹。及野間巡查。一見駭極。急爲昇入博愛醫院施救。旋又移入屏東醫院。受末永軍醫正。及帖佐博士。應急醫治。聯隊一邊。憲兵隊其他將校瀨副官。警察一邊。佐野課長以下職員。皆馳赴現場勸驗。取調結果。知係誤傷。而黑江巡查。亦深爲自責。誠屏東郡未曾有駭聞。今川中尉。年三十六云。

賭徒罰金廿圓

大甲街九張犁某甲宅。於去二十九日午後六時半。其友人數名賭博。被該管豐田。蔡巡查。踏到現場。將一串拘入大甲分室。受伊部主任言渡。各處以罰金二十圓釋放。

南州理髮業
試驗日程

臺南州下。本年理髮試驗。定左記日程。每日午前八時起。假臺南嘉義兩衛生試驗室施行。因年來不景氣。出願者甚多云。

四月六日。臺南衛生試驗室。各州郡。署甲種出願者。

同七日。臺南警察署。新豐北門兩郡乙種出願者。

同八日。新化曾文兩郡乙種出願者。

同九日。新營郡乙種出願者。

四月十一日。嘉義衛生試驗室。嘉義郡乙種出願者。

同十二日。嘉義警察署乙種出願者。

同十三日。斗六虎尾兩郡乙種出願者。

同十四日。東石郡乙種出願者。

同十五日。北港郡乙種。臺中州乙種出願者。

基隆展覽會
入場者多
餘興甚夥

既報基隆市新殿舍落成紀念展覽會。因陳列資料豐富。餘興亦甚多。每日觀覽者意外多數。擁擠不開。由地方來觀者亦不少。故自二日起。開場時間延長。即自午前九時至午後九時受付。同十時閉場。其第三日。即去二日之餘興。午前活動寫眞。自午後一時至三時。御前清典及活寫。文士劇。夜間本島人藝妓總出。在場內排天官。市中自午前八時至九時半。變裝行列。十時至正午小公學校兒童旗行列。午後七時起。有小兒角力。又本社自朝來。於風船玉百五十個。以添景氣。又每日對入場者。無料贈呈朝夕刊三百部。是日島人入場者甚多。此後每日均有新色餘興。喚起人氣云。

設出張所

新竹郡湖口信組。自創設經營以來。成績日佳。者番爲圖事業發展。去三十一日。在湖口信組事業區之同庄北勢驛前。分設同處信組出張所。開始營業事務。

竹山
學落成式

竹山郡鹿谷庄龜子頭地方。被濁水溪阻隔交通。就學困難。然自昨年同地。國語普及會設置以來。庄民就學成績頗佳。嗣後由該部落民全體。寄附建築宏壯之教室及校舍。去三月□日舉落成兼發會式。

新竹
定期召集

新竹郡下。新埔關西兩分室警官。併警察課員兼管下警察所在勤警官。計七十餘名。去三十一日上午七時。由富山郡警察課長定期召集。在新竹市森林公園。點呼檢閱服裝。旋演假裝匪徒搜查。至十一時解散。

教員異動

竹山郡下學校職員。今回異動如左。補竹山公。竹山公訓導川田作隆。補東埔蚋公。竹山公訓導陳炳近。補社寮公。竹山公訓導古屋川次。補社寮公。陳望雄。補勞水坑公。竹山公教員心得。村上武雄。又新卒業教員。及他郡轉入者如左。補竹山公。訓導寺岡貞夫。同祭德福。補勞水坑公訓導李韻祥。補瑠谷公訓導蕭輔鏡。同酒井利與。又郡外轉出者如左。勞水坑公訓導謝明家。轉南投郡。瑠谷公訓導。至

是非

新竹州下某信組役員席上。議組合員數千圓。利息赦免之事。役員中或執公理。或執私利。議論紛々不一辭中。（如是我聞）殺人的不景氣。苗栗街武德殿建築費。雖於募集。致某保正辭職。有此事實耶。（巧婦難爲無米炊）高雄市內白米商。三月二十八日。上白米每斗。價金二圓八十錢左右。翌二十九日。現上白米斗即騰價五十錢。每斗金二圓三十錢。市內細杳他處。普通價格。實爲奇利。去年辛頼並湖聯民會。首爲之白米商。若調停。今市內白米商。不肯降價格。使之公平。必志動市民公憤。（金粘間題）去三十一日所報勇於私鬪題下。嘉義稅務張其被拘云云。實則同人雖受取調。未曾受拘。煩爲正誤。（一知者）

會事

▲臺北市大龍峒公學校附設大龍峒青年團。去三日午前十時。團員二十名。在同校舉發團式。

▲新竹北埔家陳心接氏。此回山紅狎諸同好人士。組織觀光團。計自本月六日起。五日間。每日自上午八時起。至下午五時。會場假臺北龍山寺內。開個人書展。紙絹本二百餘點。歡迎一般往觀。

▲新竹郡新埔庄業佃總代會。去三十一日上午九時。由宮崎郡技手。及聯合業佃會。杜主事等。臨場。開于新埔公會堂。會長葉心榮氏。報告前年度事業經過。及決算。次庄助役潘欽龍氏。就本年度豫算案併事業施業案。說明後。附一同討議。逐一說明後。席上僅有二三質問。均照原案通過。及十一時閉會。

▲新竹中學校長大木俊九郎氏。如既報于前月末日勇退。不日旋歸內地。新竹市有志者。定來五日午後六時起。假新竹公會堂爲氏開送別會。

▲嘉義市內駐在之新聞雜誌記者。今爲親睦起見。創設二記者團。於三日祝天皇祭佳辰。同日午前七時。在嘉義神社神前。舉結團式。式後。創立總會。參加團員十六名。推舉中島文雄氏爲團長。後由團長指名幸田。神代。中島。林木根。蘇憲章。西尾。岡山諸氏。爲起草委員。

▲新營郡新營公學校訓導大江甚作氏。者番任同郡白河庄內豐店公學校長。去二日下午六時。在新營信用組合事務所。盛開送別會。

▲新營郡產業組合研究會。訂昭和七年度豫算總會。五日上午九時起。開於同郡役所樓上。是日各組合長。及專務理事。均要出席。

▲虎尾小學校長。鍛冶平氏。此回轉勤北港小學校。後任前新營小學校長高田氏。又水道事務囑託早田氏。因便宜上退職。去三日正午。當地人士在虎尾公會堂。爲開歡送迎會。

▲新任虎尾郡守曾根原弘氏。著任當時。受官民盛大歡迎。訂本五日正午。在虎尾公會堂內。披露茶話會。

▲臺南市明治女子公學校教諭山崎貞氏。在該校執教鞭。此回轉任麻豆女公校長。訂五日赴任。同校保護者。於去四日下午四時。在校講堂。爲氏開送別會。

人事

▲板橋公學校長宮園武氏。自就任以還。每年對志望上級學校兒童。皆特別關心。是以成績絕佳。婦人和之。者番爲各校異動所關。榮轉任長基二公。各保護者。及有志。惜別情殷。現正籌開送別會云。

▲三峽庄長陳炳輝氏之令堂。前月以老病去世。去三十一日午前九時。在公會堂舉行葬式。由委員長陳佛寶氏司式之下。盛大舉行。弔花數十通。會葬者無慮千數百名云。

▲大湖郡卓蘭庄長詹阿番氏。三日娶苗栗郡銅鑼庄人連氏少香爲婦。

▲基隆郡双溪庄莊長連碧榕。本年畢業東京商科大學。本四日入基隆經濟會社爲社員。

▲本社南投通信員吳維岳氏之德配。日前去世。去三日上午八時。舉行葬式。

▲新竹地方法院支部判官和田一郎氏。三十一日到任。

▲甲木新竹郡守。二日午前八時二十分新竹發上北列車。攜眷程。驛站官民多數送行。

▲新任新竹州石渡技師。二日到任。

生徒募集　淡水中學　四月五日入學願書締切　試驗四月八九日

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

普通文官講義

短期獨學で判任官

小學卒業生諸君

一生生活に困らぬ就職講義録の最高權威

入會は人を見よ　本は御覧あれ

本會講義録の特色

日本大學法制學會

創立廿周年記念特典

無代進呈

本會員の合格成績

十五歳で京都普文合格

會友六名高文に合格

成功者の續出する通信教育界第一

實業之日本

四月特大號

日本はどうする?

我國前途の見方と考へ方　增田義一

日本はどうなる　日本は躍進する　下村海南　藤山雷太

出席者

經濟日本はどうなる　高木友三郎

サラリマンはどうなる　小池四郎

中小商工業はどうなる　前田蓮山

政友會・民政黨はどうなる

次の時代を負ふ政界十人男

世界を動かす十四巨人

ファッショに乘出した人々

新滿洲進出策懇談會

今後の金儲けはどうなる

慢性諸病はかうして治せ

三井王國の新陣容

富豪王ドイマン奮闘傳

大阪初代物語

別册附錄　寫眞と圖解入　新滿洲國早わかり

特別價六十錢（送料參錢）

滿洲旅行案内記

實業之日本社

石鹸王妃

改訂增補・昭和版

詳解漢和大字典

教科書・參考書一冊がタダで

買へるこの絶好機會を逃さず

年十萬冊賣れる壓倒的聲價

新入學進級

お祝にゼヒ一冊!!

安心して買へる教育界一致の推薦書

服部博士　小柳博士　共著

發賣部數　二百萬部突破

全國中等學校　千八百餘校指定

新築記念大特價　二圓五十錢（定價三圓五十錢）

特價は四月三十日迄

內容見本呈進

東京神田　振替東京五〇一番

富山房

實業之世界

國家の死か

西園寺公にも信任厚き新臺灣總督南弘君を語る

四月號

農業世界

四月號　價四十錢

博文館

滿蒙農業の知識

石倉式水稻早植の成績

牛馬何れを撰ぶべきか

野菜栽培

七面鳥の孵化育雛

食用白玉百合の栽培

果樹栽培座談會

趣味の仙人掌栽培

●齒痛に頭痛はカオガンで直る●

森永ミルク
日本で一番よい坊やのお乳

豐國中學校生徒募集

簿記講習所

廣島縣 旭山中學校 商業學校 入學志願者ハ

生徒募集　臺北中學會

便秘性の乳幼兒に

マルツエキス

通じが附いて丈夫になる

唯一無二の榮養劑……

和光堂

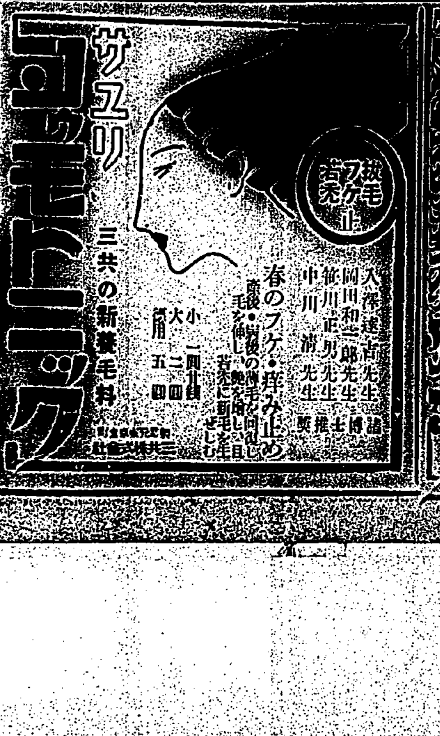
近海郵船　基隆出帆

大阪商船　基隆出帆

廣告は宣傳の近道なり

商業登記公告

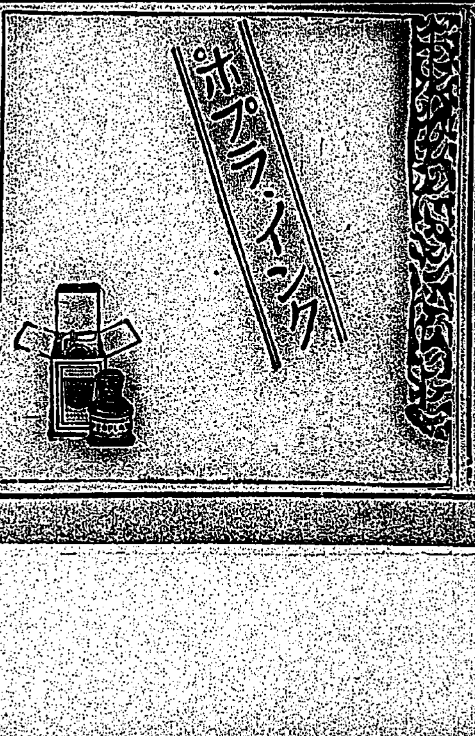
施

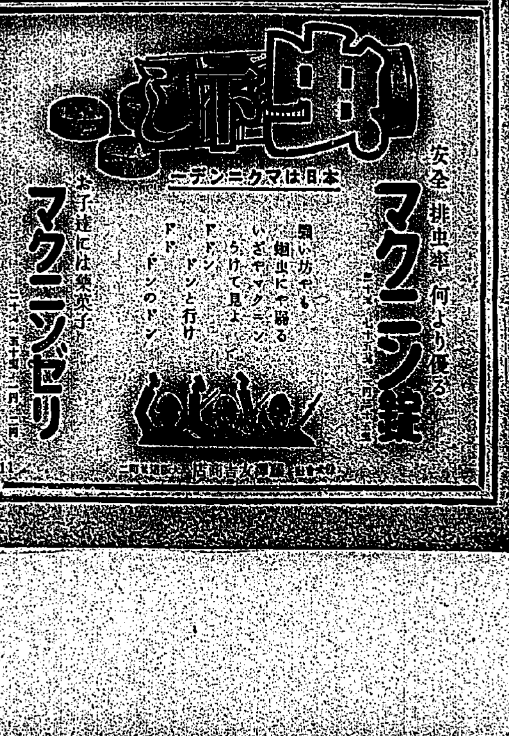

サユリ
コウモトニック
拔毛フケ止

三共の新養毛料

春のフケ・痒み止め

三共株式會社


ポプラインク
學生として新人の嗜好にピッタリ!



安全排虫率何より優る

マクニン錠

坊やも
蛔虫にゃ弱る
いざやマクニン
うけて見よ
ドドンドンと行け
ドドドンのドン

お子達には藥菓子

マクニンゼリ

日本の武人なればこそ

空閑少佐自決の心境に就て

一

陸軍歩兵少佐空閑昇氏が、去る二月二十八日上海江灣鎮にて、[illegible]陣頭に立つて戦闘を指揮して[illegible]

[illegible]

美ましい英國の赤字征服

一

英國政府では、三月末日を以て一九三一―二年の會計年度を終了した、之に就いて同國大藏省の公表するところに依れば[illegible]

[illegible]

を得ない。

二

翻つて我が國の財政を見るに、民政黨内閣が爪に火をとぼすやうな節約主義を取つてすら、尚ほ且つ昭和七年度の實行豫算にて、歳入に六千八百五十四萬圓の赤字を出して居る、之に對しては他の追加豫算を加へて全部赤字公債に依るの方針で、増税などは全く[illegible]ものの如くである、國民が全國的に深刻な經濟界の打撃を受けて居る際、増税などは[illegible]不本意ながら公債に依て補塡する外無いであらう、それはそれとして現内閣が[illegible]總選擧にて絶對的多數を占め得たのも、要するに財界立直しを期待する國民の意志の表現に外ならない、從つて政友内閣の使命なるものは自ら明瞭である、何はさておいても、英國政府の如くに赤字征服に向つて邁進しなければならない、而も現政府は異分子を含まぬ政友會單獨内閣であり、衆議院には與黨が絶對的にリードして居るのであるから、所期の政策を斷行するには、最も好都合にできて居る、此の意味にかて吾人は現内閣に向つて敢て英國の如くに六ヶ月そこらでとは言はないが、是非一年なり二年なりの内には斷じて赤字時代に[illegible]やう、最善の努力を乞ひたいと思ふ。

四日の停戰會議

重要意見一致

交渉三時間餘

午後六時半に散會

【上海四日發聯合】四日の日支停戰會議は午後三時開會され、雙方に重要意見の一致を見て六時半散會した

英國側から更に具體案提出か

撤兵時期について日本は一年と内示

【上海四日發聯合】停戰會議は午後三時本會議と小委員會と併行して開會、本日は英國の折衷案を議題とし、特に我軍の最後的撤收時期については英國側から相當の具體案が提出される模樣で、同聯關たる日本軍撤收時期は本日の會議で[illegible]

【上海四日發聯合】停戰會議に於ける三問題中の最難關日本軍の撤兵時期に就いて日本側は最長期間として一年を支那側に内示し、その内に[illegible]何時でも撤兵すべしとの意見を[illegible]

されるものと見られてゐる

◇

【上海四日發電通】重光公使は本日の會談を前にして語る

英國側の[illegible]案は昨日受取つたが日支意見の[illegible]してゐるのは撤兵時期問題であるが、我方としては斷じて讓歩出來ない、然し[illegible]

支那の不誠意に對し長期對抗策を執れ

政府一部の意見

【東京四日發電通】日支停戰會議は九分通り成立を見ながら支那側が[illegible]

停戰會議小委員會

【上海三日發電通】特別小委員會は三日午前十時開會午後[illegible]

三井、三菱から無條件で出資

融資方法は又も模樣替へ

結局は滿鐵經由か

【東京四日發電通】四日午後二時[illegible]

滿洲國融資は鮮銀經由に決定

【東京四日發電通】三井、三菱の二千萬圓滿洲國融資は朝鮮銀行經由と決定した

朝鮮銀行から滿洲へ貸付

二大財閥の融資

【東京四日發電通】[illegible]

滿洲國融通に關し藏相官長協議

【東京四日發電通】[illegible]

國民黨專制の失敗を痛撃

民衆政治要望さる

【上海四日發電通】[illegible]

關稅、鹽稅差押は日本の責任

宋子文が近く聲明

【上海四日發電通】支那側よりの情報に依れば宋子文は滿洲の關稅及び鹽稅差押の中央聲明に關し[illegible]

米國銀行に借款申込

滿洲國擾亂の爲め學良が

【北平四日發電通】[illegible]

排日氣分尚は拔けず

【東京四日發電通】上海一日發[illegible]

邦人紡績工場當分休止狀態

【上海四日發電通】[illegible]

汪兆銘飛機上海到著

孫科の歸京を勸告

【上海四日發電通】[illegible]

東北失地の回收に努む

馮が聲明

【上海四日發電通】[illegible]

日銀の發券制度近く調査會に附議

通貨管理を適正にする

日銀制度改正は後廻し

【東京四日發電通】日銀の發券制度改正は二十日頃の[illegible]

一、[illegible]改正の要項左の如し

一、納付金制度の採用

一、[illegible]

調査員一行は南京に引返す

平漢線危險のため

【漢口四日發電通】聯盟調査員が[illegible]

福田松治少佐州囑託となる

[illegible]

調査委員動靜

【漢口四日發電通】[illegible]

關東軍參謀の更迭

【東京四日發電通】關東軍參謀を左の如く異動した

在滿洲部隊の交代十日過ぎに御裁可

陸相が首相と懇談

【東京四日發電通】[illegible]

米國務長官ゼネバへ

滿洲問題が目的

佛首相の聲明

【ゼネバ三日發電通】[illegible]

佛首相一行倫敦に到著

【ロンドン三日發電通】フランス首相タルジュ氏、藏相フランダン氏等佛國軍縮委員の一行は本日午後四時十三分當地ビクトリア驛に到著し[illegible]

【ロンドン三日發電通】本日午後[illegible]

英首相も聲明

【ロンドン三日發電通】英國首相マクドナルド氏は三日午後佛國首相タルジュ氏と會見後左の如き聲明書を發表した

今日の歐洲は非常な難局に在り、その經濟問題は全世界に影響を與へてゐる、吾人はこの際平和を目標として總ての人々と協力して邁進せねばならぬ[illegible]

民政黨新政策樹立打合せ

【東京四日發電通】民政黨は内外の新事態に適應した新政策を樹立するため[illegible]

後藤聯隊長近く歸臺

内臺連絡飛行の踏査を終へ

【臺北電話】[illegible]

我勞働代表壽府に到著

【ゼネバ三日發電通】[illegible]

蘭陽三郡を知事初巡視

[illegible]

葡國銀行利下げ

【リスボン二日發電通】[illegible]

教授敎諭異動

【東京四日發電通】[illegible]

人事

[illegible]

◇

シナチク

◇

陸上のタンクは聞えるが、海中をも平氣で越えるタンクなるものが改めて「海上の怪物」として現はれたには少々びつくりする、而もソレが水陸兩用のタンクで一時間四十マイルからの速度で突つ走るといふのだから[illegible]

[illegible]

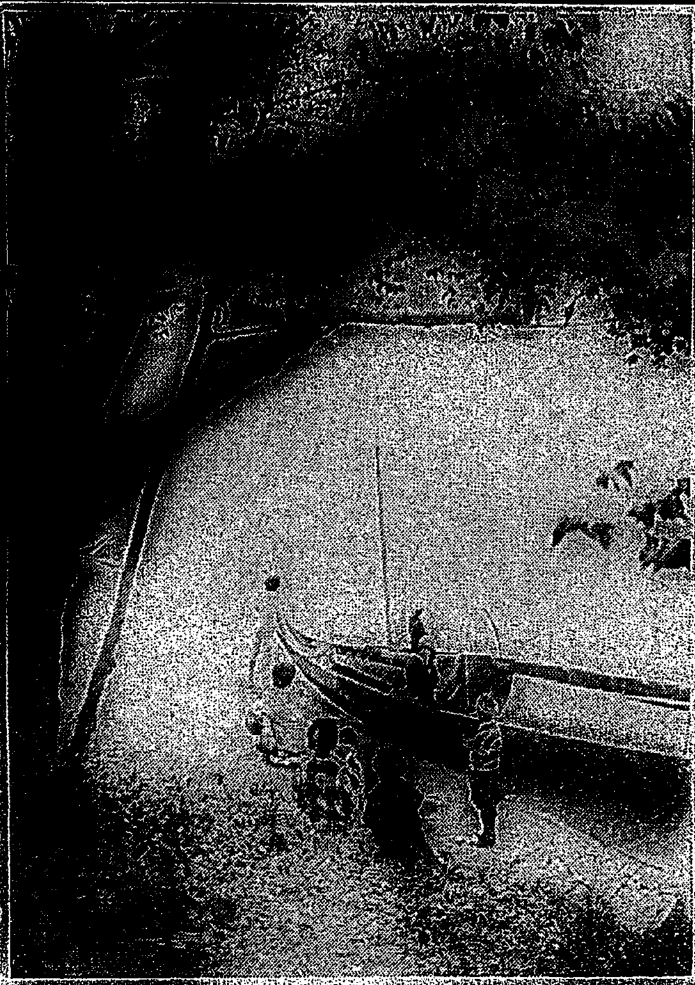
四月六日ヨリ五日間
第一回 夏物新柄大賣出
●可愛い子供服の新型が澤山揃つて居ります
朝の奉仕品
奉仕石鹸 手入 二十五錢
手拭 四十五錢
東京白絹 五十五錢
綿ネル 五十錢
高田吳服店
電話 二一七二

◉四月六日より五日間
夏物新柄大賣出し
▼三年式夏向―色調一變せる―
創作逸品會
京染小紋 西陣御召 越後明石 多摩結城
▼江戸中形の最も趣味ある
ボイル、絽、手拭地 各種階下充滿
▼斷然涼味を放つ―
夏向洋服地各種新柄發表
●賣出中の特價として自信提供品
銘仙新柄 金三圓均一 ◆越後明石 金五圓均一
麻著尺地 金三圓均一 ◆絽小紋錦紗 金八圓均一
▽▽▽名古屋帶宣傳として一本金二圓五拾錢均一
丸山吳服店
臺北市本町 電話

◇四月六日より拾日まで
多摩結城新柄陳列會
多摩結城特價拾圓八拾錢―同 拾武圓五拾錢
からむし上布新柄御揃ひ
◉新柄 參圓五拾錢・同 參圓八拾錢
セール大見切 本セル 綿セル 全部一割引
眞岡浴衣地（舊品）半額
松井吳服店
臺北市榮町京町
電話

◇四月六日より五日間
夏物新柄大賣出し
訪づれる輕風……新選な御召物
❋染織品の陳列會を催します
例により◉特別特價品賣出
小供服地新柄荷著 小供服と帽子荷揃
❋花まつり……お稚兒著付人形を陳列致します
福田吳服店
臺北市本町 電話

初夏の匂ひ



……臺北圓山明治橋附近

四十男と廿の藝者
心中の遺書して
行方不明……（臺中吾妻樓）

【臺中電話】臺中市若松町下田佐太郎（四〇）は初音町吾妻樓の藝妓桃之助（二〇）と三十一日家出し、二日夜大甲郡王田ゴルフリンク附近で心中するから死後をよろしく頼むと佐太郎は妻子へ、桃之助は抱へ主へ何れも遺書を寄せたので妻子も抱主も吃驚して三日臺中署へ保護願ひをなし自らも人を派して三日中搜査したが四日午後迄は行方不明である

總督の東部初巡視
蘭陽地方は素通り
同地方民の落膽

【宜蘭電話】南總督が八日頃臺北を立つて東部の初巡視を行ふとの事を本紙によつて知つた蘭陽三郡下民は從來の總督の形を破つて東部方面から始める南總督に對し大いに感激の意を表しつつあるが仄聞する所によれば總督この度の巡視は蘭陽三郡下は唯花蓮港東へ行く間の素通りにすぎぬものらしいと云ふのでこの次第を傳へ聞いた民間側では宜蘭濁水溪の約三百萬圓を投じて改修とすべき多年の懸案も本年度より着手せねばならぬ程に現狀は危險のものであり又太平山の木材を將來蘇澳港より搬出するについても蘇澳築港と合せて攻究さるべき問題である等蘭陽として幾多の重要懸案の存する場合であり折角の總督の初巡視であるから出來る事なら是非蘭陽地方にも下車の上實地に視察して貰ひたいとの熱望が一般に高められてゐる

牛車に轢き殺さる
無殘な最期を遂げた十四の小娘

【高雄電話】高雄州東港郡新園庄黄文在（三一）は三日午前七時半頃北勢子道路を牛車を挽いて通行中突然牛が暴ばれ出し附近の路上で遊んでゐた同庄洪玄貪の三女洪氏栄（一三）を牛車の車輪にかけ轢き殺したので直に東港郡より係員現場に赴き目下取調べ中

高雄の軟式野球大會

【高雄電話】高雄の軟式野球大會B組第二次戰港灣課對同志隊の試合は三日午前十時から西子灣グラウンドで開始二對四のスコアーで同志隊勝ち午後のB組二次戰一小隊對市役所隊はよく戰ひ第七回に入るも兩隊得點なく延回戰に入り第十三回目に市役所貴重なる一點を入れ結局一對零の大接戰にて一小隊勝利、引續きA組二次戰、警察隊と鐵道同好隊の試合に移り五A對零にて鐵道の勝ちとなつた

照ると降るで
二十度の違ひ
氣候不順で病人が多い

【臺中電話】中部地方は一兩日前から連日八十度を上下し盛夏同樣の高氣溫を示してゐるが雨天となれば氣溫俄に下降し六十度以降に下る事もある等氣候不順のため感冒其他の患者續出し各病院共大入の患者繁昌の狀態であると

臺中州下酒煙草
小賣組合總會

【臺中電話】臺中州下酒煙草小賣人組合聯合會では昨年十一月二十五日から二月十五日迄を賞附大賣出しを行つた決算報告を兼ね來る七日第四回定時總會を專賣局臺中支局において行ふと

今川知事の
初巡視

【臺南電話】今川臺南州知事は四日午前九時から官房秘書、土木課長、勸業、太田文書の各課長を同伴就任以來最初の市內巡視を行つた、午前中市役所、警察署、第一、第二高女、新樓醫院、[illegible]第一中、午後一中、農事試驗場、商品陳列館、教育博物館、公設質舖、西市場、慈惠院、圖書館、安平の順序で午後四時視察を終つて歸邸した

吳鳳廟改築
收支決算

【嘉義電話】嘉義郡中埔庄社口なる吳鳳廟改築工事は同郡役所に同廟改築委員會にて佐藤郡守委員長として建築中であつたが既に落成式も擧行されたので三月三十一日限り同委員長より同廟管理人羅添同莊丁南氏に引繼がれたが收支決算報告によれば總督府補助金三千圓、臺南州補助金二千圓、嘉義市寄付金一千圓、州下各市街庄寄付金三千二百二十四圓、各團體銀行會社寄附金三千六百四十五圓、各官公衙及び全島各學校職員生徒兒童寄付金二千九十八圓、個人寄付金二千二十七圓、銀行利子四百八圓合計二萬八百四圓にて支出建築費一萬圓をはじめとし諸費を合せ二萬八百四圓差引殘りなしと云ふ結果である

證據金を橫領
鳳山の惡仲買店

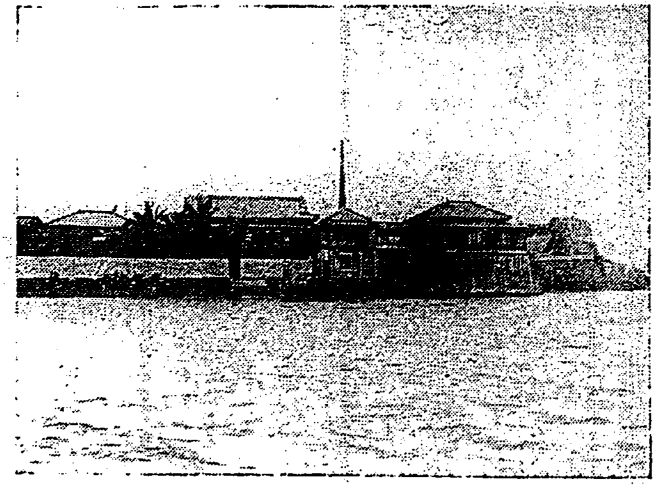
【高雄電話】高雄州鳳山郡鳳山街大廣口一七七高山德太郎は昨年四月頃から株の仲買店を經營し本年三月初旬郡下大樹庄の某內地人から高砂鐵株五十株の註文を受け證據金として五十圓を受取りこれを內地の取引先に送らず着服したる事がこの程判明同人が高雄市田町に潜伏中高雄署刑事に逮捕され目下郡警察課で取調べ中であるが他にもこの種の詐欺行爲がある模樣である

思出の霧社公學校に
教鞭執る下山一君
胸を躍らせその決心を語る

【埔里電話】臺中師範を第二位といふ拔群の成績で卒業した下山警部補の令息下山一君は三月三十一日附で公立公學校訓導に任ぜられ同時に一名缺員となつてゐた霧社公學校勤務を命ぜられた、同君の母親ピッコタウレさんはその郷里マレッパに郡蕃訓として勤務して居り、此の因縁な我が兒が伊近く（霧社、マレッパ間八里）霧社公學校に勤務することとなつたことには無上の歡びを感じてゐるであらうが一方一君にしても此の蕃社にある蕃童の教育に胸を躍らせ「未熟なものですが誠心誠意全力を注いで働き蕃童教化に努力する覺悟であります」と語つてゐる

大埤の火事
二戶燒く

【臺南電話】二日午後二時半頃臺南州斗六郡大埤庄大埤九六八張阿線方炊事場より出火し颱風の爲火は見る間に兩隣に延燒し住家三戶を全燒し約一時間にして鎭火したが損害は約五百圓原因は竈の不始末からであると



寫眞は馬公街にある松島艦遭難記念碑並に松島記念館

竹山庄の
火事

【嘉義電話】三日午後一時頃竹山郡竹山庄竹山五四七林昭清（三七）方住宅より突然發火し折柄の郡役所員及び壯丁團員等驅けつけ消火に努め同二時鎭火したが一戶全燒した原因は炊事場の殘り火の不始末から延燒したものと判明した

高雄市の
訓示傳達式

【高雄電話】高雄市役所では四日午前九時から總督訓示の傳達式を行ひ終つて新任宗藤助役の挨拶があつた

鹽水で
三勇士映寫

新營郡鹽水街在鄉軍人主催、警察官有志後援の下に來る九日午後六時三十分より同街公會堂に於て肉彈三勇士の活動寫眞を映寫する事になつたが收益金は全部を[illegible]出兵軍人の慰問金と三勇士の弔慰金に資すると、尙同映畫は小公學校兒童に無料にて見せる事となつた

大板埒沖の
今年の捕鯨
前年より好成績

【高雄電話】高雄州恒春郡大板埒の捕鯨事業は例年に比べ時期は少しく遲れたが漁獲成績は頗る好況で三月三十一日現在の漁獲數四十一頭に上り昨年の三十九頭に比し二頭を增してゐるが捕鯨作業は本月十日頃をもつて終了の豫定である

實業大會
一行の見學

【嘉義電話】第十六回全島實業大會參列の各地委員等は二班に別れ第一班四十餘名は阿里山へ、第二班十五、六名は烏山頭へ夫々四日朝嘉義を出發視察の途に上つた

橫光氏よりの
返電

【臺南電話】三月三十一日嘉南大圳組合總會での決議により嘉南大圳前管理者の功勞に對し組合員一同を代表して組合會議員一同より謝電を、又石井理事より總會情況を打電したのに對し二日橫光氏より今川新管理者及び石井理事宛「組合の無事終了を喜ぶ關係各位の御協力に敬意を表し尙今後の發展を祈る」との誠意を含めた鄭重なる返電があつた

新竹市の
釋尊花祭會

新竹佛教聯合會にては例年通り四月八日公會堂にて釋尊花祭會を執行する筈であるが前八日は午後七時から記念講演會、九日は午後七時から提燈行列並に花御輿の供養を行ふと

▲花祭會次第

一、新竹佛教會所參集

二、行列出發

三、稚供養（行列順）花御輿、若葉隊、こども會、日曜學校、天童樂隊、武隊、大白象花御堂、佛頌、音樂、一般信徒

四、會員到着

五、讀佛式（午後一時半）

洋蘭品評會

【臺中電話】臺中蘭藝會主催の洋蘭展覽會は六日午前十時から同夜十時迄臺中市民館において開催する事となつたが會員外の人でも洋蘭開花中のものを所持の方は多數出品を希望するにつき同會事務所松田氏方へ申込まれたいと

臺中娛樂館主逝く

【臺中電話】臺中娛樂館主和田新氏は三日午後三時死亡、四日午後四時娛樂館において告別式を行つたが參列者多く盛儀であつた

實業大會雜觀

嘉義市としては第二回目の全島實業大會に島內各地を網羅した各地知名の實業家を集めて開催されたが何分にも地方商工會の逐年增加に伴ふ趨勢に應じてその出席者數も百十餘名を算した事は嘉義の有する特殊の魅力とでも謂へやう

◇

但し開會時間に至つては豫め問題となれる遊興稅を委員會の議に附すべきや否やに關し中南部地委員その他の間にしち面倒な議論となつて中には臺北側が全部缺席するだらうなどのデマが飛ぶといふ程に開會時間が無視されて來た[illegible]も開會丈けに遺憾とし相應しい光景と見られた

◇

斯くて時間の遲延は一方に一時間半、臺北側の出席と共に服務に依つて開會、嘉山會長氏は開會の挨拶を述べて「之れから大會を開きます」傍から注意されて「イヤ委員會でした」ユーモア氣分を漂はして小西老は議長席につき眼鏡越しの嚴格を殺に構へて嚴肅な挨拶を除けて

◇

前回の大會（高雄）に於る決議事項の詳細趣旨は從來大會當日報告する事となつて居たが今回は特に慣例を破り委員會で行ふ事となり高雄商工會代表古賀三千人氏は往年の日比谷署で督府當局に對する折衝經過を說明し印刷物を配布する

◇

午前十一時漸く本筋の議事に入つて取敢へず議案第二十二中商繼通敗設促進外議案は提案者より撤回の申込に接した旨を報告し遊興稅撤廢方を全島料理屋貸座敷組合より嘉義商工會に移して調顧する旨を述べ本大會の問題の範圍は留保さるる事となる、かくて押し消された時間の取戻しとして相關した問題八項を取纏め質問は後廻しで說明のみとし討論省略の形で議事の進行は頗調だ

◇

午前中八議案を附議し結局一つの質問もなく臺灣、藏南米價や三等驛設置、それに自動車免許狀、臺灣航路船など所謂スピード時代の問題が多いので一切二十里の勢ひで可決されて行き正午休憩、松岡市尹の發聲といふ折詰が配られて「こんなお粗末な晝食を差上げるお詫りとしての御挨拶」なるものがあり

◇

午後一時再開、議事に入る前地元の阿里山國立公園の評議に對立して花蓮港商工會よりも緊急動議として大魯閣峽を中心とする國立公園建議案の調書が配られたと思つたら「滿洲國に實業視察團を派遣方建議の件」などのモダン提案が追加され昔日荒石に近々たるの感を懷かしむる

◇

議事は午後となつて活況を示し事業公債發行の直營工事實施等の提議直しの際にも多少の修正や意見が附せらるる限りやかさに次ぎ新竹の清水氏提案の本島に軍隊一個師團以上を增置要望の件に大反の中田氏は增設そのものの趣旨より分れ的に新竹へも多少のお裾分けを頂きたいとの本當の意味やかないかと皮肉つた贊成があり之に對し更に臺北木井氏は提案者の代辯を引受けて斯ういふ問題は政策的に取扱ふ事はいけぬと原案に贊成し「國防會議見たいだね」と何處かに囁きが起る

◇

臺南商工會提案、臺灣法施行延期の件、高島氏の說明がある頃より雰圍氣が兆したのと說明が永引くので各所から拍手やら、贊成贊成の聲に追つ立てられて中途に「それなら之れで止めます」ピョコンと頭を下げる邊り雰圍氣の中にも一脈のユーモアが流れて笑聲がわく

◇

各案毎に希望や要求は付せられても議事の進行は極めて順當で前例に見る實業大會らしい活氣を示した二林實業協會提案の製糖會社區域撤廢はその提出者決の難にあはうとする所を高雄中村氏の取り成しで旅回となつたが續く斗六の[illegible]術試驗制度施行請願は「衛生大會に廻したらよからう」と野次られて完全にノックアウトされる

◇

阿里山と太魯閣峽國立公園問題で嘉義と花蓮港の取りくくな說明があつた後を臺北の辻氏はどれこれと腹中意識の上に立たせるより兩地を後續した一府入相談な兄ぞな臺灣國立公園とした如何かとの斡旋案が出たが反對も贊成も所定數に達せず結局兩案別箇の問題として提出する事となつて可決どれが勝つてどれが負けるか

◇

朝來問題となつた遊興稅撤廢は最後に殘されて宮山氏の說明があり高雄宮本氏の立入らしい贊成あり、臺北後宮氏より本案は獨立問題とせず營業稅撤廢案中に附加して決定されたいと希望し一同贊意を表し多少の波瀾的興味を殘期されるた同案も案外平穩に終了した、結局同日の成績は提出原案三、修正可決二、撤回三、否決一その他は全部原案可決となつて三日の本會議に附議する事となつた

廳長の吟懷の一端
離れ島との交通網
澎湖に史蹟を探る……（十二）

一行は三月九日午後八時馬公發の開城丸に乘り組み、本間廳長、三瀦街長、上園刑事、新田君一行、加藤氏等の諸君に見送られて高雄に向つた、[illegible]の下り旅程と

◇…便宜 とを與へてくれた事の爲めに、各島々に渡つて見聞することの出來たことを厚く感謝する、殊に史蹟其の他いろいろのものを[illegible]離れ島の事なども[illegible]見てまはつた

「……澎湖列島が國防上の要衝たる價値は言ふを俟たない、列島の開發は本より軍艦上の打算以外に悟らねばならぬのである、馬公港より各離島への定期船もほしい、せめて[illegible]

◇…住民 の奔遑であらう[illegible]

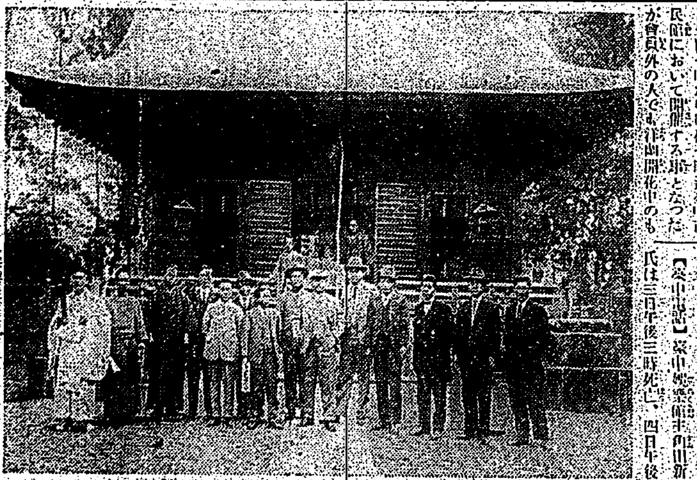
成さす、思ひは遙く離れ島の間を彷徨する」云々、この所感に向つて[illegible]

◇…荒天 の爲めに平安に[illegible]馬公港に要した時日が馬公から往[illegible]

と云ふ節で、本間廳長の歌にある如く「極には天非を効き茶園に家具、焚きし巡査の死ぞ寂れなる」といふ

◇…悲慘 事も出來たのである、「[illegible]」曰く「新聞紙二十日も讀めくるといふ隣島住民の寂れなるかな」曰く「定期船無き島々の寂れさよ」

◇…原案 のやうに記したがそれは思ひ設けて小學校も十五錢であつたのを三十錢に增さうといふのであるから、ここに記しておく（完、黄鳥生）



嘉義の記者團　三日嘉義神社前で結團式を擧行

總督初の巡視
花蓮港での日程打合

【花蓮港電話】南新總督の東部初巡視に關する打合會は四日午後一時から廳長公舍に於て市內各官衙長及び廳各課係員集合協議の結果大體左の通り決定した

△更改日時　八日午後六時三十分臨海道路を經て花蓮港着出迎者は濱崎、筑紫橋附近より郵便局前の標示のヶ所に整列のこと

九日午後三時二十八分旅館發見送者は黑金通り大正商店前より停車場に至る標示の位置に整列

但し各官衙長高等官民間有志は八日出迎の時は旅館前九日出發の際は驛構內で見送りのこと

總督一行新城通過の際サイレンを以つて合圖す

臺東話題

◇…赴任來約一年、じつくりと腰についた花野警務部長が今回新港の後に[illegible]

◇…此外線外に動いたのに[illegible]

◇…引田臺東は廳附だが臺與に惡されて引宮たと云ふ御本人には不服無きよし、井手保安は順番そして此人には保安はピッタリであらう、[illegible]

◇…お賀息子と云つたら苦笑するだらう中村警務こそ氣の毒千萬なれど[illegible]

て木賀新の下馬評如何？、先づ大澤の新港は當然の樞轉として新港民の時も上々とあれば本人の心中は如何ぞ……及第

新營

▲新營郡後壁庄では五日午前十時より同庄役場に於て[illegible]

▲新營郡殖產組合研究會では五日午前九時より同郡役場上に於て昭和七年度豫算に關する總會を開催する事になつた[illegible]

新竹

・地方係長・[illegible]

・大木氏送別・大木前中壢校長の送別會は五日午後四時より公會堂で開催會費三圓出席者は市役所へ[illegible]

・竹東郡守・再び新竹へ舞ひ戾つた竹東郡守は五日午後四時から公會堂に部下の主なる官民を招待し新任の披露宴を張ると

・ビヤホール・ビールの前哨戰としてキリンビヤホールを池田君が驛前に開店[illegible]入口の裝飾も美人等新竹として第一の設備である

登攀鼻行の季節と相成りました例年の通り遊覽自動車を御利用下さい何卒ホテル同樣御引立を願ひます
屏東　山陽ホテル自動車部

ナニハ　むつの藥　嘉義市驛前通り　本舖ナニハ藥局

ずさ許を賣販に店藥の他
所賣專グッラド田有
れあ取買御な製鑑松音田有てに
台北市本町二丁目　有田ドラッグ專賣所
台北大平町三　新起町三　台中榮町四
基隆哨船頭　嘉義驛前
宜蘭街南門　台南錦町一
新竹東門　高雄山下町

梅毒驅黴療法
百圓進呈
有田音松鑑製
たまされるな　新藥や新發見の療法

東亞の謎

（232）作者　國枝史郎
畫家　伊藤順三

四組の自動車隊（三）

即ち也迷彥の目的は、沙漠の地圖を手に入れて、成吉思汗の墓の有場所が、今こそ確實に解つたので、急いでその場所へ行きついて、墓をあばくことによつて巨億の富を得やう——と云ふのが目的の一つであり、旅行の間に想ひを懸けた洋子を——今は巴林の手中にある洋子を——その巴林の手中から奪つて思ひを遂げやうといふのが一つ——彼の目的はこの二つであつた。

巴林の目的も似たものであつた。也迷彥が秘密の地圖を得て、巨億の富を得るらしい。では自分は也迷彥の後を何處々々迄もつけて行つてその分配にあづかろう。しかし也迷彥は自分の持物——ダンメヤチングを殺してまで、手に入れた洋子といふ持物を、奪はうと心掛けてゐるらしい。だから自分はそいつを防ぎ、成るたけ早くこの旅行の間に、洋子の肉體を征服してやらう。——といふのが彼の目的であつた。

メメツトと次郎との目的は、也迷彥や巴林に追ひついて、洋子と地圖とを奪ひ返す——この一事に盡きてゐた。

二人はあの夜とその翌日とを、也迷彥達の陣營と住所——その探索に努力した。その結果也迷彥や巴林達が、洋子らしい女を引き連れて、東[illegible]の城門から沙漠へ向かつて、自動車で立つたといふことを知つた。

二人は一議に及ばずや、[illegible]見張りに跡をつけて行くに明瞭ない。よろしい、そいつの後をつけろ——しかし、自動車で、その方面へ數臺に跡らせてゐるのであつた。

伯蓮一行の目的は？

成吉思汗の墓の有場所へ行き、墓をあばくことによつて、巨億の富を得ることであつた。

しかし伯蓮は地圖は盗まれた。しかし地圖を作ることは出來た。小夜子が伯蓮の中に居り、彼の記憶人であるのであるから。

さうして伯蓮は地圖を作つた。

さうして氣候が春となつて暖かくなつた。それで、出かけて來たのであつた。

武村[illegible]達が、この沙漠へ出かけて來たのは伯蓮をつけて來たのであり、目的は伯蓮と同じであつた。

彼等は部下の[illegible]から、秘密の地圖を盗み出しはしたが、すぐに市太郎に掴み出され、そのまま不明になつて了つた。

そこで彼等はどうせ伯蓮か、そのうち小夜子を引き連れて、巨財の有場所へ行くだらう。その後をつけて行つたならば、同じ場所へ行くことが出來る。かう考へてその機會を待つた。果して伯蓮は沙漠へ向かつた。

そこで武村達はその後をつけた伯蓮の一行に知れまいとして、いろ〳〵のものに姿を變へ、或は鐵道列車に乗り合はせたり、水天や蘭州里で落ち合つたりした。

かうして今は才壁の沙漠を、自動車でつけてゐるのであつた。

沙漠横斷の自動車は、この他にも通つてゐた。昔ながらに駱駝に乘つて、旅をして行く人達もあつた。

沙漠は廣大な陸の海で、海に航路があるやうに、この沙漠にも航路があり、海に港があるやうに、この沙漠にも港があつた。

即ち沙漠のところ〴〵に、驛店が出來てゐるのであつた。

その一つの驛店へ、四組の自動車隊が同じ夜に、前後して入り込み宿まることになつた。

女性美の完成
健康美體操の話

ハリウツド美容室　メイ・ウシヤマ

パリの一事に「女性美こそ真の魅力と評ふべきものである」と云つてあります。新しい見地の上から評ひますと

魅力と謂ふ

よりも寧ろ美と云つた方が好い様に思はれます。何故ならば美こそ實に女性の上に

快眠と喚き切ふ事であり、即ち健康の印ですから。健康で生き生きと生活したい人々は出來るだけ身體をお使ひなさい。腕を以、脚を以て、身體全部の筋肉をもつて動きなさい。強い意欲をもつて、血液が身體中に送られる様に力強く全身を動かす事が大切であります。運動する時で凡ての組織は若々しく保たれます。並に述べる

美容運動は

進んで[illegible]を動かし[illegible]い健康を欲する凡ての人々に適して居ります。この運動の來たる目的は種々なる不健康の原因である姿勢の不整を矯正するに在ります。

第一　直立、頭を上げて顎を引き胸を張り腕を後へ引き足を真直に手を腰に當てます「一」の號令で腰の所から出來るだけ上體を前に曲げ、膝を伸ばし頭を上體と同じ高さに保ちます足の裏側が引つ張られる位の氣持で腹部が押し込まれるやうに致します

第二　手を腰に前回の如く直立、膝を真直にしておき腰の所から上體を右に曲げます、八回次に左に同じく八回

第三　第一のやうに手を腰に當て「一」で踵を上げ膝を出げ、上體を下げて頭の上に[illegible]が來るやうに致します、頭と上體は真直に保ちこの姿勢で膝を伸ばし踵を下します之を八回くりかへします

第四　直立足を少し離し、手を腰にし上體を前方へ曲げる、「二」の號令で上體を曲げたまま右へ曲げ「三」で又上體を曲げたまま後方へ廻します、十六回

第五　手を腰に膝をまげ、右足を上に曲げ、「二」で足を下し元の直立へ、左足も同様八回繰返す

第六　手を腰に直立「一」で膝を伸し爪先は真直に伸ばし右足を水平に上げ「二」で靜かに下す、左右同、八回

第七　直立、腕を兩側に肩の高さに擧げる運動十六回

第八　直立、手を腰に膝を伸し足先を真直に、右足を出來るだけ後方へ引きます、「三」で元へ、左足同八回

第九　直立、足を左右に一呎位離し兩手は頭上に真直平行に伸ばし頭をあげ顎を引き「二」で膝を真直にしておき腰から上體を前方にまげ腕は前方から下方へ大きな曲線を描いて手の先が床にふれるやうになる、十六回

第十　縄又は鋼をもつて縄跳びをするのであります、血液循環を促すのに之程よいのはありません、毎日朝夕晩に五分間位づつ右の運動を行ふ方が時々突然に烈しい運動を行ふよりづつと效果があります

寫眞は近作「マタ・ハリ」に於けるガルボのマタ・ハリ

デートリッヒの出現で、銀幕の女王グレタ・ガルボは窮地に追ひ込まれてしまつた、と言ふ人がある。然しガルボは依然としてガルボである。いやデートリッヒの昇天は彼女の獨りと、彼女をエンラーヂした監督スタンバーグの演出の外に、ガルボの名聲を結び合さなければならないと同様にデートリッヒの昇天は益々ガルボを讃めるより以外ではない。一九三〇年我々はガルボにクヰンを許した。そして片方ガルボ以上のガルボを希望する思ひであつた。その時、丁度その時我々はガルボに似てガルボに異なるデートリッヒを見出したのである。そしてデートリッヒの昇天である。けれどもデートリッヒと對立してガルボの足跡は一層偉大を證明された。近作「マタ・ハリ」に於けるガルボは、過去の映畫中のガルボよりも偉大だ、外誌は報じてゐる（K生）

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい、訊問や面會はお斷りします

青年に去られて二年、音信不通

御相談いたすのも恥かしく存じますが毎日憂鬱に過してをりましたので思ひ切つてお伺ひを願ふためこの手紙を書きます。私は當年二十一歳の女性で御座いますが今より二年前ある青年と將來を契りました、之には親の不注意もありましたが然し私も不良だとばかりは今も考へて居りません。右の青年は其後内地へ去り何の音信もありません、居る所は大抵見當はついてゐますが問題よりはつきり致しません、天津[illegible]で相當財産家の子息なる彼は[illegible]以外の地で出世の途を探し求めやうか、私を迎ひに來るのではないかとの期待を私は今も抱いて居ります。とは申せ先生私は今迷ひ苦しんでをります、明るい道をお教へ下さい（二十一歳A子）

あきらめて嫁ぐ方が宜しい

お手紙に細かい事情がありませんので青年との間の交渉關係や同人の性格等はつきりしませんが、内地へ去つて二年にもなるのに何の音信もなく知らぬ顔をしてゐる青年には多くの望みはかけられないと考へます、あなたが平素の娘さんであり、婚期も迫つてゐる事は知つてゐる筈なのに今まで何等か便りでもするなら格別一切音信不通だとすれば、あなたの想像されてゐる通り到る處で若い女との交渉をつけてゐるのかも知れません、然し斯うは申せ係にも確信はありません、若しあなたが右の青年は必ず何時かは迎へに來るといふ確信がおありになるなら何年でもお待ちになつて宜しいでせう、唯第三者の判斷からするとどうも先方に誠意が無い様な氣がします、而し大切な處女時代を空しく過ごす事も如何かと思ひますから良緣あらば嫁つぐ方がよいと思ひます。萬一彼が迎へに來たとしても二年も音信不通ならあなたの不誠意でもありません、但し嫁ぐ場合は右の青年の事は凡て忘れるといふ事をよく心に誓つてからでないとあなたの不幸の因になります（係）

家庭メモ

糠の利用法　糠は糠漬に用ひる外に少しづつ臺所においておくと次のやうに利用できます。

一、硯へインクなどをこぼしたときこの糠を熱して、こぼした所の上にしばらくおいてからふきとればほんとにたやすくきれいになります、又油のこぼれたのも、揮發油でしてもきれいにとれないやうな時は、やはり米糠を熱し新聞紙にのせてその上にしばらくおいてあとで揮發油でふきます。一、臺所で揚げものなどして飯の湯にはじかせた油も同じく熱した糠でよくとれます、また段々使つてゐるうちにうすぎたなくなつた食器、アブラのお皿や鍋のなかなどをきれいにするにも糠に限ります。一、新しい食器戸棚の新しいのは木の香と塗料の匂ひがその中の食物にうつることがあります、こんな時米糠を白木綿の袋に入れて之で拭き込めば大方は取れます、又出來るだけ風通しのよい場所に並べておけば[illegible]に早く香が拔けます

[illegible]の風呂桶　に[illegible]の皮を多[illegible]に入れてそのまま長くおくときは[illegible]を生じて早く腐るおそれがありますから、使用の時は[illegible]に入れて入浴後は直ぐに取り出しておく様にすれば永く[illegible]へないと思ひます

時計のネヂのまき方　時計は一定時に一日一度まくのがよいのです、少しづつちよい〳〵まくよりもこの方が時計のためによろしい。

時計の大きさ　を普通「これは七型だ」とか「八型」とか云ひますがこれは機械の直徑を計つて一吋を十二に分け之を一型と云ふのです、ですから半吋のものは六型と云ふことになります

主婦ノート

鐵製器具の手入法　鐵製の器具はその手入を怠つてゐると錆を生じ、使用上不便を感じ、又、見る目もふていさいなものです、それで庖丁は使用後タワシに磨粉をつけてよく磨き、きれいにしてからよく[illegible]にふいておくとよろしい、不常使はないものは椿油を塗つておいてもよし、前つた糠の中に入れておくのはよいのです

鏝やアイロン　は錆ましたなら火で溫めて錆たところを砥でよくこすり更に新聞紙でふくととれます、

鐵瓶の錆は[illegible]飯かお餅をこく柔かく練り指先で錆びた所に塗り水を入れずに火にかけて乾かします、これを二、三回くりかへしますと、地を痛めずに錆だけきれいに落すことが出來ます

七輪、かまど　は石綿の粉に水を加へたものを塗りつけ少し乾いたところをタワシですつておきますと、錆を防ぐことが出來ます

桃の生花を早く咲かせる法　この頃の寒さで桃の花はまだかたいつぼみをもつてゐる地方が多いやうですが、幾分でも早く咲かせるのには、固く蕾で結へたものを井戸の中に吊るしておきますと、二、三日ばかり早目に綻びてまゐります、もし井戸のない所でしたらお湯につけて室を出來るだけ暖かにしておくとよろしいのです

悩み深し　不眠症

潑溂たる活動力は熟睡から生れる

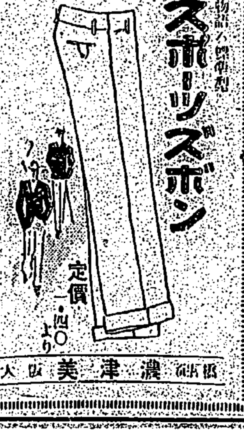
夜眠れない。床へ入つても容易に寝付かれない毎晩々々悶々として明け方になつてやつと深い眠りに陥る……。今の世の中には案外かういふ人が多いのである。

然しこんな調子では翌日の活動が出來ないのは勿論である。一日中頭がボンヤリして居て氣分が重く、仕事に張合がなく、また間違へてばかり居る。——これでは何時失敗するかもわからない。一體

人間の活動力　といふものは、充分なる休息即ち睡眠から生れて來るものである。グッスリと熟睡して居る間に一日分の疲勞がすつかり恢復して、眼のさめた時にはまた生々潑剌たる活動力が湧き上つて來るのである。だから十二分の活動をしやうとするにはグッスリと眠らなければならない。ところが不眠症患者にはそれが出來ない。元來この不眠症といふのは神經衰弱に附隨して起つて來る病氣であつて、神經衰弱患者は殆どすべてが不眠症患者だと言つても決して過言ではないのである。だから先づ神經衰弱を治さなければ不眠症は絶對に治りつこはないのに、世の中にはその理窟も無視して眠れないといふと直ぐに

睡眠劑を服用　して無理に眠らうとする人があるが、然しそれは甚だ宜しくないことと言はざるを得ない。睡眠劑の多くは麻藥であつてこれを常用する時は一種の中毒作用を起し、或はまた一命を失ふ様な場合もある。だからそんな危險は避けて、醫學界の諸大家及び米國のロビンソン博士等が口を極めて激賞して居るレーベンの如き信用ある強壯劑によつて、先づ神經衰弱から治してかゝるのが最も合理的な療法であることを茲に斷言する。

レーベンは全國の藥店に有り
◇定價一圓・二圓・三圓・五圓・十圓（試用分）五十錢◇
發賣東京[illegible]二丁目三番地
弘誠[illegible]（振替東京[illegible]七七七七）
●博士の療法謹呈●



スポーツズボン
定價　一・四〇より
大阪　美津濃

キシレクタム
家庭常備藥
化粧と外傷

ダルマ印　ベビー印
三二型　石油コンロ
本品の特長
專門工場の製品
マッチ一本で直ぐガス發生
安全便利經濟
火加減自由自在
無臭無煙無音
堅牢安價
特約店募集
（カタログ呈）
大阪市北區中崎町二五二
田端製作所

ビクトリヤ
月經帶
最高級
斷然優秀!!
斷然販賣!!
絶對安全
一號　金五十錢
二號　金七十錢
三號（旅行用）金八十五錢
新發賣
月安（安全様式）金三十五錢
藥店、デパート
小間物店にあり

アイン印
TRADE MARK
山下芳松商店
大阪東區南久太郎町四

金儲の親玉
ケーオー式
穀物膨脹機
開口一發!!
五合の米が八升に
昭和時代の金儲の親玉
特約店大募集
製造元
關部鐵工所
大阪西成區[illegible]
振替大阪[illegible]

ウエーブを美しくする
メヌマポマード

黒髪の美を競へ

優しい
美しい
若々しい
女らしい姿にまで
貴女の黒髪を
艶々しくする
メヌマポマード
伴侶として
朝夕のお手入れ
お忘れなく

フケや拔毛を防ぎ
くせ毛を直し
毛質をしなやかにし
毛髪の發育を助け
潤ひある漆黒の艶を増し
髪容を美しく整へる
メヌマポマードは
純良な植物性油

附けた後の感觸は
サラツとして氣持
よく洗髪の場合
には石鹸に快適に
落ちる絶對的特色
があります

定價
小　五十錢
大　七十錢
特大　一圓
全國有名
化粧品店
にあり

東京　井田京榮堂　大阪

前回實業大會の決議請願案件の成行

督府の意見要旨（上）

全島實業大會の第二日（二日）委員會にて前回大會實行委員（千葉旭地氏）より報告された十五回大會決議請願に關する督府の意見要旨は次の通りである

一、中南部鐵道を敷設し蕃界開發の完成を期せられたきこと

彰化以南の內南部に於ける鐵道敷設は望ましき處にして適當の機會に於て先以て調査を爲さんとす

二、南部東西連絡自動車道路を速成せられたきこと

南部東西連絡自動車道路は卑南より恒春、潮州、大武を經て枋寮に至る路線に依ることとし此の內現在自動車の交通不能なる牡丹社、四重溪間の速成を期することと計畫中なり

三、要存置官有原野の利用に付速に適切なる方策を樹立し開拓の實を擧げられたきこと

治水防水事業の進捗に伴ひ河川敷地及官有原野中既墾地の如きは本島開發上至大の關係を有するを以て之が處分に關しては目下考究中に屬す

四、蕃地の利用開發は速に實行を計られたきこと

蕃地開發の促進は異論なき處にして現に一部の地域にかては林業、農業又は畜產業の事業經營せられつつあり然れども蕃地には約九萬の蕃人居住し之等は漸次定住的耕作に依り生活する方針にして蕃地の利用開發を爲さんとせば先以て之等蕃人に對する適當なる保護を講ずるの必要あり然らざれば蕃情に影響せられ目的を達成すること困難なり故に理蕃上支障なき範圍に於ける開發は敢て問題たらざるも一般的に蕃地を開放し利用開發を爲さんとするが如きは理蕃事業の進歩を俟て初めて期し得べきものと信ず

五、重農主義の政策に依り發達せる本島の產業は既に工業に向つて進展すべき機運に到來せり政府はよろしく工業政策を確立し誘掖助長の途を講ぜられたきこと

本島產業進化の趨勢に鑑み工業方面に對しても從來に比し一層多大の施設を要すべきは固より其の所なるが政府にかても近く產業計畫樹立の企圖あるを以て其の際には工業關係に對しては特に留意すべし

六、本島商工業發展の爲め島產品愛用並に民衆保護に深く留意を拂はれたきこと

島產品愛用に付ては當府に於ても中央政府の政策に順應し機會ある每に種々の施設を爲すところありたるが將來に於ても本島產業助長の爲適切なる方策を講ずるの方針なり、尙勸業共進會に付ては其の設立の本旨に鑑み常に適切なる監督を加へ居れり

七、本島中部に商港を開設せられたきこと

地方港の修築は其の必要を認め昭和五年度より計畫の基礎となるべき諸調査を行ひつつあり昭和八年度迄には本調査を終へ何分の決定を爲す豫定なり

八、市外電話時間を從前の五分に復活するか若くは電話料を四割乃至五割の値下をせられたきこと

通話三分制の實施は內地及外國一般の例に做ひ通話の冗長を避け以て回線能率の向上を計り一面多數利用者に可及的多大の利便を得せしめんとしたるものにして本件の希望は容るるの餘地なきものなり然れども市外通話取扱の改善に付ては格別の注意を拂ひ公衆に不便を生ぜざる樣一層努力を爲さんとす

九、本島に營業收益稅制を施行せられたきこと

又同地方稅營業稅を內地同樣營業收益稅に改正するの可否に付ては目下調査研究中に屬す

蓬萊米の買占は結局失敗に歸せん

社會の非難漸く高まる

百斤八圓內外が公平な相場

加藤商會が神戶より移入の朝鮮玄米五百叺（六十キロ入）は三日基隆入港船で入荷したが之は基隆、臺北の白米商へ殆ど買約がなつてゐる尙六日基隆入港船で內地より

逆移入 の米穀米が加藤商會の手で移入される外杉原の手で在來米が一萬三千叺入荷すべく內一萬二千叺は既に買約がみとなつてゐる、此の在來米は內地貨渡六四八十五錢から段高七四十錢迄で買ひ集め之が基隆貨渡七四四十錢位の高値で島內へ買約したのである、

朝鮮米 移入の羽搏と內地よりの逆移入の地に全く氣勢を殺がれ休日前期米不勢にチリ安の氣分休日明けの四日は基隆合併一四千四十六袋と前日より四千三百餘袋附加せると期米の氣崩れ模樣に流石の買方一派も鳴をひそめ立會前現場外で遂に中限九四五、六錢を叫へてゐたが立會へば高限には買人なく九四五錢と休日前より三十四錢方下放れ八十錢あつてア下臺割れ八圓九十錢と打止め中限は八圓八十三錢と三十七錢方下放れ九十錢と戻し八十八錢止めとなり後場は政商筋の投げ崩して大阪

期米先 限二十四四十二錢と二錢の安値を付けたが當地止米はマバラ買方の利喰に蓬萊中限八四九十二錢と小反し九圓からシッカリであつたが買方一派の

當限買玉百九車 の大部分が受米となり中、先限に見れる懸念と朝鮮米移入の脅威にて新規に買はうとするものなく殊に產地

籾摺業 者は高値を[illegible]全力を擧げて蓬萊の籾摺に從事し昨今出廻り旺盛しつつあり又買占一派に對する社會の非難も漸く喧々たるものあり過去に於ける米買占が殆ど皆失敗に陷した前例からみても又近頃の政商筋期米與惑の失敗投げ崩れから云つても今次の蓬萊買占が結局失敗に陷することは火を睹るよりも明かである、殊に先高人氣の一期蓬萊

七月積 すら產地で八圓五十錢位であるのに二期蓬萊がそれ以上にあるは全く不自然であり現に內地の現物相場は中部產八圓三十錢、新規の神地買付は期米安の爲め八圓以下といふ狀態であるから產地に何等移出餘力のある二期蓬萊は結局此の內地相場の標準位のところまで

暴落す べく少くとも八圓二、三十錢位の安値は近く實現するものとみられてゐる

大連汽船の社長進退問題

安田氏をめぐつて

爭鬪の表面化

【大阪四日發本社特電】滿鐵の傍系株式會社たる大連汽船會社社長安田柾（前日本郵副社長）は近く任期滿了するので滿鐵は同氏を引退せしめて他に代らしむべく去る二月中旬同社重役選任の認可を拓務省に申請したが今日に至るも何等の指示到達せず然るに三月三十一日開かれた同社株主總會にて滿鐵代表の株主より此の際安田氏の引退を求め後任に池を推さんことを諮つたが安田氏はまだ拓務省より認可なきを以つて退任し難しとて應ぜず而かも滿鐵側代表株主はこれに抗議して總會遂に有耶無耶に散會したが安田社長は曾に山本條太郎氏が同社長に推したもので滿鐵は拓務省に申請せる社長後任認可に對して未だ指示なきに拘らずその退任を求め會社經理の際にも同氏の引退を畫策したが聞かず今回[illegible]と見られ安田氏を繞つて此の爭鬪が表面化されるに至つた、しかも安田氏より突ッ放ねられ滿鐵側に於て不手際と強壓感を暴露すると共に、內田、江口兩滿鐵正副總裁が現內閣の下にあつてはその立場の困難なことを立證するものとして注目されるに至つた

別報 【大阪四日發本社特電】大連汽船社長安田柾氏の進退問題如何は內地

船主間 にかても問題視され航路新設計畫[illegible]の折衝とて頗る注目されてゐるが滿鐵本社の計畫が不成功に對する可能性強く重役者側は安田社長を強いて留任させ現在の

滿鐵當 局に對する不即の態度を示し頑張らしく寧ろ江口副總裁の進退問題を[illegible]に何とか片を附けるべく非常の誠意であり、安田社長も亦政友會筋に

連絡を つけてゐるだけ滿鐵側でも大いに困つてゐる

國際的港灣に

「進む名古屋港」

郵船の歐洲航路船も寄港

【大阪四日發本社特電】商船歐洲各航路は四月發の箱根丸から名古屋寄港（五日）を開始する事に決定した、從つて從來の四日市寄港は廢止される筈で名古屋港は修築成り國際汽船の紐育貨物船も昨年から同港に寄港しつつある等漸次國際的港灣に進みつつある

寫眞は嘉義公會堂に於ける第十六回實業大會委員會（二日）の光景（上は壇上の小島議長（下）は討議中

臺南商行披露宴

新に臺灣正米市場組合員となり四月一日より開業した大[illegible]臺南商行では三日夜江山樓で盛大なる開業披露宴を開き同業者取引關係者その他百餘名を招待した、席上行主林讚勳氏の挨拶に次で臺南より來北した川上八百藏氏は林氏の人物手腕を紹介し臺南商行を推奬して臺南より臺北に進出し正米組合員となつたことは南部米の北部進出並に南部米の改善發展に貢献するものであるとの意味で所感を述べ正米市場の[illegible]元氏の祝辭ありて主客共に歡を盡し盛會裡に九時散會

白耳義の關稅引上

一割五分方

【大阪四日發本社特電】アントワープで三十一日發來代理領事よりの電報によればベルギー政府は收入不足を補充するため方策を講じつつあるが今回一割五分の關稅引上をなし三十一日より實施した

アルミニウム器	六	九、二
陶磁器硝子類	六	六、四
自轉車附屬品	六、四	九、二
ブレムリム	六	九、二
青果野菜	七、五	九、二
岡魚	八	九、二
鐵類	八	九、二
工業藥品	七	（新設）
ゴム靴	六、四	（同）
ピッチアスファルト	五	（同）
不燃性抗力	五	（同）

右の如く品目の細分移動が行はれてゐるのみならず其の他品目に於ても

三割四 分乃至六分の引下となつてゐる

臺中米價（四日）

蓬萊米三等二期八、七〇錢、九錢五、一四錢　在來米二、二〇錢、一五錢　內地出米高蓬萊米三、三〇〇袋（臺中電話）

東西南北

內地の米價が下落しつつあるうに本島の在來米や蓬萊米が逆に騰勢を示し殊に蓬萊米の期近物が過日九圓七十錢臺といふ內地の相場より一圓四五十錢方の大違格を示したのは全く不自然極まるもので、所謂一部の買占めによるものだ、此の不自然相場の爲め日稼しにものすらあるといふので買占め一派に對する非難の聲が漸く高まつて來た▲此の買占め派は一、二のものに過ぎないから失敗しても問題でないが、大衆はその失敗によつて米價が自然に復歸することを期待してゐる▲朝鮮米の移入、蓬萊米の逆移入及シヤム米の輸入は加藤商會によつて行はれ又在來米の逆移入は[illegible]によつて行はれてゐる、[illegible]の大なる味方だとして[illegible]を擧げてゐるが、目的の爲めに手段を選ばぬ奸商際には宜しく社會的制裁を加へてよいと云ふてうものもある、米界人も此際は自重心せよ▲實業大會に出席した臺北商工會の役員、實業會の中辻、高岡諸氏は一足先に四日朝歸北したが、[illegible]

[illegible]が實業大會の參加團體としての會則がないから仕方がないと[illegible]實業大會より脫退すると[illegible]商工會があつたといふ始末▲散々こねた揚句に結局[illegible]商工會と土木協會から共同提案といふことで問題解決、委員會も本會議も通過した▲製糖會社の[illegible]收益稅に改めると共に[illegible]營業稅を廢止するやう請願することに[illegible]多く本島の爲め不利だといふので結局自殺的撤回となつたことは當然だと思ふとは中辻氏の土產話

南洋倉庫の本社移轉と今後

臺北には出張所を置く

石原汽船は本島に寄港

三日入港の扇島丸の乘客は三百七十一名、一等客中には高砂ビール重役[illegible]氏夫妻があたが南洋倉庫重役半田治三郎氏が臨臺したが相變らず發剌たる元氣で語る

神戶から南洋スラバヤ其他各支店を飛廻りて更に內地經由臨臺した、貧乏會社の切り廻はしは所謂にしないと持が開かぬ

年中席暖ま る遑なく一家團欒ができないので家族が可哀相だ、南洋倉庫も創立後十三年で今では資本關係から石原產業海運の支店みたいになつてゐるがそれも本社を移かすかとして今は石原產業海運と[illegible]を說明たりしたので御陰で漸く復活の途上にある、本月九日鐵道ホテルで定時、臨時總會を併開し本店を神戶に移轉し臺北を出張所に格下げする件を附議する、何れも現元の本島を見捨てたわけでないが石原產業海運が

神戶を本據 とし南洋汽船を利用して南洋海運に從事してゐるので今のところそれが便利であるが、今秋竣功する優秀船二隻を南洋航路の漸次本島に寄港せしめ荷物等を領取る計畫をもつてゐる、この二隻は八千八百噸の姉妹船で石炭を粉末として強烈な燃燒を起さしむる裝置になつてゐて日本に於ける嚆矢であるが時速常川十五浬五で神戶からスラバヤまで九日で行ける

乘客運賃も 大阪商船より一等で八十圓程安く一、二等六十人を收容する設備がある、貨物運賃は復荷に本號の鐵鋼輸送があるから南洋運賃同盟より割安だ航海日數から云つても現在のやうスラバヤ迄十六、七日もかかるやうでは南洋發展も御噺にならぬ、大阪南洋航路は日本と南洋とを緊密に結びつけ國策的航路なるを巨額の航路補助を貰つてゐる大阪商船、南洋郵船が使ひ古しのボロ船を配してゐるのを石原は其の時流から進んで

優秀船を配 して航路改善を遂行せんとし南洋同盟船に負けない快速力を利用して本島寄港を實現せんとしてゐるのである、これは南洋倉庫の發祥地たる本島に對する懇情的奉仕でもある

かうなると本社臺北出張所も重さをなすにいたり、仕事も忙しくなつて來る、自分は總會を終つて直に上神更に南洋支店廻りをする筈である

（米界漫言）

月代りからと蓬萊の期待した相場は遂に裏切られて下足一方となつてきた▲即ち四月ともなれば產地の出廻る一面に市中の賣れ行きも閑散となるなら端境期迫と外米輸入の弱點に一歩一歩の下足は如何にも慘と云はざるを得ない、花時に花を咲かせないのが相場の思ふ通りに行かない所以ではある▲所謂蓬萊九割は[illegible]品薄から現狀から蓬萊然とする事業に至つては實に不自然である▲買ふべき產地が買ふさへ可笑しいで、あ、が特に買アフテ不自然な相場を維持してゐるのは何んとしても考へねばならない▲假に成功なしは賣子算々言ふ通り無暗に買つて儲けた如く見えてもそれは單に夢の如きもので實際の儲、其合は決してよくはない害▲それも內地と引合ふ相場ならまだしも、お話にならない相場を出してゐるのでは、全く沙汰の限り、此の際の者に對しては組合自然力して何んとかする方法はないか▲正米市場記長貝山富務の留守を預かり、何かと心配し懸け回るに堪へないが藥の出る所殆ど解決と云ふから無茶なことである

米穀證券の發行

千八百萬圓日步一錢五厘

【大阪四日發本社特電】大藏省發表、政府は四月一日支拂期日の米穀證券ウ、イ、ノ號借替へのため同日特別會計法第四條の二により米穀證券を發行したがその要領左の通りである

一、證券の名稱　米穀證券（第四回）

一、發行價格　額面千八百萬圓、

一、割引、步合日步一錢五厘

一、發行日　昭和七年四月一日

一、支拂期日　昭和七年七月一日

一、發行方法　預金部引受

社外船の

配船窮屈

【大阪四日發本社特電】一部南洋出動の矢先所屬船の市場停頓のため新貨市場が急に軟化し社外船の配船は極めて窮屈となつたが三月二十日現在を前旬と比較すれば左の如し（單位千噸）

	今旬	前旬
歐洲	三四八	三四八
北米大西洋	二、〇八一	一、九一二
北米	四六八	四四九
印度	三三八	三五四
南洋	三七四	三六二
近海	一、三四六	一、三六七
合計	三、四四五	三、四四五

即ち增加は近海が減少に轉じ北米の增加を見た外は極めて低く印度の減少は小麥積取りの一巡で當然とされ南洋の增加は外米積取豫定船の配船が一因となつてゐる

阪神天津間

運賃率の引下げ

商船と近郵とが四月十五日より

【大阪四日發本社特電】我が對中南支貿易は依然未だ

復活の 域に至らないが北支方面への輸出は漸次增加し現在の躍然たるものがある、然るに現在の阪神、天津航路は入荷物中運賃の負擔力如何に拘らず大部分の貨物に對し、高率料金を課するの不利不便を與へ

荷主の 不利不便少からずこれが改善の要望高きに鑑み大阪商船及び近海郵船では曩に調査中の所此程成案を得たので四月一日發表十五日から實施することにした、主なるものは次の通りである

鐵器　新率　六　舊率　七

船舶運航

融通資金

五、六百萬圓の見込

【大阪四日發本社特電】船舶運航資金融通法案は貴族院で五十三萬圓か削除されたため遞信省では種々攻究した結果簡易保險の七年度運用資金元資中の興業債券引受額を例年より增加してこれを船舶會社に融通せしめる事となつた、前年の計畫案によれば政府が興銀に對し一分五厘の利子補給をなす結果船舶會社は五分の利子で融通を得る事になつてゐたが今次の代案によれば八分程度の利子を負擔することになる模樣である、商船運航總額は五、六百萬圓の見込だが六月中旬開催の第一回簡易保險運用委員會で正式決定を見る筈

商況

米況　四日

臺米相場（基隆貨車乘　百斤　前日對比）

二期在來米		不申
北部二期蓬萊米		不申
中部二期蓬萊米		不申
南部二期蓬萊米		不申
北部一期九號米	九、〇三	七安
中部二期九號米	九、一〇	三安
南部長粒米	七、二〇	五安

正米市場（公定相場）

二期蓬萊　富　中　先　[illegible]

二期九號　富　中　先　[illegible]

總出來高　[illegible]

基隆在庫米（四日現在）

一期蓬萊米　[illegible]

二期　同米　[illegible]

一二期同白米　[illegible]

二期九號米　[illegible]

二期長粒米　[illegible]

同　白米　[illegible]

一二期在來白米　[illegible]

其の他　[illegible]

合計　[illegible]

到著米…十八車（三四八頓）

正米市況（後場）

▲二期蓬萊　期米顧慮富市場は軟り

株況

大阪短期　[illegible]

大阪長期　▲前場　[illegible]

東京長期　▲前場　[illegible]

堂島米況後場

【大阪四日發東京電】正米安に富中繼いで投物多く先は株式筋三品筋等場違筋が投物の出るのに向つて當限筋が買ひ二十四圓三十五錢と不味に寄り三隣娘氣投物嵩み十七錢と崩れ利喰に同事と支へ娘氣挽回へず十二錢と大引

堂島前場先限兩建　[illegible]

控除主なる手振　大阪一、二十錢安　神戶二十錢安　東京一、二十錢安

堂島兩建控除俵合　[illegible]

大阪期米　▲後場

各地期米は依然續落を辿つてゐるが當市場は產地の依然强調を見してゐるなり產地見[illegible]遂に中限八東先限二東出來、九號も同樣に中限三東先限六東出來米その他不出來、引跡保合

▲二期九號　[illegible]

東京期米　[illegible]

神戶期米　[illegible]

各地正米　[illegible]

銀塊

米日爲替　[illegible]

英米クロス　[illegible]

絲況

大阪綿絲　[illegible]

大阪長期　[illegible]

大阪短期　[illegible]

昨日の市況

株式　暴落

綿絲　弱い

期米　低落

砂糖　強調

東京長期　[illegible]

東京短期　[illegible]

東京銀行貸株　[illegible]

東京國債　[illegible]

東京短期　[illegible]

大阪短期　[illegible]

神戶市中相場　[illegible]

大連特產　[illegible]

神戶豆粕　[illegible]

今日の番組　JFAK　四月五日（火）

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ△臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報（東京）
【九・三〇】家庭百科問答△手足ともひどい油汗症で△「わきが」の藥及治療法
【一〇・〇〇】今日の家庭料理獻立△コンビーフのクリーム煮△青トマトの漬物
【一一・〇〇】日用品小賣値段△北西門市場發表
【一一・五九】正午の時報△氣象通報△臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）浪花節一、正宗孝子傳、浪花亭綾太郎二、滿洲事變、山田一等兵東家樂燕
【五・〇〇】子供の時間（東京）

―臺南のタベ―

【五・三〇】九州民族舞踊（熊本）
【六・〇〇】子供の時間△齊唱一、おみやげ（野口雨情作詞、草川信作曲）臺南明治公學校兒童外二十九名、二、爆彈三勇士の歌（與謝野寛作詞、軍樂隊作曲）陳氏尼校外二十九名、△四部合唱「凱旋」（永井幸次作詞、山口頭衛作曲）臺南師範附屬公學校山外二十九名△齊唱一、お早うの歌（葛原しげる作詞、弘田龍太郎作曲）二、小馬（文部省唱歌）同校米來龍外十一名、△獨唱「菩提樹の歌」（[illegible]作詞、シューベルト作曲）臺南高等小學校丸井妙子、伴奏金丸ヤス、△ヴアイオリン獨奏「マドリガル」（シモネツテイ作曲）臺南師範劉清祥、伴奏岡田守治▽ハーモニカ合奏一、春のおとづれ（デュブレ作曲）臺南師範ハーモニカ・バンド▽三部合唱「ペチカ」（北原白秋作詞、山田耕作作曲）私立臺南長老敎女學△ピアノ獨奏「ミニユエツト」ト長調（ベートーヴエン作曲）臺南長老敎女陳氏愛玉
【六・三〇】記念講演一、「臺南市の今昔」臺南州會議員黃欣二、「法律の民衆化」臺南市辯護士會長津田毅一
【七・〇〇】ピアノ獨奏ソナタ「作品十三番（哀傷）」（ベートーヴエン作曲）林貢氏惠花△獨唱一、歌劇「セヴイリアの理髮師」第一幕目、伏かなる聲（ロッシーニ作曲）二、野ばら（シューベルト作曲）同氏明珠、伴奏陳高氏嗣花△ピアノ獨奏「幻想的即興曲」作品六十六（ショパン作曲）陳高氏嗣花△ピアノ連奏ガロップ「クイ・ヴイヴ」作品十二（グランツ作曲）陳高氏嗣花、林貢氏惠花
【七・三〇】△臺灣音樂（北管）打紅袍　紀神部我舒外十九名（南管）紗窓外　淑部我外十四名

夜間演藝

【八・二〇】△清元「花がたみ」淨瑠璃一筆六助、同鈴榮、三味線同小千代、同一照
【八・四〇】△正調追分節「渡る浮世」唄山本瑞章、尺八潮﨑守
【八・五〇】△長唄「紀文大盡」唄小梅園梅彌、同同メ次、三味線同一梅、同同梅奴
【九・三〇】△時報△氣象通報△臺北測候所發表△臺日ニュース△公示事項、明日のプログラム發表

晝間娛樂時間（午後零時二十分）

浪花節　正宗孝子傳　浪花亭綾太郎
山田一等兵　東家樂燕

△正宗孝子傳

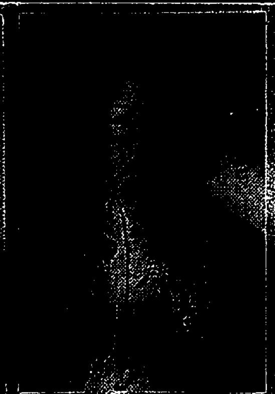
數ある浪曲の中でいつ何度聞いても飽きない出しもの、浪花亭綾太郎師のさびのあるのどで、ヘ北風は腰衣の下、天下のお正殿お膝元た近江大夫……と語り出すところ他の追隨を許さない、五郎の孝心、雪の中をヘ井戸の流しに手をつく五郎、鶴岡八幡様、お世様の、御両親を、どうぞ慾して下さりませ……と水をかぶる所、ホロリとせずに聞かれない

△山田一等兵

斯界の元老、東家樂燕、時局ものを語らせてもさすがは元老、そのつのない語り振りは、その名を辱めないものがある、赤い夕日の滿洲の、叫く鳥さへも凍りつく零下三十度の曠野の地で[illegible]となり、後朝鮮人[illegible]に救ひ出される、悲壯の中にも人情美[illegible]かな一囲である

全國中等學校選拔野球決勝戰　大阪より中繼【午後一時二十分】

毎年春の野球のトップを切る大毎主催の全國中等學校選拔野球大會の決勝戰は本日午後一時二十分より甲子園にて行はれるが右中繼を突如臺北にて中繼放送をすることに決定した


記念講演（法律の民衆化）臺南市辯護士會長　津田毅一氏

記念講演（臺南市の今昔）臺南州會議員　黃欣氏

清元　花がたみ【午後八時廿分】

淨瑠璃　一筆六助
同　鈴榮
三味線　同　小千代
同　一照

今晩の放送の和樂の最初は一筆の一派ひ、淨瑠璃は六助、鈴榮の二人、三味線は小千代、一照の二人。出しものは短かいものながら味のある一曲である。花札の名所を取り入れた初春の新曲で、作詞は永井素岳、作曲は齋兵衛、明治二十九年封切りをしたものである。

【歌詞】

前弾へ東雲に、霧をぬけし初音合図のひくや三味の、根曳の松の野も山も合のどかに笑ふ梅ケ香や合へ鶯ほのめく變婚の合へよろしい春もはや過ぎて合腕も北若もゆかりの色にクドキ合へ泉月の雨の小歇みなく、またいつあをの約束も合離れぬ中へさし込む月に、あかす閨衣の合皆晒し合ひらり〳〵と翔一環合へ落ちて伏猪の眠りを覺ます、萩ののぞみし川待ひ合へしるしの石の道越えて合谷の小狩も合なつかしと合河の流れ合きかづきへ、受けて紅葉の合酒の銅合勇氣にめげぬ合々紅丹合花のさかりも宮園[illegible]まじさ

（寫眞上助六、下鈴榮）

臺灣音樂

記念放送の内二回目の臺灣音樂で今日は北管音樂と南管音樂である。北管の方は郭慶祿氏等十五名の方である、南管及び北管の音樂は今まで臺北の放送でお馴染のもの南部の斯の演奏者の腕前をといふ所である。

▼北管「打紅袍」

此の曲の内容は次の通りである「宋太祖は子の匡胤の不孝を怨つて遂に鞭拷を時の臣、匡といふ人に賜はつて、以つて臣を責めしめた。匡は臣でありながら君を打つ理なきを知つて、そこで鞭を以つて天子の身と替へて、これを打つたのである。以上の事を歌つたのが此の曲の由來である。

▼南管「紗窓外」

これは南管曲の中で最も有名な

作曲とされてゐる

今日の家庭百科問答【午前九時三十分】

▲手足ともひどい油汗症で
▲「わきが」の藥及治療法

この二つの御質問にお答へいたします、二つの問題ともなかなか面倒な非常に困らせられるもので、民間療法とか家傳藥とかで隨分と澤山見受けられますが、これに就ては臺北醫院の皮膚科の三宅九須美人先生のお答へを御紹介いたします

長唄　紀文大盡【午後八時五十分】

唄	小梅園　梅彌
唄	小梅園　メ次
三味線	小梅園　一梅
三味線	小梅園　梅奴

いよ〳〵五日間に亙つての臺南放送局の賑はしい記念放送もこの最後の長唄で目出度唄ひ納める次第である

出演は臺北では他のひけをとらぬといふ小梅園の梅彌さん外三名の方この最後を飾るに適はしい名曲目出度い限りの賑々しい[illegible]である

寫眞は（上）メ次（下）梅彌

正調追分　渡る浮世　―午後八時四十分―

唄　山本瑞章
尺八　潮﨑守

高雄、屏東と追分が出たからと云ふわけでもないが、今晩の臺南のタベにも一曲正調追分が入る。臺南自慢の山本瑞章が追分を潮﨑守氏の尺八の音に乘つて出る正調の調べ、しんみりさせられるものがあらう

ピアノ獨奏　午後七時

▼ソナター作品十三番「哀傷」（ベートーヴエン作曲）

獨奏　林貢氏惠花

今晩の記念放送の演奏は[illegible]花の野かなタッチによるピアノ獨奏で、曲も[illegible]ヴエンの[illegible]番の「ソナタ」で、第一樂章には「[illegible]」

傳（パセテイツク・ソナタ）と云はれてゐるものである。一七九九年にリヒノウスキー公爵に捧げられたもので、最も人氣のあるソナタである、悲愴さの内にも威嚴を正す第一樂章は、グラーヴエとアレグロ・モルト・コン・ブリオで、徐々しい前面目た新ましいと同時に[illegible]然た緊縮の裏に溢つた[illegible]ふべきものである、第二樂章はアダヂオ・カンタービレ、平和な敬虔た嬉ばしさがある、第三樂章はロンド・アレグロで樂想と平和[illegible]諦められた心の歌が[illegible]のである

獨唱

[illegible]

臺南師範ハーモニカバンド部員

奏に續いて同氏明珠さんのソプラノ獨唱が放送される、同氏明珠さんの聲は明朗な濁りのない聲質で、曲もソプラノののどの聞かせ所と云はれてゐるもの二つ、一つはオペラもの、一つは歌謠曲である、最初の曲は誰も知つてゐるウイリアム・テルの作曲者のロッシーニの代表的歌劇「セヴイリアの理髮師」の中の第一幕目で、これが二場に分れてゐる、その第二場でヒロインであるロジナが歌ふ最も有名な所で、歌の意味は、ロジナが自分の戀人であるリンドロに對する戀と、何んの干渉にも反抗して飽くまで戀を遂げる決心とを、流麗な抒情調で歌ふのである、なかなかやさしい曲ではない、トテモ難しい技巧的な曲でコロラチユラ・ソプラノが一番よく手がける曲である

次の歌は、シューベルト作曲で誰にでも好かれる、ゆかしい香りの溢れた歌謠曲、作詩は詩聖ゲーテによるもので、民謠調のもので、「小僧の野薔薇は折られるのを待つてゐるやうだ」「お前は俺のものだ」と子供が云つた「私の棘も一緒にとつて下さい」と野薔薇が云つた、子供が花を取ると、刺が痛くささうた、長い〳〵間うづくであらう」と云ふ意味の歌である

ピアノ獨奏

▲幻想的即興曲、作品六十六（ショパン作曲）

獨奏　陳高氏嗣花

前の同氏明珠さんの伴奏をされた陳高氏さんの獨奏で、この方は音に確つかりした腕前です、この方は詩人と云はれるショパンの傑作の一八四三年に作られたもので、ショパンの生前には出版されなかつたが、死後出版の中の名作と云はれてゐる、魔識さと美しさとが溶り溶いてゐると云へる

ピアノ連奏

第一部　陳高氏嗣花
第二部　林貢氏惠花

よく揃つた演奏です、曲目のガロップと云ふのは四分の二拍子の輕快な舞曲である、今晩の演奏はこのピアノ連奏で華やかしく終る

記念放送（最終日）　臺南のタベ【午後六時】

いよ〳〵臺南放送局の開局記念放送も今日で終りだが、その最後を飾る此のタベは、而も臺南のタベである

子供の時間

今日の子供の時間の出演は市内の[illegible]

▲齊唱二つ

[illegible]

▲四部合唱と齊唱

[illegible]作曲の「おみやげ」に續いて陳氏尼校さん等三十名の方が「爆彈三勇士」を唄はれる、此の歌はさきに大阪、東京の兩新聞で募集されたのに對して臺南の長老與謝野寛氏が應募して一等に當選されたもの、それに陸軍戸山學校軍樂隊が作曲したものです

[illegible]らの歌」に續いて文部省小學唱歌の「小馬」です

▲獨唱　丸井妙子

臺南高等小學校の丸井妙子さんの獨唱は大へん六ケしい歌です。伴奏は金丸ヤス先生で、曲はシューベルト作曲の「菩提樹」これはシューベルトの歌の中でも特に有名な歌謠の王と云はれてゐるもので、その美はしい旋律は詩的に續けるものがあります、これ以上詩的な微光です、[illegible]と云つてもよい位です。誰もが好きになる歌

▲ハーモニカ合奏

臺南師範のハーモニカ・バンドです、曲はフランスのデュブレの作曲、詩く知れわたつてゐる[illegible]曲です、輕快な春の野に踊る様な曲です、このバンドは十七名です

▲三部合唱

長老敎女學校は音樂では、ミッションスクールだけに定評のあるものです、この三部合唱は三十名の出演です、曲は北原白秋作詞、山田耕作作曲の「ペチカ」です、ペチカと云ふは滿洲やロシアで使用してゐる大きなストーブの一種で、冬になれば皆ペチカに集つて語り合ふのです

▲ピアノ獨奏　陳氏愛玉

陳氏愛玉さんは此の三月に長老敎女學校を卒業された方で、在學中も立派な腕前で有名だつた方です、曲はベートーヴエンの小曲中でも非常によく知られたもので、ミニュエットは三拍子の緩やかな舞踏曲です

▲ヴアイオリン獨奏　劉清祥

臺南師範の劉君のヴアイオリン獨奏で、伴奏は岡田守治先生、曲は伊太利の作曲家で、今から六十年程前なくなつたシモネツティです、マドリガルといふのは牧歌の意味なのですが、今は器樂でも奏せられてゐる、此の音樂は和蘭から出たものらしい、シモネッティのこの曲は管弦た調かた田園的な情景を描いた美しいメロデーです

ヴアイオリン獨奏　臺南師範の劉清祥君

子供の時間　歌詞【午後六時】　臺南のタベ

▼おみやげ

一、どの子に上げませう
お土産を
一つお土産日和傘
二、泣かずにおるすゐ
出來た子に
二つお土産呼び子笛
三、泣かずにおるすゐ
出來た子は
三つお土産夢飾り
四、さうです〳〵
あの子です
四つお土産銀の鈴
五、あの子にあげませう
お土産を
五つお土産[illegible]

▼爆彈三勇士の歌

與謝野寛作

【一】
[illegible]

二十二日の午前五時
【二】
命令下る、正面に
開け、歩兵の突擊路
待ちかねたりと、工兵の
誰れか後れをとるべきや
【三】
中にも進む一組の
作江、北川、江下ら
凛たる心かねてより
思ふことこそ一つなれ
【四】
我等が上に戴くは
天皇陛下の大御稜威
後ろに負ふは國民の
意志に代れる重き任
【五】
いざ此時ぞ、[illegible]と
父祖の歷史に鍛へたる
鐵より剛き「忠勇」の
日本男子を顯はすは
【六】
大地を蹴りて走り行く
顔に決死の微笑あり
他の戰友に遺せるも
かろく「さらば」と唯だ一語
【七】
時なきままに點火して
抱き合ひたる破壞筒
鐵條網に到りつき
我身もろとも前に投ぐ
【八】
凄然おこる爆音に
やがて開ける突擊路
今わが隊は荒海の
潮の如くに躍り入る
【九】
あゝ江南の梅ならで
裂けて散る身を花と成し
仁義の軍に捧げたる
國の精華の三勇士
【十】
忠魂清き香を傳へ
永く天下を勵ましむ
壯烈無比の三勇士
光る名譽の三勇士

▼凱旋

一、日章旗の打向ふ
行く山に敵やある
三軍威風堂々と
同胞に向へられ
凱歌をばうたひつつ
今日ここに凱旋す
勇める兵萬歳萬々歳
雄々しき兵萬歳萬々歳
二、旭日旗の打向ふ
海山に敵なし
六軍の威風堂々と
國民に向へられ
凱歌をばうたひつつ
今ここに凱旋す
勇める兵萬歳萬々歳
雄々しき兵萬歳萬々歳

▼お早うの歌

一、お早うお早う先生お早う
皆さんお早う今朝も早よから
ニコ〳〵と
みんな揃へてうれしいな
お早う〳〵花瓶のお花も
お早う〳〵
（第二節省略）

▼小馬

一、はいしい〳〵
あゆめよ小馬
山でも坂でも
ずん〳〵歩め
お前が進めば
わたしも進む
歩めよ〳〵足音高く
（第二節省略）

▼菩提樹

近藤朔風譯詞

一、泉に添ひて　茂る菩提樹
したひゆきてはうまし夢見つ
幹には彫りぬゆかし言葉
うれし悲しにとひし　その蔭
二、今日も過りぬ暗き小夜中
眞闇に立ちてまなこ閉れば
枝はそよぎて語る如し
來よいとし友　こゝに幸あり
[illegible]

▼ペチカ

一、雪のふる夜は
たのしいペチカ
ペチカ燃えろよ
お話しませう
むかしむかしよ
燃えろよペチカ
二、雪のふる夜は
たのしいペチカ
ペチカ燃えろよ
おもては寒い
栗や栗やと
呼びますペチカ
三、雪の降る夜は
たのしいペチカ
ペチカ燃えろよ
じき春來ます
いまにやなぎも
萌えましよペチカ
四、雪のふる夜は
たのしいペチカ
ペチカ燃えろよ
だれだか來ます
お客さまでしよ
たのしいペチカ

今日の料理獻立【午前十時より】

▲コーンビーフのクリーム煮

材料　コーンビーフ、馬鈴薯、玉葱、人參、青豆少々、牛乳、バター

▲青トマトの漬物

材料　青いトマト二十個、玉葱五個、唐芥子數本、鹽、酢

萬なかだち
求職一件一回　壹圓武拾錢
其他一回　壹圓七拾錢

女給數名入用　高雄市榮町　花　樹　園

外交員募集　內地人　深川勝照　表町電三五三三

探偵　結婚調查　素行調查　臺北市表町　興信所

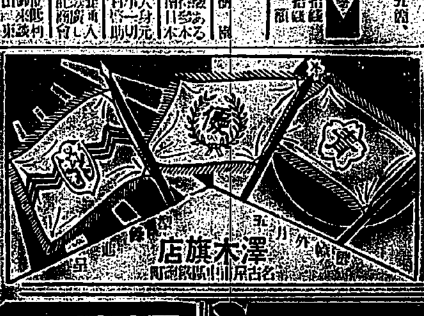
貸家　大正町三の二　四疊半　電七二三

恩給立替　受給者本位低利　御來談　電三五七番

月やく　止り全快の御禮
ありとあらゆる藥や器械を用ひても効の無かつた私の頑固な月やくが僅か三日の服用で身体に害なく易々と流下させて頂いた名藥を時に私が同じ悩みの皆様にお知らせになれば一々私が全快しました通りのお藥を御送りいたします。
京都市竹屋町高小路東入
石井とく子

筆生　大阪港區

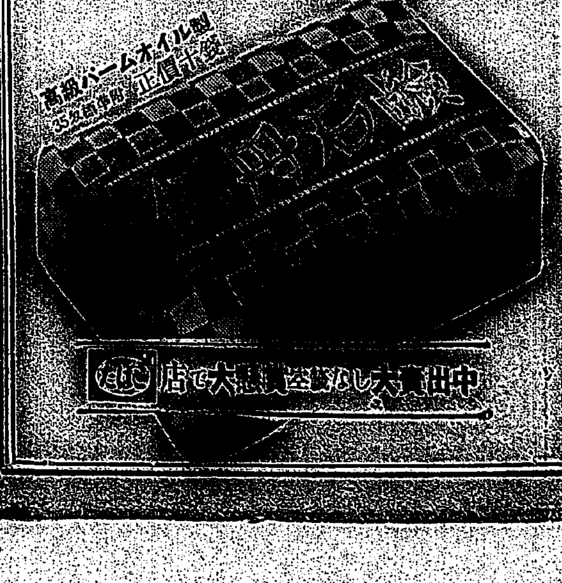
仕事　大阪港區　博信社


澤木旗店
名古屋市中區

明治ミルクキャラメル
ボク一年生ニナツタンデ、コノチヨメルヨ、エライダロウ
正價　大48錢　小
姉妹品　チヨコレートキャラメル　ピストルキャラメル
東京　明治製菓株式會社

新商人の手に新商品あり
伊藤商事商店

小資本で出來る藥店
副業によく内職によし
どんな處でも、誰にでも出來る「ミツワ家庭藥の直接販賣店」は、わづか二十圓内外の資本で、店舗無しでも結構出來ます。商品は、本邦に唯一つきり無い、處方公開のミツワ家庭藥で、理學博士小平[illegible]氏が三十[illegible]の研究されましたもので、病氣に間に合ひます。[illegible]致します、まづ規定[illegible]下さい。
○ミツワ家庭藥ステイシヨン規定
○ミツワ石鹼本舗丸見屋商店
ミツワ家庭藥ステイシヨン部
東京・兩國



石頭河子の民家兵匪に燒かれ廢墟となる
露滿の良民三百人質となり邦人の被害もある模樣

【ハルピン四日發電通】多門◎團はハルピンの東方烏吉密より同河方面に向ひ全力を擧げ兵匪の大々的討伐實施中である尚東鐵東部線石頭河子の民家三千五百は兵匪のため燒拂はれ全市廢墟と化し露滿良民三百は人質となり在留邦人の殺害もある模樣である

兵匪の總攻擊を開始
多門◎團で全力を擧げ 飛行隊も之と呼應して
丁超は早くも逃走

【ハルピン四日發電通】三日同賓縣城を占據した多門◎團は全力を擧げて四日午前七時三十分頃より兵匪の總攻擊を開始した、砲銃の響耳を聾し物凄い光景を呈してゐる、飛行隊も之と呼應して猛烈な空爆を行ひ、四日中には敵の本城方正縣城を粉碎して禍根を一掃する見込で、依蘭の丁超は早くも行方を晦ました

我が裝甲列車を脫線さす

【ハルピン四日發電通】兵匪は依然[illegible]を阻ひ、四日海林の大[illegible]工場に放火し同工場を燒き拂ひ又ハルピン東方三十餘キロの地點で線路を破壞し折柄進行中の我裝甲列車は脫線した、兵匪は脫線を待つて密林中より亂射を浴びせ我軍は一時苦戰に陷り、激戰後敵は多數の死傷者を出して潰走した

池田◎◎隊龍井に到著

【間島四日發電通】間島在留民保護のため出動を命ぜられた池田◎◎隊は三日龍井村に到着し、◎日中に局子街にて全部隊の集結を行ふ豫定である

百草溝の邦人引揚げ

【京城四日發電通】[illegible]の軍に陷つた百草溝は三日王軍と[illegible]代表會見し交涉決裂し王軍の百草溝攻擊迫り邦人百餘名は局子街に引揚げた

陸軍機吹雪で墜落

【京城四日發電通】三日京城に向つた平壤飛行隊[illegible]機は三日午後三時頃吹雪のため[illegible]南道[illegible]郡の山中に墜落搭乘者二名とも無事なるを得たが機體は大破した

南總督市內官衙巡視
きのふ朝九時から

南總督は四日池田秘書官其の他を隨へ、中瀨知事の案內で臺北市內の初巡視を爲した、その前夜は舊知の間柄である阿部軍司令官、幣原臺北大總長、竹內高等法院長等を官邸に招いて歡談を交へたが四日は午前八時官邸を出で九時[illegible]北州廳に到り中瀨州知事以下高等官及判任官各課長を接見して後中瀨知事より約十分間に亘り州治概況を聽取して樓上に陳列された州下代表物產を興味深げに視察し

廳舍內 を一巡して臺北市役所に向つた、此處でも助役以下各課長の送迎を受けて西澤市尹より市政の大要を說明し市尹は僅かの時間を利用して市區計畫特に道路問題、市廳舍改築問題について縷々述べるところあり、大臺北市の市廳舍にしては餘り粗末過ぎる廳舍內を巡覽して十時同所發遞信部に到り、ここでは[illegible]部長の案內にて部內各係官に面接し總督と部長の間に鄭重な挨拶が交されただけで報告を省略し、廳舍を一巡して稅關に到り稅關員の主なる者に面接して增田稅關長の說明を聽取し、主なる輸出入品の見本、中には鴉片、沈香等の特殊品もあり之等について總督は[illegible]質問を發し[illegible]かないらしく說明者も骨が折れたやうであつた、次で憲兵隊に到り別室にて瀧川隊長の說明を聞き十一時十分同所發臺北刑務所に到り所長[illegible]の所內概況を聽取し例の[illegible]事件の際押收された短刀や西來庵事件等の參考品や收容者の武道、教練を視察し十一時半官邸に入つた、官邸にて晝食を攝つた總督は午後一時五分同官邸を出で[illegible]部長より概況を聽取し書庫を一巡した、[illegible]けあつてここでは色々

質問し 限定より五分餘を要りした、一時半[illegible]部長、深川部長の說明あり、部內を一巡して高等法院に到り後藤法院長、竹內檢察官長より各々主管事務を報告し、總督[illegible]其の他諸書の狀況を視察して臺北地方法院に到り此處でも伴野法院長、[illegible]檢察官長より事件數と職員の都合と[illegible]等につき詳細にわたつて說明し法院では全くの[illegible]敢てに會つた、次に專賣局に到り[illegible]以上の職員を接見し此處は既に事務報告は濟んで居るので直ちに陳列室に到り[illegible]、酒、樟腦、[illegible]の原料及製品を視察し[illegible]取したが明治三十年に於ける阿片吸食者十五萬人が昭和五年三萬人となれる統計表を見て「之はほんとうか」と質問した次で樟腦工場內を巡覽し三時半[illegible]に到り[illegible]を視察し午後四時官邸に入つた當日は[illegible]の日限であつたが總督は非常な元氣で歸邸後[illegible]務局長の事務報告を受けた

十六ミリは何を捕へた？

世界各國を見物して總ゆる物を見つくした觀光船フランコニア號のお客さんにも、リキシヤ（俥車）とキモノは此の上なく奇異な存在に思へるやうです。それにしてもドルの國の御客さんは氣が利いてゐます。レデイーまでがピント・グラスを覗いて十六ミリで撮影です。やがて「觀光ニュース」の封切りの夜、談笑のリキシヤとゲーシヤガールが斷然人氣を獨占する事でせう。

故山下君の葬儀
今五日擧行
午後三時から新公園で

いよ〳〵御別れですね、御父樣には去年の一月に最後に御あひしたので、御母樣には四年前の九月にお別れしたのが生別死別となりました、御兩親樣私は到頭孝行の出來ないやうになりました……もう岡山です、宇品近くなつた、ゴウ〳〵汽車は鳴る、これで失禮します、では又あひませう、白骨となつてね、死は吾等軍人の最後の奉公、萬歲々々、而邪ですね、どうぞ死んで來て吳れとの聲に聞えますすれ、そして又死んで行きますといふ言葉ともなりますれ、では萬歲、萬歲

車中にて日本の飛夫　故陸軍步兵伍長山下秀夫君は **白骨と** なつて上海から歸つた、右の手紙にある如く、死を決して戰場に臨んだ皇國の兵の英魂は萬歲の聲に送られ、そして迎へられて今や出生の地島都に歸つた、五日午後三時より新公園に於て總督、軍司令官、總務長官、守備隊司令官などを始め軍官民有力者の臨席、步兵第一聯隊、各種團體、在鄉軍人分會、各町會、青年團、婦友會、市內各學校生徒參列の下に盛大なる葬儀が行はれることとなつた、因みに細雨の場合は決行の豫定で あるが **雨天の** 折は延期となる模樣で、北署はラヂオ放送によつて一般に周知するやうになつてゐる（寫眞は故山下伍長）

內海夫人歡迎會

【新竹電話】愛國婦人會新竹支部にては五日午前十一時から新竹公會堂にて新部長たる內海夫人の歡迎會を開催すると

夏物品揃　東京 大阪 西川の 本麻蚊帳 ぬいめなしかや 小供かや各種 並にふとん座ふとん　特約店 臺北市榮町三丁目 今秋本支店 電話二四二八 振替臺灣二四九六

山梨大將は無罪
東京控訴院の判決

【東京四日發電通】山梨大將以下六名の控訴公判は四日午後二時二十分東京控訴院に於て左の如く判決言渡があつた

無罪　山梨半造

懲役五月（執行猶豫二年）　川崎傳之助

懲役三月　肥田理吉

懲役三月　後藤長榮

懲役三月　渡津久劍

罰金百圓　大井[illegible]

尚一審で川崎に五萬圓追徵金の言渡があつたが當判決では右追徵金は科せられなかつた

陸軍凱旋將校晴の都入り
侍從武官を御差遣

【東京四日發電通】光輝ある原東下元兩將軍以下五名の凱旋將校は四日午前九時東京驛着、陸海軍將星以下多數歡迎の萬歲の聲に迎へられこの日畏き邊りでは特に川岸侍從武官を御差遣になり一行は四谷の自動車で偕行社へ向つた

兩陛下に拜謁午餐を賜ふ
凱旋將校七名

【東京四日發電通】四日凱旋入京した原東第十一師團長、下元第二十四旅團長、三宅參謀長、一行七名は午前十時半宮城に參內天皇陛下に拜謁仰付られた、次で皇后陛下の御訓話を拜し斯くて一同は正午豐明殿にて午餐の御陪食を仰付られ御終了後は原東部隊活躍の狀況を約一時間に亘り親しく御聽取遊ばされ同二時すぎ入御一同は感激退下した、尚畏き邊りでは原東、下元兩閣下に特に御紋付銀製花瓶一箇宛を賜はつた

川端町の土手で劍劇その儘の捕物
日本刀を盜み出して島都各所を荒す

人影寂として聲なき川端の堤突如川端町に起つた時ならぬ御用の聲、私服憲兵四名と一人の男との[illegible]された捕物劇、所は川端町の土手時は三月二十七日午後十一時五十分、怪漢は遂に取押へられて臺北憲兵分隊に留置せられた、此の捕物に引懸かつた大膽不敵の面構への男は取調べの進むにつれ島都を荒し廻つた神出鬼沒の窃賊と判明した、右は本籍福岡縣福岡市地行西町五八鑛物行商水谷政二（三三）といふ鑛物行商は名ばかりの窃盜常習の賊で、去る二月五日上海で

一儲け せんものと國際都市に足を入れたが思はしくないので臺灣で一稼ぎせんものと同月十五日水谷政夫と假名して基隆入港のアメリカ丸で渡臺し久留米市東町會社員才田忠夫と欺稱し臺北市新起町山城旅館に投宿したので ある、同人は堂々たる風采を裝つてゐるので旅館でも怪しまなかつた位で同夜は萬華三州樓で遊興し翌十六日午前十時頃文武町の相川（假名）方の留守宅に潛入して貴金屬類を竊取したのを手始めに乃木町、南門、旭町、大正町、錦町、文武町、川端町、御成町と殆ど全市に亙つて空巢專門の竊盜を働き同月二十八日出帆の蓬萊丸にて內地へ高飛せんとし二十七日夜半川端町を徘徊中の所を巡行中の憲兵によつて取押へられたものであるが犯人は往來竊盜術をもつた

門の盜賊で犯行の手口も却々巧妙を極めてゐる、被害の高も大なるものは昭和町の岡田（假名）方で[illegible]

寫眞は犯人と盜んだ日本刀

嚴重な警護の中で滿洲國執政と會見
質素な居室、簡素な生活に驚く

新京本社通信員　大野廣

今を時めく滿蒙三千萬の元首として人民渴仰の的である大滿洲國の執政溥儀氏に祝意と敬意を表すべく二十四日午前十一時記者（大野本社通信員）は執政府に溥儀氏を訪問したところ國務院總務長官駒井德三氏より執政に來意を告げ會見の快諾を得た依つて余は直ちに[illegible]秘書官長の斡旋に依つて近衛兵の嚴重に警衛して居る執政室に直接通された、其處は二十疊位の粗末な洋室で花模樣の絨毯を敷き何の裝飾らしきものも無く極めて **質素** で中央に四角な支那式テーブル一脚とソファー一脚と五脚の椅子を置いてあるのみで之が大滿洲國元首の室かと意外の感に打たれた、往時宣統帝として全世界に誇つた北京宮殿に育つた光緒幼沖時代の溥儀氏の[illegible]を想起して將た今昔の感を禁じ得なかつた、然し二十餘年間不遇の環境に在つて世の移々の變遷を體驗した結果よく民情を洞察し新建國に際しても凡て節約を旨として盛時ならば千萬金を投じて華やかなるべき元首就任式の如きも費用を最低限度とし非常に節約し又日常生活も既る簡素にして自から國民に範を示し居ることを痛切に感じる、余が執政室に入るや溥儀氏はソファより起つて余を迎へて堅き握手を爲し、余に席を勸めテーブルを隔んで着席對座した、余は社の名に於て建國の大業を完成され執政の大位に就かれた事に **祝意** を表し今後の滿洲國の發展を望んだところ溥儀氏は莞爾として「それは有難う」と答へ語をつぎ

「我建國に對し貴國民より深甚なる厚意と同情とを寄せられ今日に至つたことを衷心より感謝する、殊に貴國言論界諸君より多大の援助を受けたことは非常の力と思ふ、余は執政として茲に我三千萬民衆に代つて日本國民に厚く御禮を申上げたい、余は嘗て宣言した如く民衆の與望に依り執政に就任した以上民衆渴望の王道政治の理想國家建設に專心努力する決心である、日滿兩國民の融合は東洋永遠の平和を保つ所以である、故に今後一層貴國民との親和を圖ることが最も緊要である、是即ち世界人類最大の幸福である、故に此上共貴國民の大なる後援を望む、どうか此意を貴紙を通じて貴國官民に傳達されんことを切望する」と述べ頗ぶる

上機 嫌であつた、斯くて余は執政の自愛健康を祈つて辭したが昨今國都には政府要人を狙ふ匪賊兵隊多數潛入執政の身邊に危險を加へんとするものあり、何人の會見も絶對避け居る際新聞人として斯く親しく語つて會見したことは稀有の事で本社及び余の本懷とする所である

佐世保馬公の特命檢閱使
安保大將の模樣

【東京四日發電通】佐世保鎭守府及び馬公要港部特命檢閱使は十一日の軍事參議官會議で決定するが安保大將が選ばれる模樣

印度人に假裝女給を毆る
基隆の提燈行列に加つた船員三名泥醉して

【基隆電話】二日夜基隆市區改正落成記念祝典として市民有志の奉祝提燈行列が行はれたが、中央館前[illegible]三名は印度人其他に扮裝のまま市中を飲み歩き、泥醉して十時頃義重町四丁目カフエーキャッに飛込み、誰彼の區別なく喧嘩を吹かけて亂暴を働き、揚句の果て女給テル子其他を毆打したが、[illegible]中の憲兵隊員が臨場分隊に引致し[illegible]た所、今度は憲兵相手にビールを出せと暴ばれ廻つたが醉の醒めるのを待つて懇々と說諭の上放還された

印鑑と[illegible]

[illegible]銀行通帳預金額千餘圓のものを二十五日午前十時頃竊取し其足で[illegible]銀に到り預金を引出さんとしたが行員に怪しまれて目的を果さなかつたこともあり、預金通帳と **印鑑と** は必ず一緒に竊取して居り、大正町では日本刀一口を盜み出して之を使用して竊盜を働いて居るなど却々大膽な手口を[illegible]。被害價格は五千餘圓に及んでゐる、尚犯人遊興に際しても豪遊をせず小出しに遊んでゐたもので[illegible]町太陽館、其他吉野屋、[illegible]旅館[illegible]などの投宿に際しても常に兵隊服[illegible]北村だとか久留米市才田だとか佐賀縣友田だとか臨時變つた假名を用ゐて居り、竊取した貴金圖類は一切入質せずトランクに詰込み現金のみで散財して居る點、或は女郞などには一切手も觸れない點、大日中に潛入つて居る點など實に大膽で巧妙な手口の犯行である、犯人は極力犯行を否認してゐたが憲兵隊では拷問によつて有無を云はせず[illegible]を自白せしめたものである

故林少將の遺骨著京

【東京四日發電通】戰線にて壯烈な戰死を遂げた林大八少將の遺骨は四日午前六時五十五分上野驛着列車で金澤から著京した、[illegible]少將の本葬は東京で行ひ遺族も東京に永住する

臺灣齒科醫師會總會

臺灣齒科醫師會第十六回定期總會は三日午前八時半より明石町[illegible]にて開催された、來會者百餘名松田會長の開會の辭ありて

役員改選の件

齒科醫師會規則發布請願の件

齒科醫師會規則發布請願の件

代議員費用に關する件

ムシ齒豫防デーに關する件

臺灣齒科醫師共濟會則の件

齒科專門[illegible]に關する件

を協議し續いて左の如く役員を改選した

會長松田榮藏、副[illegible]小林部夫、幹[illegible]東京[illegible]、綾野[illegible]、池田台二、橋本勝隆、陳增全

午後一時より第四回臺灣齒科醫學會にうつり左部總務局長、中瀨臺北州知事、西澤臺北市尹等の來賓ありて既報の講演あり、記念撮影の後役員を招ぎ散會午後六時より竹の家に懇親會を開催した

會長大橋原治郎、副杉山勇、幹事小林部夫、道野久郎、齋藤工興、橋本龍隆、松田榮藏

東洋佛教會の設立計畫

內臺融和や社會教化を目標として今回東洋佛教會なるものの設立の計畫が進み目下着々準備中の事であるが、同會は佛教會館の建設を待つて社會事業にも大いに努め更に「東洋佛教新報」をも發行し精神界覺醒のため盡力する筈であると

長官官邸で五日晚餐會

平塚長官は五日午後六時半から官邸に建功神社合祀者遺族總代を招待して晚餐會を開催する

演藝館が最も賑ふ
基隆展五日目

【基隆電話】基隆記念展は第五日目も相變らず客足をひき賑やかで三日間の延期も一般から好感を以て迎へられ係員の努力を多とされてゐるが當日午前は小公學校兒童が教員引率で見學し各所で有效な說明が試みられてゐたが本社出品陳列館もお蔭で教育上の立場から相當念入りに紹介された一般觀覽者は大人が多く演藝館が最も賑つた第六日目（火曜）の催物は午前は活動寫眞午後は一時から[illegible]部員の芝居と擬投手品がある

自由人野球聯盟生る
記者團が參加　四團リーグ戰

臺北に於ける軟式野球熱は日を追うて素晴らしいもので、最近では辯護士團、醫師團、齒科醫師團等夫々野球チームを組織し猛練習を續けてゐるが、今回之等三團に島都在住新聞記者團を加へて四チームにて自由人野球聯盟を組織しリーグ戰を開くことに決定した、試合期日は四月十、十七、二十四の三日曜日で、競技方法はリーグ戰、試合回數七回ゲーム、試合場は新公園と決定した第十日のリーグ戰開始に當つては合同入場式を行ひ西澤市尹の始球式がある筈である、各團では目下孰れも內密に猛練習中であるから定めしファインプレイを見せることであらうと期待されてゐる、試合組合せは次の通りである

▲十日

一時　辯護士團—齒科醫師團

三時　記者團—醫師團

▲十七日

一時　齒科醫師團—醫師團

三時　辯護士團—記者團

▲二十四日

一時　醫師團—辯護士團

三時　齒科醫師團—記者團

色仕掛けで金を捲き上ぐ

臺北北署刑事係[illegible]は數日前より稀代の不良少女として[illegible]中であるが、右は色仕掛けで[illegible]新竹州[illegible]臺北市內古亭町二二〇番地[illegible]氏某（二二）より貸金圖取約十點（價格百餘圓）を捲き上げた他、市內御成町五丁目四番地盲目の[illegible]さん[illegible]氏に金額記入なしの爲替手形を振出さしめて金員を詐取してゐたことが發覺し檢擧されたものである、目下餘罪多數ある見込みで引續き取調べ中

お祭り見物の少年タクシーに觸れ刎飛さる

臺北市南タクシー運轉手黃金[illegible]は四日朝十一時三十分臺北驛前で列車を降りて三高女に向ふ新人生を乘せて老松公學校附近に差しかかつたところ文山郡深坑庄內湖から萬華のお祭り見物のため來北した周炎（[illegible]）が折柄の雜沓に心を浮かせ突然飛び出して前記タクシーにふれたのではね飛ばされて全治一週間の擦過傷を負はされた

春畫を密賣

臺北北署保安係の嚴戒あるにも拘らず隱れて春畫を密賣するものあり、しかもその內容も內臺人を網羅した[illegible]なもの多く[illegible]

いものがあるので[illegible]搜査中のところ三日午[illegible]至り市內建成町三丁目[illegible]下宿[illegible]町二丁目王某[illegible]爲である事判明し北署[illegible]取調べ[illegible]右三名は世を擧げて[illegible]しているる今日[illegible]て[illegible]來るものであるとて[illegible]兩名が[illegible]販に[illegible]に販布した事を自白[illegible]目下餘罪其の他につき[illegible]である

親しみの多い小唄を多く
シグネ、レナ　プログラム

フォッソランド生れのシグネさんとレナ・リンタラさんは五日から臺北で二回公演するが[illegible]の通りである[illegible]觀客に親しみの多い小唄[illegible]である、左は其のプ[illegible]である

一、ダンス　マーケス

二、獨唱　[illegible]　シグネ

三、ダンスと唄　軍艦[illegible]

四、獨唱　[illegible]　シグネ

五、ダンスと唄　アラビ[illegible]

六、獨唱　愛して頂戴

七、アクロバティック・[illegible]　レナ

八、獨唱　浪花小唄　シ[illegible]

九、[illegible]・ダンス　レ[illegible]

十、獨唱　荒城の月

十一、唄とダンス　佐渡[illegible]

十二、シグネ嬢、レナ嬢

ピアノ伴奏[illegible]

肥田景之氏逝く

【東京四日發電通】[illegible]肥田景之翁は[illegible]三日午後[illegible]八十二歲[illegible]自邸にて逝去[illegible]

[illegible]綠蔭の[illegible]地[illegible]平砂丘[illegible]えて[illegible]

父[illegible]儀[illegible]四月四日午後四時四十五分死去致候間生前辱知各位へ謹告候也　追而[illegible]四月五日午後五時自宅出棺佛式にて執行可仕候　昭和七年四月五日　佐久間町二丁目十三番地

男 田中[illegible]　同[illegible]　女[illegible]　同[illegible]　同　久米[illegible]　同　田中[illegible]　同　安保[illegible]　同　宮川[illegible]　同　園部[illegible]　同　小園[illegible]　同　大塚[illegible]　同　村岡[illegible]

漢文臺灣日日新報

對中國之不誠意
政府取長期對抗策

四日東京電。日華停戰會議。已九分成立。然中國屢次食言。難關發現。依然尚存最後的決裂危險。中國主張。日本以現在兵數。長期欲使駐屯上海。財政的困難。協定成立若遲延。則日本必屈從。以無條件撤兵。以此見地。所謂長期抗日政策。使日本重蹈濟南出兵當時覆轍。其對於是。政府一部。謂日本亦取長期對抗策。第一次撤收地點主要數處。欲設堡壘其他永久的軍事施設。而必要以外部隊。歸內地。作和戰兩樣姿勢。對抗中國之不誠意。此主張者大有力云。

停戰二會議
撤收時期問題
將設特別委員會

四日上海電。停戰會議。本日午後三時。與本會同及小委員會併行開會。本日以英國折衷案爲議題。特我軍最後的撤收時期。英國提出相當具體案。最難關之日本撤收時期。本日會議。又設小委員會。

日軍撤退地域監視
共同委員會委員

四日上海電。日華停戰會議。決定設立日本軍撤退地域監視共同委員會。人選大體如左。

日本　重光公使。植田中將。
中國　郭泰祺。黃強。
英國　藍浦遜公使。孫比爾大佐。
美國　戈遜公使。多來爾中佐。
法國　韋爾登公使。波那第陀中佐。
意國　齊奴代理公使。賈拉蒂尼大佐。

滿洲關稅鹽稅差押
責任全在日本
宋子文氏決定聲明

四日上海電。據中國情報。宋子文氏對滿洲稅關及鹽稅。衆中央離脫結果。與總稅務司梅樂和氏協議結果。決定發表左記聲明。滿洲國成立。乃依日本之作嗾。日本行動。破壞中國財政信務整理。今次關稅、鹽稅差押。乃其最顯著之破壞行動。爲此中國及列國所受損失。責任總在日本政府也。

羅南○團
部隊出發
軍司令部發表

四日京城電。軍司令部發表。羅南○團。暨下台寧及咸興部隊所編成混成○○隊。三日午前出發。主力進出龍井方面。一部隊進出琿春方面。

小林中將
入奉軍司令部
重要會議

四日奉天電。第一艦隊司令長官小林中將以下十九名。四日午前六時四十分入奉。與軍司令部。陸海兩將軍。重要會見。

對滿洲國
官長訪藏相
協議融資

四日東京電。森書記官長

糖業試驗場
地址問題續報

督府糖業試驗場地址。自官制發布後。殖產局糖務課長。卽偕吉良技師來南。踏查豫定地。現雖已決定然該場址。係民間所有。或爲公業。或爲個人。自不得不講求買收方法。此事經託南州當局。爲之斡旋。第設買收問題。念切似未能解決。誠恐所有者居奇。或託故遷延。則斷非棘手。據督府之計畫。謂不於一定程度。務欲尊重民意。如有意外苛求。以致阻碍事業進行。斯時決適用土地收用法買收。但該場設置臺南。不特市民直接間接。多受其惠。農民亦得增進福利。此際深望土地業主。豁眼於大處。予以讓步。事或早解決。而州出場長。已定八日正式赴任。是以刻下急於施設者。則爲職員宿舍之建築。與水道電燈之架設云。

汪兆銘氏
乘飛機來滬
勸孫科歸京

四日上海電。廣東派對中央對立。愈表面化。爲此停戰交涉不進展。汪兆銘氏。昨日乘飛行機。自南京來上海。勸告孫科。謂一切誤解。須付諸水流。且去南京。努力政治云。

馮玉祥氏收攬舊部下
力圖回收東北失地
憤國府國難無策

四日上海電。馮玉祥氏。由秘書長黃少谷氏。發表意見如左。

國民政府之國難政策。極無統緒。余投義勇軍。力圖回復東北失地。

馮目下在山東泰山。專心收攬舊部下。

厚東下元將軍以下
凱旋將校抵東京驛

四日東京電。厚東下元兩將軍以下五名凱旋將校。四日午前九時。抵東京驛。陸海軍將星。並多數團體。於驛前迎之。是日九重特遣川岸侍從武官。一行分乘四台自動車。赴偕行社。

厚東師團長等
凱旋將校七名參內
拜謁陛下蒙賜午餐

四日東京電。四日凱旋入京之厚東第十一師團長。下元第二十四混成旅團長。三宅參謀長一行七名。午前十時半。參內宮城。拜謁天皇陛下。次請皇后陛下懿安。一同正午在豐明殿。蒙賜午餐。後就派遣陸軍部隊之狀況。約一時間。親御聽取。同二時退入御。一同感激退下。又厚東。下元兩團長。特蒙賜御紋付銀製花瓶各一個。

觀光船
四日入港
乘客來北觀光

世界觀光船夫拉科尼亞號。搭載觀光團二百五十人。於去四日破曉。入基隆港。一行搭午前八時五十九分發基隆岸壁驛貸切列車。於午前九時五十八分抵臺北驛。全部乘人力車。觀覽龍山寺、植物園、商品陳列館、總督官邸、博物館、及在鐵道旅館午餐。午後自由行動。搭同二時十五分臺北驛發列車。於同四時。歸抵基隆。解纜向上海而去。

高商卒業生
鈍市
就職僅八名

臺北高商新卒業生。除進內地之商大等外。亦努力於就職。然值茲不況之秋。就職困難。會社。銀行自勿待言。官廳方面。亦少採用。卒業生六十七名之中。決定者僅八名。約在一成。殆確定者二名。約在一成狀態。採用就職別。卽國際通運三名。此外基隆炭礦。放送協會。花蓮港電燈。明治製菓。馬尼拉金貨。メリヤス商會。大阪商船組。臺北帝大庶務課。勸業銀行各一名。又從事於自家營業者三名。現尚未就職者達五十餘名云。

兵器獻金
計卅二萬餘圓

既寄贈總督府。及所屬官署同任官等。解散阻止減俸運動部。將殘金千二百五十八錢。決定獻金于兵器獻納金。去一日由財務局主計課藤田囑託。携到軍經理部。遞手續。又至四月一日。軍經理部收入之兵器獻金總額。有卅二萬千九百卅七圓三十九錢。外四分利公債百圓券一枚。

藏相邀有賀木村兩氏
協議政府融資之意

四日東京電。滿蒙融資問題。高橋藏相。四日午後二時。與森官長會見。卽招有賀、木村兩氏。示政府意向而協議。融資方法。最初欲使滿鐵貸付。然考慮事業關係結果。將由朝鮮銀行貸付云。

新驛前倉庫
落成誌祝

彰化驛前廣大線路。於客秋。在來倉庫及積卸場。新建設在同線道側西南隅一帶。寬大宏敞。無與其倫。春初全部告竣。當驛作業團。聯絡各號運送業。訂四月十一、十二日舉行盛大落成式。衆演種種餘興。音樂部有集樂軒聚樂軒登臺奏技云。

桃園軌道
株主總會

桃園軌道株式會社。去三十日。在本社內開第二十回定時株主總會。午前十時。諸株主著席後。簡社長。就議長席。報告當期營業經過之狀況。並細說將來經營之方針。繼就收支計算表。逐條朗讀。畢林監查役。起立報告監查。認爲正確。有一二質問。議長逐條詳細應答後。議利益金處分案。議長提出利益金一萬餘圓。處分帳簿價却金三千圓。配當金六千圓。役員賞與金六百圓。法定積立金五百圓。後期繰越金二千餘圓。滿場一致贊成。繼重役滿期改選之件。取締役五名中。故王式璋君死亡。此缺議不補選。除重役全部重任。再議定重役報酬金之後。又議故王式璋君死亡弔慰金之件。一任重役處理。至十一時半。無事散會。聞該會社當期軌道方面。因桃園大圳。去年七月水路開始。致海岸方面大歉收。當社運搬。受多大之影響。而自動車之方面。臺北線開通後。人氣甚好。乘客日加。營業前途。將來大有厚望云。

南總督初巡視地方
按八日出發十九日歸北

既報南總督。訂來八日發臺北。就初巡視地方之途。隨員決定。堀田交通局總長。友部警務局長。自八日至十三日。小濱內務局長。自十四日至十九日。能澤秘書官。下村技師。小川囑託。吉田技手。片岡屬諸氏。又堀田交通局總長。始終隨行。友部警務局長。從東部。小濱內務局長西部。能澤秘書官。因事務關係。同行赴東部。池田秘書官。因健康關係。同行西部。總督日程如左。

八日上午八時四十六分。發臺北驛。下午零時十二分抵蘇澳。視察漁港。下午六時半。抵花蓮港。晚宿同地。九日。視察花蓮港後。下午三時半。發當地。下午七時二十分抵玉里。是晚宿于同地。

十日午前八時四十分發同地。十一時八分抵鹿野。下午零時二十九分發同地。同一時四十分抵臺東。視察後。是晚宿于當地。

十一日午前九時發同地。視察馬武窟新港後。下午四時抵知本。是晚宿當地。

十二日午前七時發當地。下午七時抵四重溪。投宿旅館。

十三日午前九時半發同地。正午抵潮州。下午零時四十一分抵屏東。同二時五十五分發同地。同三時四十四分抵高雄。是晚宿高雄。

十四日視察各所。十五日午前九時十三分。發同地。十時二十九分抵臺南。視察各所。是晚宿同地。

十六日午前九時五分發同地。十一時十三分抵二水。下午零時二十九分抵水裡坑。一時半抵水社。是晚宿同地。

十七日午前七時發同地。七時二十分抵魚池。八時四十七分抵外車埕。九時半發同地。十時三十七分抵二水。下午零時十四分抵臺中。巡視市內。晚宿同地。

十八日午前八時五十二分發臺中。十時五十八分抵造橋。正午到錦水。下午二時五十分歸抵造橋。同三時二十三分抵新竹。是晚宿同地。

十九日朝初巡市內。下午二時二十六分發同所。同三時五十五分歸抵臺北云。

時評

石頭河子民家。三千餘戶。被兵匪燒成廢墟。可謂慘矣。不死於敵。而死於同胞。此種地方。安能使人安心服業。

○

中華民國之不能自致富強者。在於國中之秩序無有。世觀大富埋於地下。礦業家不敢投資。其他生產的事業亦然。若資本家。得安心投資啓發。國何患不富。國富則兵強。外患何有。

○

南總督初巡視地方。自東臺灣始。開新記錄。聞欲以比較的未開之地方。較比較的已開之地方。而加以研究。如是則視察極度貧困地方。先問民疾苦。以行善政。

○

阿里山。太魯閣峽。均經全島實業大會。可決爲國立公園。必如是乃爲國[illegible]

○

臺灣判任官。最近之裁員類有恩給。或特別陞進而優遇之。獨本島人公校訓導不然。試問得達到恩給之年齡者有幾。何論陞進。此點文教當局。宜設法同情。有以善其後也。

山梨大將無罪

四日東京電。山梨大將以下六名控訴公判。四日午後二時二十分。於東京控訴院。有左記判決言渡。

無罪	山梨半造
懲役九月（執行猶豫二年）	川崎復之助
懲役三月	肥田理吉
懲役三月	後藤長榮
懲役三月	波津久剛
罰金百圓	大井靜雄

又一審川崎雖言渡追懲金五萬圓。此判決不處追懲金。

今川知事
宴實業會委員

今川臺南州知事。去二日午後七時。招待殖產局長。及第十六回全島實業大會代表委員百餘名。在嘉義公會堂後庭。開園遊會。定刻一同入場。立開餘興。有遊廓藝妓等出演長歌「都鳥」。大和演長歌新曲「富士雪」。閉幕後。今川知事致詞。後宮信太郎氏道謝。後各就賓店飲啖。最後賓主舉杯。互祝健康。興會淋漓散會。

臺南贋造票
眞犯捕住
幸僅使用一枚

既報臺銀臺南支店。於去月二十六日。發見五十圓贋造紙幣。在臺南警察署村上。潮川兩部補手。指揮刑事。搜查僞造犯人。旋判明爲臺南州北門郡七股庄青草崙人。黃大財之長男前科二犯。黃寬。年二十四。自事件發覺後。卽走到臺南。被臺南署吉木兩刑事探知追跡。黃聞風更走往恒春。去三十日。被恒春郡警官捕住。一日將寬押到臺南署。由高井司法主任取調結局。寬吏與同所人郭習外一名。共謀贋造。競被捕時。持有給具。鐵筆及筆等諸僞造器具。外有一枚五十圓贋造紙票。而該贋造紙票。僅於二十六日使用。卽被發覺之一枚而已云。

馬公等特命檢閱使
決定安保大將

四日東京電。佐世保鎭守府及馬公要港部特命檢閱使。十一日軍事參議會議。決定選任安保大將。

民家三千餘戶
兵匪燒成廢墟
俄滿良民三百爲人質

四日哈爾賓電。[illegible]（○）圍。從哈爾賓東方烏吉密。[illegible]方面。[illegible]又東鐵東部線石頭河子民家三千[illegible]。予[illegible]北成廢墟。俄滿良民三百[illegible]人質。[illegible]

神女罰拘三天

基隆郡萬里庄野柳人楊氏勤。年十八。及嘉義市西門町五丁目人王氏鳳、年十九。同市新富町三丁目江氏卅。年十九。右三名。現在西門町五丁目七二貸座敷遊春閣。營神女生涯。被該管派出所巡及。卽拘去三十一日午後九時頃。入司法室。由鈴木司法主任。各處以留置三日間云。

及傷姦夫
並出告訴
已則受傷害罪

新竹郡新埔庄新埔一○番地劉榮火。年二十九。其妻劉陳氏碧霞。年二十三。與同庄石頭坑九二番潘兆梯。年四十四。有染。日夜留神密窺其行動。去三月二十九午前十一時半歸家。見其妻不在。疑必在新埔一〇九番地某甲處。遂携帶兇器。邀其弟劉火七。年二十一。同往搜尋。果見兩人同衾歡樂。一時怒髮衝冠。遂出利刃亂砍潘兆梯之頭部及腹部。致負五傷。目下入新竹醫院治療。劉榮火提出姦通告訴。然因出刃傷人。劉榮火兄弟與其妻碧霞。均被提入官裡去。取調結果。去一日已將傷害及姦通兩案。均送入檢察局審問云。

基隆市記念展
再延期三日間

基隆市總會舍落成紀念展第四日。値祭日兼日曜日。臺北、宜蘭方面。往觀者日多。據基隆驛辦理係調查。是日地方觀客。達千數百名。最掉尾之盛況。是夜入場者。無慮一萬二千人。其催物。高女校庭。有模型飛機競技會。參加機凡六十機。飛空亂舞。頗受觀客歡迎。入夜。則有基隆商店二十餘軒之廣告競技。皆凝意匠。閱步市中審查結果。一等爲一福堂菓子店之上海出征軍。二等爲稻田吳服店之御輿。三等爲植田珊瑚店之桃太郎。而木社出品之陳列品。則依然惹客駐足。頗博好評。演藝館之各種活寫影片。半數爲木社所提供。又展覽會。故一般之希望。乃將會期。再延三日間云。

米貴殺人

溫水來者。彰化南郭庄菜園[illegible]人也。生平。[illegible]菜於各地。頗有盈餘。菜園數畝自種。養家族十餘人。外現金二千餘圓貸人。以權子母。不意近來景氣日非。所獲之利。計之尚有不敷家用。客歲末虧耗身邊餘蓄二百餘圓。心頭常有不豫之意。及昨四月一日。聞行人道及米貴。一圓紙能買入白米四升餘。便自言自語。似此米貴。活路又日蹙。與生不如死。是夜竟縊於自家納屋後。及天明。家人發見。救已莫及矣。

社頭信組
謀再復活
近將開總代會

員林郡社頭興農信用組合。爲前不當貸付問題。致新當選之役員全部。不肯就任。此兩三日來。有一部新進青年。力出爲活動。云若果然受命解散。爲爲地方恥辱。主張復活。此回更以萬源氏爲陣頭。欲再組織新役員。目下正極力奔走中。近欲招集臨時總代會決定之云。

金環被奪

新竹州大溪郡龍潭庄三坑子人。林氏秀針。年二十。去二日午後八時五十分。在舊港人林華頭門前。被一本島人出漢抱住。强奪其金製腕環（價格三十九圓）逃去。當局現正搜查犯人。

神明轎班
被自動車轢倒
手足受傷

文山郡景尾集應廟保儀大夫祭典行列。於四日午前十一時四十分頃。過到臺北市新富町一丁目一八番地泉成商店前。[illegible]之文山郡深坑庄[illegible]方換班時。被南國速區斯自動車第六二六號。運轉手七星郡松山庄興雅六六一高金塗。年二十三轢倒。舁人兩手兩足指俱受傷。卽送艋舺如水社治療。其車向艋舺方面進行中。在右側進行。有背成規。南署原野刑事主任以下刑事交通係員。多到現場檢證。卽將運轉手。拘往南署訊問。

虎尾
畜產會議

虎尾庄畜產改良組合。去三十一日午前九時起。在庄會議室。開第三回畜產改良組合定期總會。是日區委員全部出席。

農組會議

虎尾庄農事組合。去三十一日午前九時起。在庄會議室。開代議員會。出席會員十四名。說明後。照原案可決。

蘭農林校長
柳川氏送別會

宜蘭農林學校長。柳川鑑藏氏。者番辭職。不日欲歸內地。同氏自大正十五年四月。創立農林學校當時。就任爲初代校長。終始一貫。功勞不少。茲由該校猿渡教頭。橫山郡守。小島街長。伊藤。黃二州協議發起。擬來六日午後四時。於宜蘭公會堂。爲開餞別會。並呈贈紀念品云。

新莊
監事講習

新莊郡。訂自四月十八日起。三日間。每日午前九時至午後三時。假新莊圖書館爲會場。開監事講習會。

郡衙修築

新莊郡警察課廳舍。爲制度改正前所建築者。爾來因人員增加。事務繁雜。室內狹隘。執務上多生阻礙。經於三月末着手修改之云。

員林
建派出所

員林郡大村庄蓮花池警察官吏派出所。係十數年前所築。腐朽狹隘。難堪使用。昨年來該地方民。擬欲改築。釀出七千餘圓。欲建派出所事務室。宿舍及保甲事務所各一棟。去二日午後二時。於該所深谷員林郡警察課長。松本警部。勝審部補。岩泉部長外數名。及地方有志多數列席舉地鎮式。竣工豫定七月末云。

選組合長

員林郡坡心信用組合。去一日午前九時。集於同組合內。開第一回役員會。銓選組合長。及專務理事。組合長同庄[illegible]黃家求氏。專務黃牛仔氏。

對外滙水
（二日臺銀賣價）

倫敦電信賣	一志八片二六分七
紐育同	三二弗四八分三
孟買同	一〇九留比二分一
新嘉坡同	一三九圓二分一
爪哇同	八三盾四分一
馬尼剌同	一五三圓四分一
上海（參着兩）	九六兩
同（同市銀）	七六圓
漢口參着兩	八六兩
福州同	七五圓二分一
廈門同	七五圓四分一
汕頭同	七五圓四分一
香港同	七七圓四分一
廣東同	七七圓四分一

英美滙水
四日

英美滙水	三弗七六仙四分一

金塊行情
二日

上海金塊	六九〇兩

銀塊行情
四日

倫敦現物	一七片二分一
同先物	一七片一六分九
紐育現物	二九仙七〇分
同先物	三一仙五九分
大連現物	[illegible]
同先物	[illegible]

詩壇

送小室翠雲歸京　天隨　久保得二

太魯閣勝天下稀。峽勢束狹趨海折。嵯峨絕壁雲作脚。映日奇峯紛四圍。鳥道曲々通屋脫。俯瞰溪流雨後肥。欲款碧戶晚投宿。一燈青迸林下扉。飛步若是胡爲者。卻笑纖束愁其腓。鬼奇歷險失聲叫。清晨風冷吹客衣。崇稿如山取巢巧。旅裝添重須早歸。右水猶詳稱高手。方寸衷。來日鉅筆旋三揮。莫怪傾城奪瞻目。棧樹峽石增光輝。畢竟六法通神耳。經營慘澹看化機。行萬里路初快意。敢道玄妙闡世非。

從太魯閣遊覽作。硬語盤空。中有類似昌黎之處。不許技與心相違。作詩亦然。然非老手不能。　潤庵志

人畜無害　今津佛國理學博士發明
專賣特許　イマヅリ蠅取粉
今津蠅取粉。若不購置、則不能應急用世人皆能言之
不獨驅蠅　凡諸蟲類　皆可使其全滅
本舖　大阪大仁本町　今津化學研究所
ハヘ
アブラムシ
シラミ
ケジラミ
ダニ
ノミ
ナンキンムシ

今津佛國理學博士發明
燻蚊大王
專賣特許　イマヅの蚊取線香
人畜無害
到處藥店有販賣
大阪大仁本町今津化學研究所

飛鷹牌煉乳
煉乳之王
美國出品
各處均有出售
莫與[illegible]貨

漢文臺日案內
醫院　專門花柳病科　[illegible]
洋服　服地　[illegible]坂屋
雜件　學生服・カバン　大平町三　鶴島屋
廣告
講習生　[illegible]